



柏原市
総合防災マップ
2026

柏原市 総合防災

マップ

2026
保存版

目の届く場所に
保管してください

いざという時のために！

地震災害

風水害

土砂災害

避難所一覧

マイ・タイムライン

ハザードマップ



市民の皆様には、平素から本市の防災行政推進にご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。近年、地球温暖化の影響により、線状降水帯による記録的な大雨や台風の激甚化が全国各地で相次いでいます。また、南海トラフ巨大地震については、政府の地震調査委員会の発表によれば、今後30年以内の発生確率が「60%から90%程度以上」とされる極めて切迫した状況にあります。加えて、令和6年に発生した能登半島地震では、政府の「全国地震動予測地図」等において強い揺れに見舞われる確率が相対的に低いとされていた地域であっても、ひとたび発生すれば想像を絶する大規模な被害が発生したことを目の当たりにした今、災害は「いつ、どこで起きてもおかしくない」という前提に立ち、日頃から備えを行うことがいかに重要であるかを改めて強く認識しております。

柏原市では、平成29年10月に発生した台風21号の影響により、市域に洪水や土砂災害の被害が数多く発生し、これまでに経験のないほど多くの方が避難されました。幸いにも人的被害はございませんでしたが、これは市民の皆様が日頃から地域の災害リスクを正しく理解し、迅速に行動された結果であると確信しております。

今般、「柏原市総合防災マップ」を2026年版として改訂するにあたり、最新のシミュレーションに基づき内水浸水想定区域の見直しを行うなど、掲載情報の精査・更新を図りました。これにより、洪水や土砂災害に加え、内水によるリスクについてもより正確に把握し、一目で確認することが可能となっております。

私も防災士として東日本大震災をはじめとする現場に赴く中で、日頃からの備えがいかに大切かを実感しております。災害からご自身やご家族の身を守り、いざという時にご近所や地域の皆様が互いに助け合うことができますよう、この「柏原市総合防災マップ」をご活用いただければ幸いです。



柏原市長 富宅 正浩

目次

■ 警戒レベル	1	■ 土砂災害	10
■ 避難行動判定フロー	2	こんな変化に注意	
■ 防災情報	3	警戒区域の種類	
避難情報等の伝達手段		避難のポイント	
防災行政無線の紹介		土砂災害に関する	
災害用伝言ダイヤル171		避難情報の発令基準	
災害情報の入手方法		■ 避難所一覧	12
■ 地震災害	4	■ マイ・タイムライン	14
震度分布図		マイ防災マップ	
震度階級表		■ 非常時持出品・備蓄品	16
液状化可能性図		■ 地域防災活動	17
長周期地震動		自助・共助・公助とは	
地震発生時の行動		自主防災組織の協力	
室内の安全対策		避難行動要支援者の	
家の安全対策		避難誘導ポイント	
■ 風水害	8	■ ハザードマップ	19
雨の降り方と災害について		●石川・原川の洪水	52
洪水に関する		●ため池ハザードマップ	55
避難情報の発令について		■ 避難所生活	56
洪水予報の基準水位		■ わが家の防災メモ	57
気象情報の種類と発表基準			
氾濫の種類			
自動車による避難のリスク			
大雨の際の危険箇所			
浸水時の水平避難と垂直避難			

警戒レベル

それぞれの警戒レベルに相当する情報を収集し、早めの避難行動の判断に役立ててください。柏原市からの避難情報の発令に留意するとともに、避難情報が発令されていなくとも身の危険を感じたら自ら避難の判断をしてください。

警戒レベル5では災害が発生して避難できなくなる場合もあることから、警戒レベル3や4の段階で避難することが重要です。

警戒レベル	避難情報等	避難行動等	警戒レベル相当情報(例)
5	緊急安全確保 災害発生または切迫した段階で発令 (柏原市が発令)	命の危険 直ちに安全確保	警戒レベル5相当情報 レベル5氾濫特別警報 レベル5大雨特別警報 等
~~~~~ <警戒レベル4までに必ず避難!> ~~~~~			
4 全員避難	<b>避難指示</b> 地域の状況に応じて緊急的に避難を促す場合等に発令 (柏原市が発令)	<b>危険な場所から 全員避難</b>	<b>警戒レベル4相当情報</b> レベル4氾濫危険警報 レベル4土砂災害危険警報 等
3 高齢者等は避難	<b>高齢者等避難</b> (柏原市が発令)	<b>危険な場所から 高齢者や障がいのある人等は避難</b>	<b>警戒レベル3相当情報</b> レベル3氾濫警報 レベル3大雨警報 等
2	<b>大雨・洪水 高潮注意報</b> (気象庁が発表)	<b>自らの 避難行動を確認</b>	<b>警戒レベル2相当情報</b> レベル2氾濫注意報 等
1	<b>早期注意情報</b> (気象庁が発表)	<b>災害への心構えを 高める</b>	

警報等が発令されても、警戒レベル・避難指示等の避難情報が発令されるとは限りません。警戒レベル・避難指示等の避難情報は、気象状況や市内の被害状況等を総合的に判断して市が発令します。

### 警報・注意報の情報名に「レベル」が付記されます

◎発表される注意報の名称にレベルが付記されます。避難行動と直結するレベルがすぐわかり、避難判断の目安が明確になります。  
【変更例】  
(旧)「大雨警報」 →(新)「レベル3大雨警報」

### 「警戒レベル4相当」の情報は「危険警報」として発表されます

◎危険な場所から避難が必要な状況であるレベル4相当の情報が「危険警報」として発表されます。  
【変更例】  
(旧)「土砂災害警戒情報」 →(新)「レベル4土砂災害危険警報」

### 河川の氾濫の危険度の伝え方が変わります(特別警報など)

◎従来の「洪水警報」「洪水注意報」は廃止されます。今後は河川の区分に応じ伝え方が変わります。  
【変更例】  
(旧)「洪水警報」 →【洪水予報河川】(新)「レベル3氾濫警報」  
→【洪水予報河川以外の河川】(新)「レベル3大雨警報」  
◎河川の氾濫に関し「レベル5氾濫特別警報」が新設されます。

### 線状降水帯の発生などは「気象防災速報」として発表します

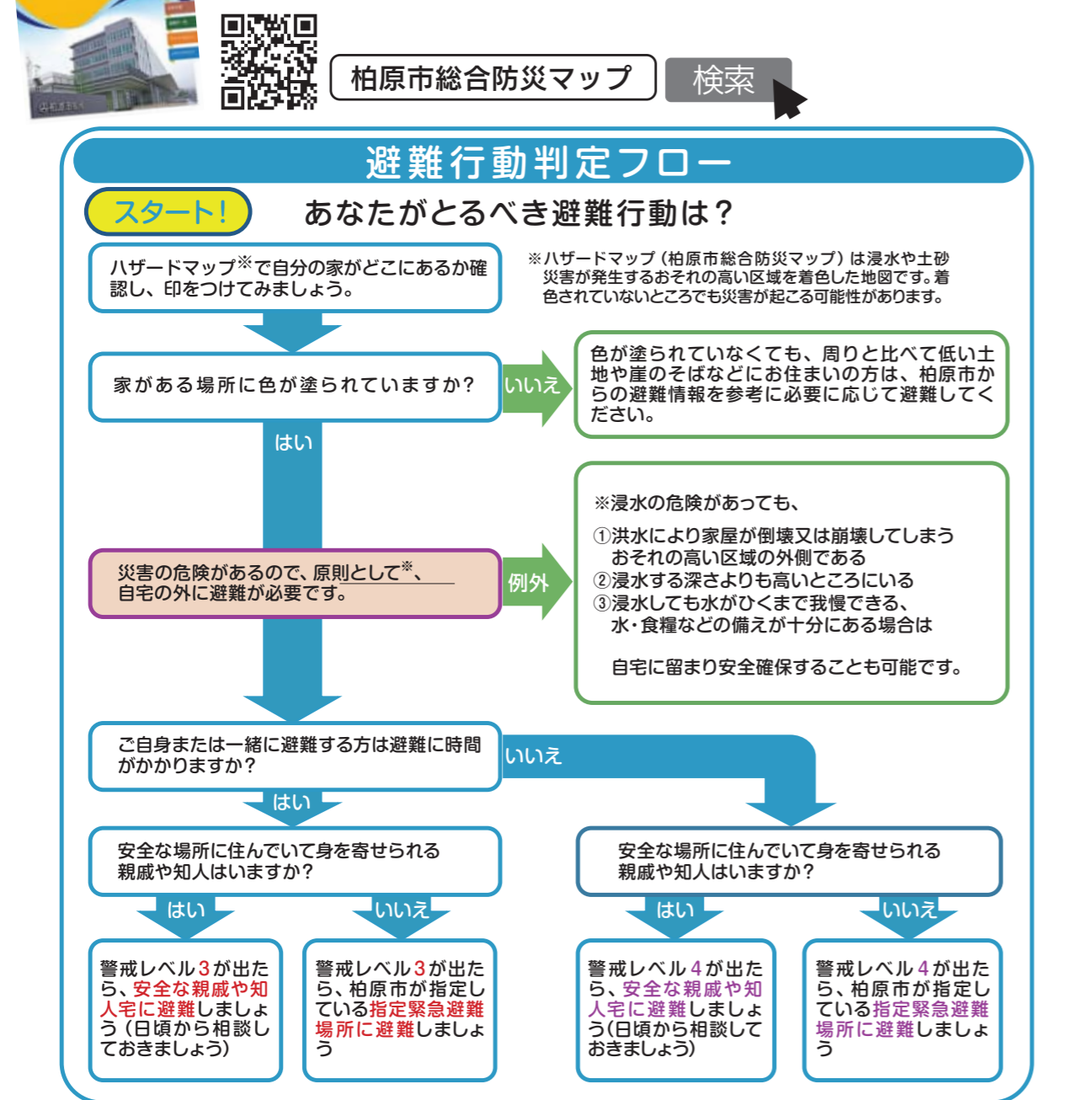
◎極端な現象は新たに「気象防災速報」として発表します。  
【変更例】  
(旧)「顕著な大雨に関する気象情報」 →(新)「気象防災速報(線状降水帯発生)」  
(旧)「記録的短時間大雨情報」 →(新)「気象防災速報(記録的短時間大雨)」

# 避難行動判定フロー

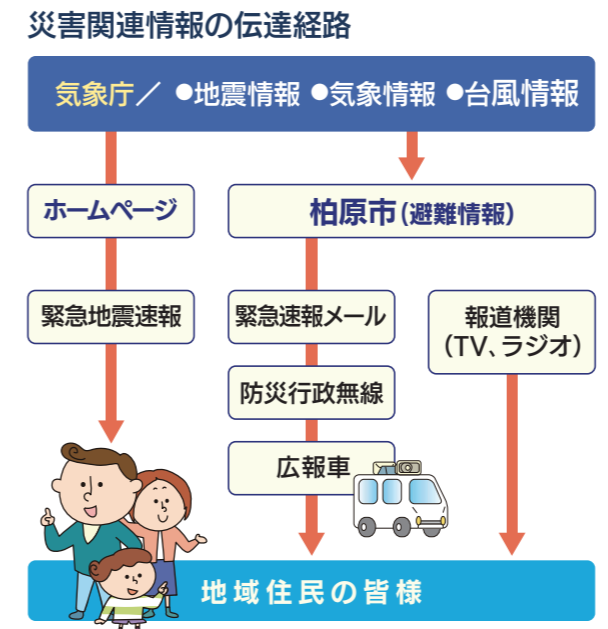
# 防災情報

今のうちに、**自宅が安全かどうかを確認しましょう!**

柏原市総合防災マップ



## 避難情報等の伝達手段



## 防災行政無線の紹介

柏原市では、災害情報などの重要な情報を市民の皆さんにお伝えするために、市内23カ所に、防災行政無線屋外スピーカーを設置し、災害情報等をお知らせする放送を行っています。

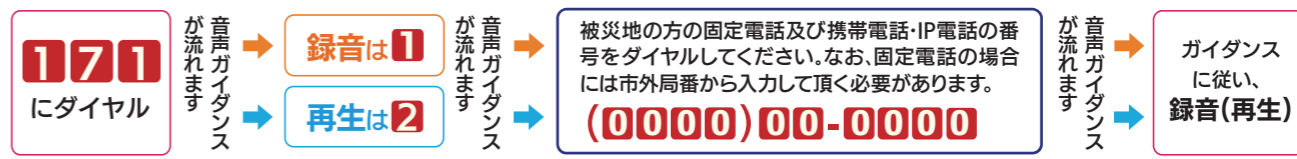
全国瞬時警報システム(Jアラート)から提供される情報の伝達も可能となり、また、気象庁から発信される気象情報や緊急地震速報など、通信衛星を通じて自動的に市内に放送されます。

放送を聞き逃したときや、内容が聞き取りづらかった場合に電話で確認できます。

シキューコール  
**072-971-4956**

## 災害用伝言ダイヤル171

171災害用伝言ダイヤル 電話を利用して被災地の方の安否情報を確認する「声の伝言板」です。



## 災害情報の入手方法

- インターネットなどを利用して様々な防災情報を見ることができます。
- 河川防災情報【大阪府】  
<https://www.osaka-kasen-portal.net/suibou/>
  - 川の防災情報 レーダ雨量【国土交通省】  
<https://www.river.go.jp/kawabou/>
  - 今後の雨(降水短時間予想)【気象庁】  
<https://www.jma.go.jp/bosai/kaikotan/>
  - 防災情報メール【大阪府】  
 地域に発表された気象情報や避難情報などの防災情報をメールで携帯電話にお知らせします。右の二次元コードを読み込むか次のアドレスを入力し、空メールを送信してください。  
[touroku@osaka-bousai.net](mailto:touroku@osaka-bousai.net)
  - 川の防災情報【国土交通省】  
 雨雲の動きや全国の川の水位などの情報を携帯電話で見ることができます。次のURLにアクセスしてください。  
<https://www.river.go.jp/index>
  - キキクル(危険度分布)【気象庁】  
<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/>
  - 柏原市LINE  
 「柏原市公式LINE@」。イベントや災害情報など柏原の情報を発信します。ぜひ柏原市公式LINE@アカウントを友だちに登録してみてください。  
<https://www.city.kashiwara.lg.jp/docs/2014101600043/>
  - 柏原市公式X(旧Twitter)  
 柏原市における災害等に関する情報を発信します。皆様の身近な防災対策にご活用いただきませうようお願い致します。なお、返信やリポスト、フォローはしておりません。  
<https://x.com/CityKashiwara>

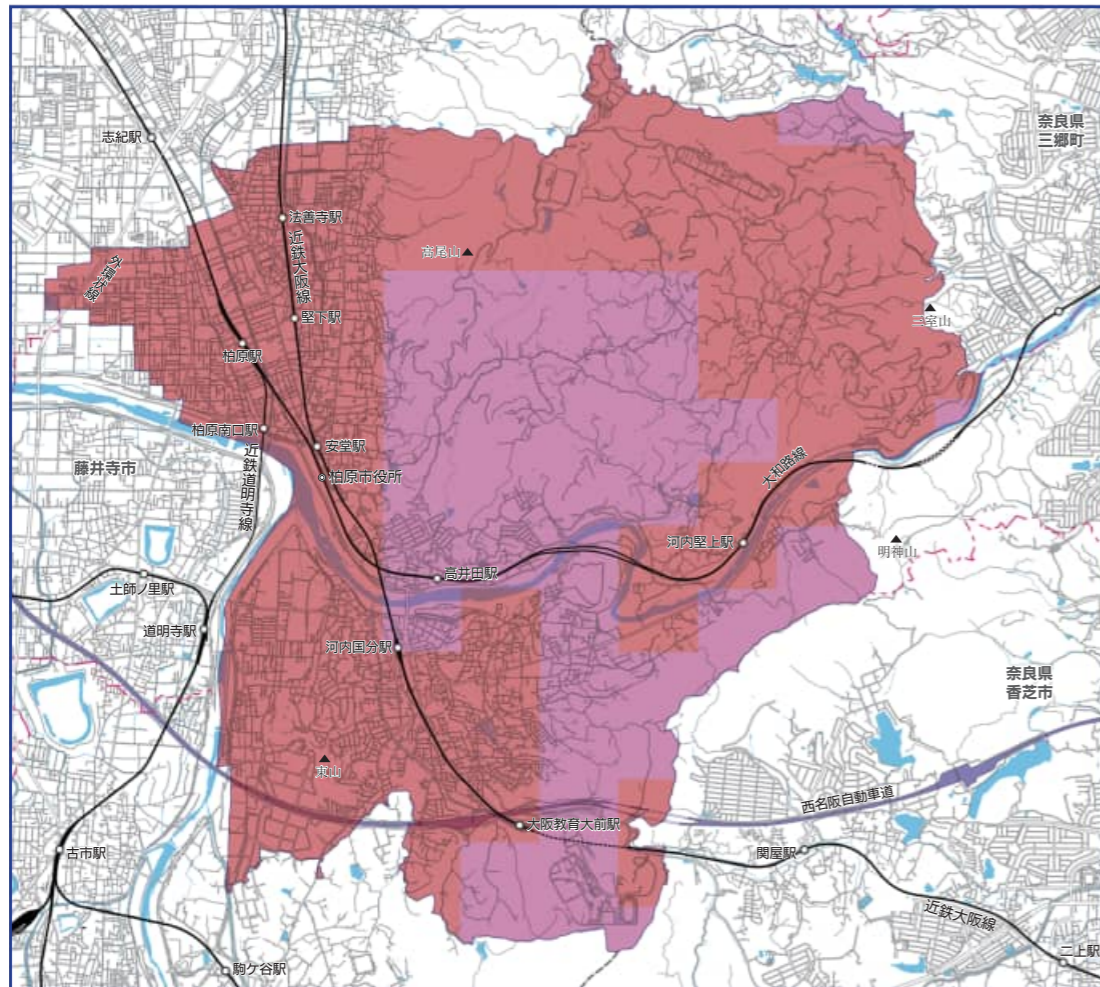
## 逃げ遅れを防ぐために「個別避難計画」を作りましょう!

「個別避難計画」とは、災害時に自力で避難することが難しい方(要避難行動支援者)が、一人ひとりの状態に合わせて、「誰が支援して」「どこへ」「どうやって」避難するかをあらかじめ決めておくものが「個別避難計画」です。

詳細はこちら

# 地震災害

## 震度分布図

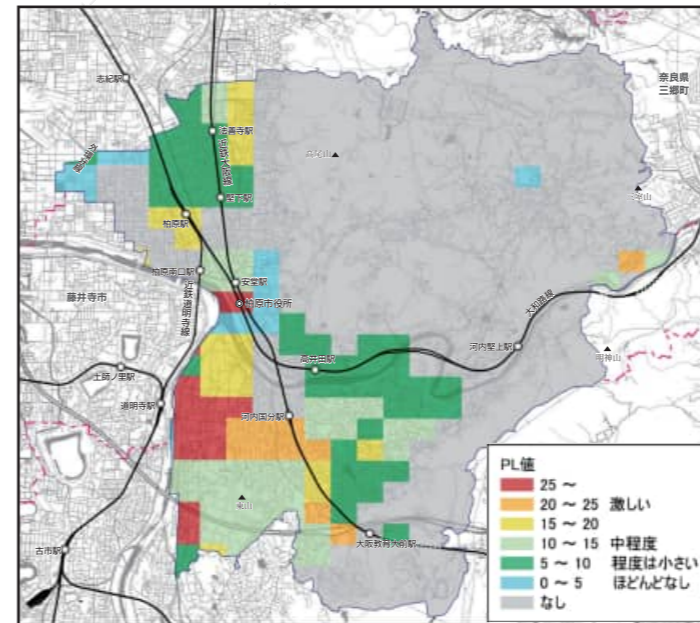


この震度分布図は上町断層帯、生駒断層帯、南海トラフ、3つの地震を重ねて最大となる震度をもとに作成しています。実際の地震発生時には、震源の位置、規模、自然条件などにより揺れ方がかわります。表示されたとおりの状況が発生することを示すものではありません。

## 震度階級表

震度 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ほとんどの人が驚く。</li> <li>●電灯などのつり下げ物が大きく揺れる。</li> <li>●すわりの悪い置物が、倒れることがある。</li> </ul>	震度 6弱	<ul style="list-style-type: none"> <li>●立っていることが困難になる。</li> <li>●壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。</li> <li>●耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。</li> <li>●ドアが開かなくなることがある。</li> </ul>
震度 5弱	<ul style="list-style-type: none"> <li>●大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。</li> <li>●棚にある食器類や本が落ちることがある。</li> <li>●固定していない家具が移動することがあり、不安定なものには倒れることがある。</li> </ul>	震度 6強	<ul style="list-style-type: none"> <li>●はわないと動くことができない。</li> <li>●耐震性の低い木造建物は、傾くものや倒れるものが多い。</li> <li>●がけ崩れが多発し、大規模な地すべりや山の崩壊が発生することがある。</li> </ul>
震度 5強	<ul style="list-style-type: none"> <li>●物につかまらなさと歩くことが難しい。</li> <li>●棚にある食器類や本で落ちるものが増える。</li> <li>●補強されていないブロック塀が崩れることがある。</li> </ul>	震度 7	<ul style="list-style-type: none"> <li>●耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがある。</li> <li>●耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物は、倒れるものが増える。</li> </ul>

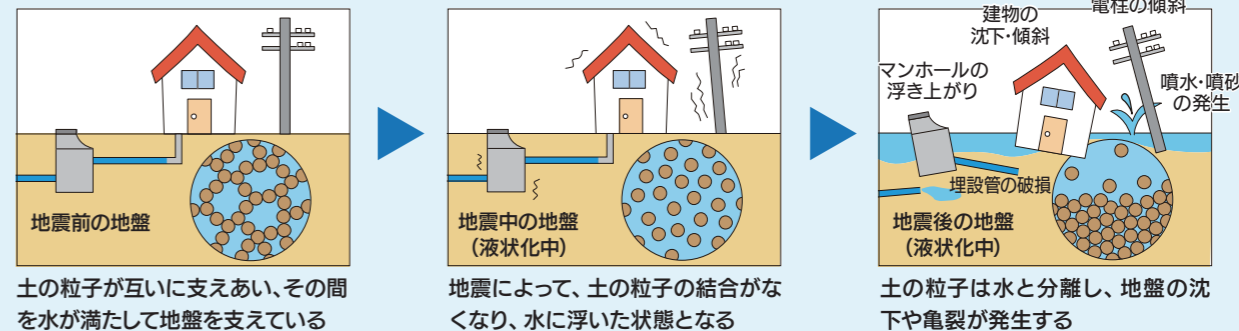
## 液状化可能性図 (南海トラフの最大クラスの地震)



- PL値:その地点での液状化の危険度を表す値です。
- 推計は250mメッシュ単位で実施しており、メッシュ内の平均的な地盤情報を用いているため、個々の宅地や事業所における液状化可能性とは必ずしも一致しません。
- 液状化可能性が低いとされている地域について、液状化が発生しないことを保証するものではありません。

### 液状化現象とは

液状化とは、地震が発生して地盤が強い衝撃を受けると、今まで互いに接して支えあっていた土の粒子がバラバラになり、地盤全体がドロドロの液体のような状態になる現象のことをいいます。液状化が発生すると、地盤から水が噴き出したり、また、それまで安定していた地盤が急に柔らかくなるため、その上に立っていた建物が沈んだり(傾いたり)、地中に埋まっていたマンホールや埋設管が浮かんだり、地面全体が低い方へ流れ出すといった現象が発生します。



出典:国土交通省ウェブサイト([https://www.mlit.go.jp/toshi/toshi_fr1_000010.html](https://www.mlit.go.jp/toshi/toshi_fr1_000010.html))

## 長周期地震動

令和5年2月から長周期地震動による被害の可能性がある場合も、緊急地震速報を発表することになりました。

### ●長周期地震動とは

大きな地震で生じる、周期(揺れが1往復するのにかかる時間)が長い大きな揺れのことを長周期地震動といいます。

#### 特徴

- 高層ビルを、長時間にわたって大きく揺らす。
- 遠くまで伝わりやすい性質がある。
- 震源が浅くて大きな地震ほど長周期地震動が発生しやすくなる。

### ●長周期地震動階級

高層ビルでの長周期地震動による揺れの大きさは、震度ではわからないため、「長周期地震動階級」という目安で表します。

長周期地震動階級表(高層ビルにおける人の体感・行動、室内の状況)

階級	人の体感・行動	室内の状況
階級1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げものが大きく揺れる。
階級2	室内で大きな揺れを感じ、物につかまりたいと感じる。物につかまらなさと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。
階級3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。
階級4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。

出典:気象庁

# 地震災害

## 地震発生時の行動



### 家の中

- ドア・窓** 逃げ道をつくらう!  
揺れてドアがゆがんで開かなくなるおそれがあるので、ドアや窓を開けて逃げ道をつくりましょう。
- ガスコンロ** 火を消そう!  
できるだけ早くガスコンロやストーブなどの火を消しましょう。ただし、揺れが大きい時はおさまるまで自分の身を守りましょう。
- 冷蔵庫・本棚・食器棚** 棚などのそばから離れよう!  
冷蔵庫や本棚、食器棚などが倒れて中のもので落ちてくるので、座布団などで頭部を守りながら、テーブルや机の下に隠れて揺れがおさまるのを待ちましょう。
- 窓ガラス・食器など** 靴をはいて動く!  
飛び散った窓ガラスや食器の破片などでケガをするかもしれないので、部屋の中でも底の厚い靴をはきましょう。



### 外出中・屋外

- 電柱・電線** 電柱には近寄らない!  
地震が起っても電柱には近づかない!電柱が傾いたり、電線が切れて垂れ下がったりします。切れた電線は危険なので絶対に触らないようにしましょう。
- 道路** 車道に飛び出さない!  
大きな揺れのときは、車もまっすぐ走れないのでとても危険です。あわてて車道に飛び出さないようにしましょう。
- 屋根瓦・看板・窓ガラス** 上から落ちてくるものに注意!  
屋根瓦や看板、窓ガラスなどが落ちてくる危険があるので、カバンやランドセルで頭部を守りながら、広い場所や安全な建物の中に避難するようにしましょう。
- 自動販売機・ブロック塀** 倒れてくるものに気を付ける!  
道端の自動販売機や家のブロック塀、門柱など、倒れてきそうなものや古い建物のそばから離れるようにしましょう。

## さまざまな状況下で

### 職場

OA機器やキャビネットなどから離れ、頭部を保護して机の下に隠れましょう。



### 運転中

ハザードランプを点灯し、周囲に注意しながら、徐々にスピードを落として、緊急車両の妨げにならないよう道路の左側に停車します。揺れがおさまるまでは車外に出ず、ラジオから情報を入手します。避難の際は車のキーをつけたまま、ドアをロックせずに窓を開めます。連絡先メモを見えるところに残り車検証や貴重品などを持って徒歩で避難します。

### エレベーターの中

すべての階の停止ボタンを押し、最初に止まった階で降ります。ただし、降りる前にはその階の状況を確かめましょう。

### 山・丘陵地

まず落石から身を守ります。地震で地盤がゆるみ、崩れやすくなっている可能性があるため、げけや急傾斜地などには近づかないようにしましょう。

### 地下街

バッグなどで頭部を保護します。停電になっても非常灯がつくまで動かないようにしましょう。

### 電車・バスの中

急停止することがあります。座席に座っている時は、姿勢を低くして頭部をカバンなどで保護し、立っている時は手すりや吊り革にしっかりつかまりましょう。停車後は、乗務員の指示に従いましょう。

### 学校・塾

慌てて外に飛び出したり、勝手に家に帰ったりせず、先生の指示に従いましょう。教室にいる時は机の下などに隠れます。体育館や廊下、運動場などでは真ん中に集まってしゃがみます。

### デパート・スーパー

バッグや買い物かごなどで頭部を保護し、ショーケースなど倒れやすいものから離れましょう。あわてて出口に殺到せず、係員の指示に従います。エレベーターが動いていても、絶対に使わないようにしましょう。

### 映画館・劇場

バッグなどで頭部を保護し、座席の間に身を隠して揺れがおさまるのを待ちます。停電しても誘導灯や非常灯がつかますので、係員の指示に従い落ち着いて避難しましょう。

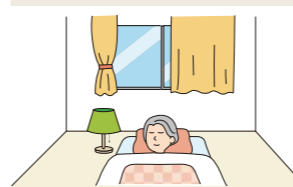


## 室内の安全対策



### 家の中に逃げ場としての安全な空間をつくる

部屋がいくつもある場合は、人の出入りが少ない部屋に家具をまとめて置く。無理な場合は、少しでも安全なスペースができるよう配置換える。



### 寝室、子どもやお年寄りのいる部屋には家具を置かない

就寝中に地震に襲われると危険。子どもやお年寄り、病人などは倒れた家具が妨げとなって逃げ遅れる可能性がある。

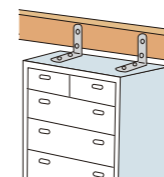


### 安全に避難するため、出入口や通路にもものを置かない

玄関などの出入口までの通路に、家具など倒れやすいものを置かない。また、玄関にいろいろなものを置くと、いざというときに、出入口をふさいでしまうことも。

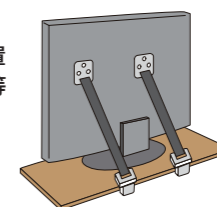
### タンス・本棚

L字金具や支え棒などで固定する。二段重ねの場合はつなぎ目を金具でしっかり連結しておく。



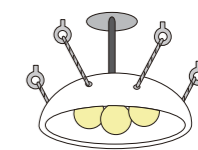
### テレビ

できるだけ低い位置に転倒防止ベルト等で固定して置く。



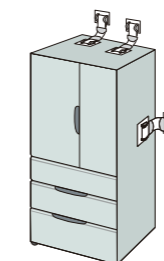
### 照明

チェーンと金具を使って数箇所止める。蛍光灯は蛍光管の両端を耐熱テープで止めておく。



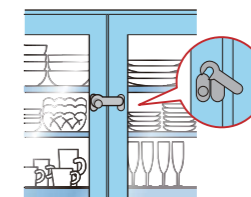
### 冷蔵庫

所定の取り付け場所(運搬用取っ手など)を転倒防止ベルトで壁や柱に固定する。



### 食器棚

L字金具などで固定し、棚板には滑りにくい材質のシートやふきんなどを敷く。重い食器は下の方に置く。扉が開かないように止め金具をつける。



## 家の安全対策

### 屋根

不安定な屋根のアンテナや、屋根瓦は補強しておく。

### ベランダ

植木鉢などの整理整頓を。落ちる危険がある場所には何も置かない。

### 窓ガラス

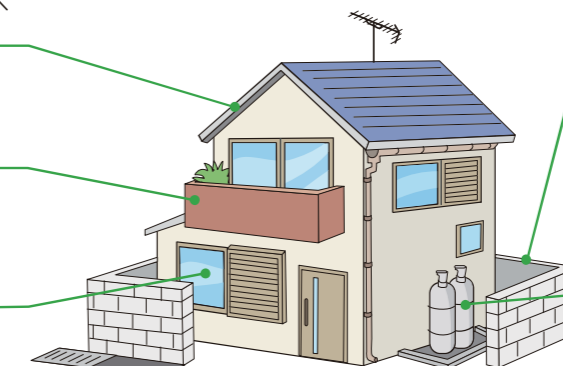
飛散防止フィルムをはる。

### ブロック塀・門柱

土中にしっかりとした基礎部分がないもの、鉄筋が入っていないものは危険なので補強する。ひび割れや鉄筋のさびも修理する。

### プロパンガス

ボンベを鎖で固定しておく。



## 木造住宅の耐震補助制度

柏原市では、南海トラフ地震や上町断層帯、生駒断層帯による地震など、甚大な被害をもたらす大地震の危険性が指摘されています。特に昭和56年5月31日以前に建てられた木造住宅は耐震性能が低いことが多く、対策が急務です。

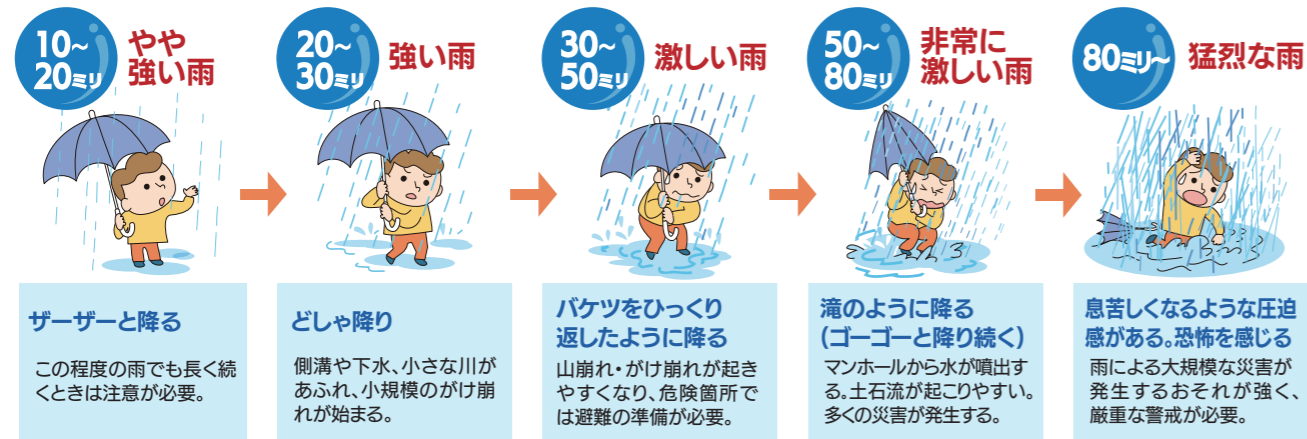


詳細はこちら

# 風水害

## 雨の降り方と災害について

雨の降り方から被害の予想ができます。雨の降り方に注意し、警報や避難情報が出る前でも、危険と判断すれば、避難などの準備をしたり自主的に避難することも大切です。〔雨量は1時間雨量(ミリ)〕



## 風の強さと吹き方

風速の単位m/sは、1秒間に進む距離(m)



## 洪水に関する避難情報の発令について

市では、市域を流れる河川について、水位が著しく上昇し、洪水発生危険性が高まると、避難が必要な浸水の想定区域を含む下記の地域を対象に避難情報を発令いたします。

### 大和川

危険度に応じ、下記のとおり市域の発令対象区域を2つのブロックに分けて段階的に避難情報を発令いたします。

対象地域	ブロック①	ブロック②
対象地域	高井田、青谷、国分本町1~4丁目、国分市場、田辺1丁目、国分西、片山町、玉手町、円明町、石川町	本郷、大正、古町、今町、上市、清州、堂島町、河原町、法善寺、平野1丁目、大泉、太平寺、安堂町

※水位はいずれも柏原水位観測所での数値

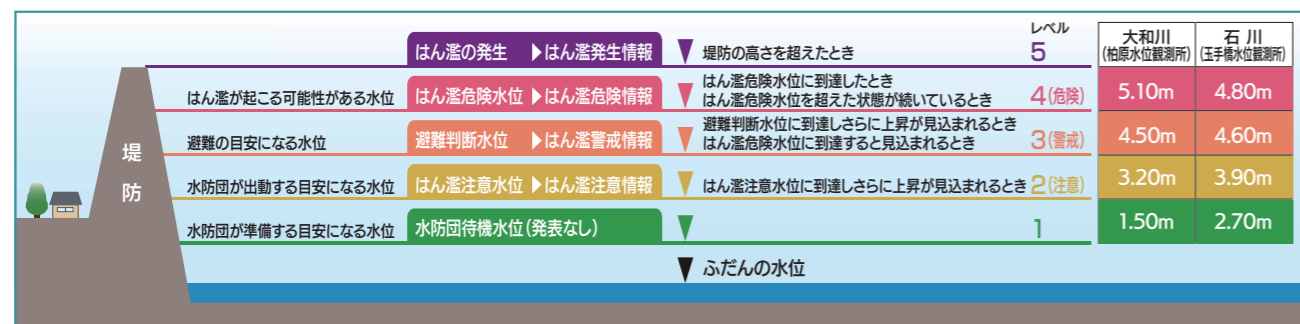
### 石川 (エリア:右岸)

対象地域	片山町 玉手町 円明町 石川町
------	--------------------------

浸水想定区域内にお住まいの方や、区域外でも浸水の危険性を感じる方は発令される避難情報に注意し、適切な避難行動をとってください。

## 洪水予報の基準水位

※大和川や石川の水位が増え、洪水のおそれがあるとき、水位の状況により気象庁が国や大阪府と共同で水防活動や皆様方の避難行動の参考となるように洪水の予報を行っています。



## 気象情報の種類と発表基準

注意報	災害が起こるおそれのあるときに注意を呼びかけて行う予報
警報	重大な災害が起こるおそれのあるときに警戒を呼びかけて行う予報
特別警報	警報発表基準をはるかに超える大雨等が予想され、重大な災害の起こるおそれが著しく高まっている場合

特別警報が発表されたら「ただちに、命を守るための行動をとる」

## 氾濫の種類

雨量の増加によってもたらされる氾濫には、川から水があふれたり堤防が決壊して起こる「洪水」と、街中の排水が間に合わず、排水路などからあふれ出す「内水」の2タイプがあります。

### 洪水

大雨の水が川に集まり、川の水かさが増し堤防を越える、あるいは堤防が決壊して川の水が外にあふれておきる洪水。氾濫が起きると一気に水かさが増しますので、最大の注意が必要。

### 内水

その場所に降った雨水や、周りから流れ込んできた水がはげきせずに溜まっておきる水害。川の水位が何mに達すれば警報を出すなどの対応が難しいため、注意が必要。

## 自動車による避難のリスク

自動車が冠水した道路を走行する場合、水深が車両の床面を超えると、エンジン、電気装置等に不具合が発生するおそれがあります。また、水深がドアの高さの半分を超えると、ドアを内側からほぼ開けられなくなります。

- 水深が床面を超えると、電気装置が損傷し、自動スライドドアやパワーウィンドウが動作しなくなるおそれ
- 吸気口から浸水するとエンジンが停止し、再始動しなくなるおそれ(速度が大きいと浸水しやすくなる)
- 水流がある場合、車両が流されるおそれ
- タイヤが完全に水没すると、車体が浮いて移動が困難になるおそれ
- 水深がドアの下端にかかる場合、車外の水圧により内側からドアを開けることが困難となり、ドアの高さの半分を超えると、内側からほぼ開けられなくなるおそれ
- ※内外の水圧差がなくなるまで浸水すると、内側からドアが開くようになります。
- 脱出用ハンマーで割れる(合わせガラスは割れない)
- マフラーから浸水するとエンジンが停止し、再始動しなくなるおそれ

## 大雨の際の危険箇所

### 地下道(アンダーパス)・低い土地

鉄道の下など路面が低くなっているところは、水がたまる恐れがあるので、車で入らないようにしましょう。浸水・冠水の危険を感じたら、速やかに車を高台に移動させましょう。

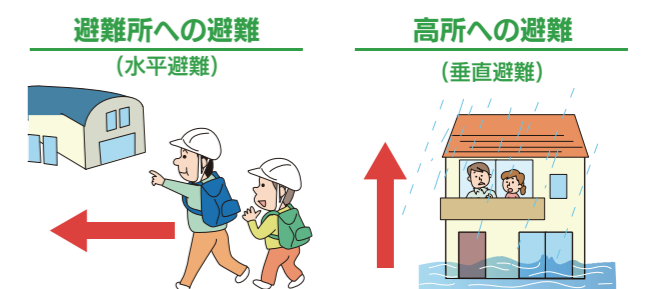


- ①JR大和路線下(今町1丁目4)
- ②近鉄大阪線下(国分本町1丁目1)
- ③近鉄大阪線下(国分本町1丁目2)
- ④近鉄大阪線下(国分本町1丁目3)
- ⑤近鉄大阪線下(旭ヶ丘4丁目)

## 浸水時の水平避難と垂直避難

風水害では早めの避難が重要です。ただし、すでに避難経路が浸水しているなど、危険が間近に迫っている状況での無理な避難行動はできるだけ避けなければいけません。

そのような場合は、避難所への移動(水平避難)だけでなく、近隣ビルの高層階や自宅の2階といった高い場所への移動(垂直避難)を行い救助を待つという判断も必要です。



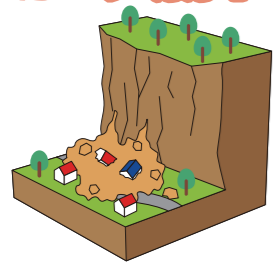
# 土砂災害

## こんな変化に注意

近年、局所的に降る大雨により、全国的に土砂災害が多発しています。局所的に降る大雨は事前の予測が難しく、一瞬にして被害が発生してしまいます。土砂災害警戒区域等にお住まいの方は、前兆現象などに十分注意し、早めに避難してください。

## がけ崩れ

地中にしみ込んだ雨水で柔らかくなった土砂が斜面から突然崩れ落ちる現象。一瞬のうちに崩れ落ちるので、逃げ遅れなどで被害が大きくなります。



急な斜面が崩れる

### がけ崩れの前ぶれ



がけから小石がパラパラ落ちてくる。



樹木が揺れたり、かたむいたりする。



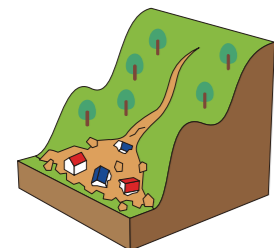
斜面から水がわき出る。



斜面にひび割れができる。

## 土石流

谷や斜面に溜まった土・石・砂などが、大雨による水とともに一気に流れ出す現象。スピードが速く、破壊力も大きいので、広範囲に大きな被害が出ます。



山から崩れた土や石が水と一しょになって、ものすごい勢いで流れ下ってくる

### 土石流の前ぶれ



川や沢の中でゴロゴロという音があったり、火花が見えたりする。

上流の山が崩れ、大きな石がぶつかり合いながら流れてくるため。



川や沢の流れがにごり、流木が混じり始める。

上流の山が崩れて、土砂や木が川や沢を流れているため。



地鳴りや山鳴り、異常なおこがする。

上流で山が崩れているため。

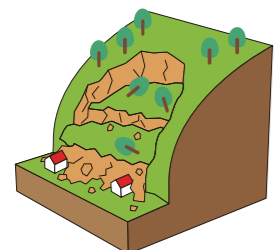


雨がふり続けているのに川や沢の水が減る。

上流の川や沢が崩れた土砂でせき止められているため。土石流の危険がせまっている。

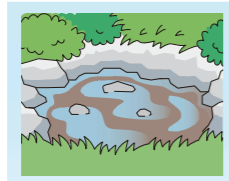
## 地すべり

比較的緩やかな斜面で地中の粘土層がゆっくりと動き出す現象。一度に広範囲で発生するので、住宅や道路などに大きな被害が出ます。



やや傾斜のゆるい斜面が、広い範囲にわたってかたまりのまま動く

### 地すべりの前ぶれ



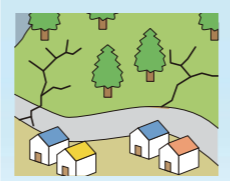
池の水がにごったり、減ったりする。



山の樹木がザワザワとさわぐ。木の裂ける音や木の根が切れる音がする。地鳴りや山鳴りがする。



わき水が増える。



地面にひび割れや段差ができる。

## 警戒区域の種類

基礎調査を実施して、土砂災害のおそれのある区域等を指定します。

### 土砂災害警戒区域

(通称:イエローゾーン)

#### 急斜面地の崩壊

- 傾斜度が30度以上で高さが5m以上の区域
- 急傾斜地の上端から水平距離が10m以内の区域
- 急傾斜地の下端から急傾斜地の高さの2倍(50mを超える場合は50m)以内の区域

#### 地すべり

- 地すべり区域(地すべりしている区域または地すべりするおそれのある区域)
- 地すべり区域下端から、地すべり地塊の長さに対応する距離(250mを超える場合は、250m)の範囲内の区域

#### 土石流

- 土石流の発生のおそれのある溪流において、扇頂部から下流で勾配が2度以上の区域

### 土砂災害のおそれがある区域



#### 警戒避難体制の整備

土砂災害から生命及び身体を守るため、災害情報の伝達や避難が早くできるように警戒避難体制の整備を図ります。

【柏原市】

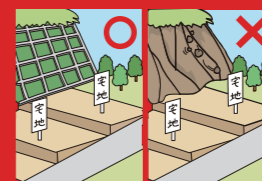
### 土砂災害特別警戒区域

(通称:レッドゾーン)

急傾斜地の崩壊に伴う土石等の移動等により、通常の建築物が崩壊し住民の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれのある区域。

※ただし、地すべりに係る土石等の移動等により建築物に作用する力の大きさについては、作用した時から30分間経過したときにおいて作用するものとされています。また、地すべりに係る特別警戒区域は地すべり区域の下端から60mの範囲内で指定することとされています。

### 土砂災害警戒区域のうち、建物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域



特定の開発行為に対する許可制  
住宅地分譲や要配慮者利用施設の建築のための開発行為は、基準に添ったものに限って許可されます。

【大阪府】



#### 建築物の構造規制

居室を有する建築物は、作用すると想定される衝撃等に対して建築物の構造が安全であるかどうか建築確認がされます。

【大阪府】



#### 建築物の移転勧告

土砂災害時に損壊が生じ、住民の生命または身体に著しい危害が生ずるおそれのある建築物の所有者に対し、移転等の勧告が図られます。

【大阪府】

## 避難のポイント

- 1 土砂災害警戒区域から、できるだけ早く外に出る
- 2 周囲の状況を確認し、できるだけ浸水していない場所を歩く
- 3 土石流は、土砂の流れる方向に対してできるだけ直角に避難する
- 4 屋外への避難が困難な場合は、建物の斜面とは反対側の2階以上の部屋へ移動する
- 5 深夜など、外が暗くて避難することが危険な場合は、無理な避難をしない

## 土砂災害に関する避難情報の発令基準

市では、土砂災害発生の危険性が高まると大阪府が指定する土砂災害警戒区域、特別警戒区域を含む下記の地域を対象に避難情報を発令いたします。土砂災害警戒区域等内にお住まいの方や区域外でも急斜面等に隣接する場所にお住まいの方は発令される避難情報に注意し、適切な避難行動をとってください。

地区	対象地域
堅下地区	法善寺4丁目、平野1・2丁目、山ノ井町、大槻3・4丁目、太平寺2丁目、安堂町、高井田
堅上地区	雁多尾畑、青谷、本堂、峠
国分地区	国分本町4・7丁目、国分市場1・2丁目、国分東条町、田辺2丁目、旭ヶ丘4丁目、玉手町、円明町

## 住宅の移転・補強の補助

市では、土砂災害特別警戒区域内の住宅の移転・補強について支援を行っています。



詳細はこちら

# 避難所一覧

## 指定緊急避難場所

災害が発生し、または発生するおそれがある場合に、速やかにその危険から逃れ自らの生命を守るために、一時緊急的に避難する場所として、災害の種別ごとに市が指定する施設。

## 指定避難所

災害時、避難した方が災害の危険性がなくなるまでの間に滞在し、または災害による被害で家に戻れなくなった方が一定期間その生活のために滞在する、市が指定する施設。

## 福祉避難所

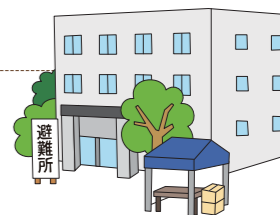
災害時に特別な配慮を必要とする、高齢者・障害者・妊婦などのための2次避難所。一般の避難所の状況判断し開設するため、災害発生直後に直接避難は不可。

### 【指定緊急避難場所・指定避難所一覧】

施設名	所在地	指定緊急避難場所				指定避難所	福祉避難所
		地震	洪水	土砂災害	大規模火災		
1 東大阪大学柏原高等学校	本郷5-993	●	●		●	●	
2 柏原西保育所	大正3-8-8	●			●		
3 柏原西コミュニティ会館	大正3-9-20	●			●		
4 柏原小学校	大正1-9-53	●	●		●	●	
5 男女共同参画センター (アゼリア柏原6階)	上市1-2-2	●	●	●	●	●	
6 柏原南コミュニティ会館	古町2-8-38	●			●		
7 自立支援センター (はばたき)	本郷3-9-62						●
8 柏原中学校	堂島町1-28	●	●		●	●	
9 柏原東小学校	大泉1-8-5	●	●	●	●	●	
10 法善寺保育園	法善寺3-801	●			●		
11 堅下北小学校	法善寺4-359-5	●	●	●	●	●	
12 堅下北コミュニティ会館	法善寺4-348-1	●			●		
13 堅下北中学校	平野2-403-1	●	●		●	●	
14 堅下小学校	平野2-1-5	●	●		●	●	
15 かたしもこども園	平野1-6-2	●			●		
16 堅下合同会館	大泉3-9-19	●	●	●	●	●	
17 堅下南中学校	安堂町878	●	●		●	●	
18 堅下南小学校	安堂町710	●	●	●	●	●	
19 第二体育館 (柏原オーエンス第二アリーナ)	安堂町9-20	●	●		●		
20 歴史資料館	高井田1598-1	●	●		●	●	
21 大阪府立修徳学院	高井田809-1	●	●	●	●	●	
22 (旧)大阪府立柏原東高等学校	高井田1015	●	●		●	●	
23 堅上出張所	雁多尾畑4812-1				●	●	
24 堅上中学校	雁多尾畑5905	●		●	●	●	
25 堅上小学校	雁多尾畑5955	●			●	●	

### 避難の際の注意点!

避難の際は、可能な限り車の利用は避け、徒歩での避難をお願いします。施設によっては駐車スペースがない場合や、道路上に駐車されることにより緊急車両の通行に著しく支障をきたす場合があります。市では各避難施設に最低限の物資備蓄を行っておりますが、避難者の規模によっては、十分に対応できないことが予想されますので、避難の際には、寝具(毛布やマット類)、食料・飲料水などを持参するよう心がけてください。



### ペットを連れての避難について

災害が起こったときには、人と同じく動物も被災します。いざというとき、飼い主とペットがともに安全に避難できるように日頃からの備えについて考えておきましょう。普段から十分な水やペットフードのほか、飼育用ケージ・常備薬等も用意するとともに、ペットに基本的なしつけをしておくなどして災害に備えておきましょう。なお、ペットを連れて各指定避難所へ避難することは可能ですが、一般居住スペースへのペット入室は原則禁止としており、他のスペースにて飼育いただくこととなりますので、飼育用ケージ等を必ずご持参ください。

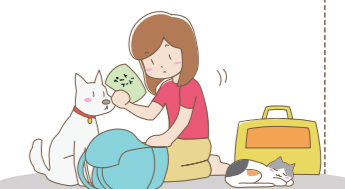
同行避難の準備については、以下についてもご確認ください。



「ペットとの同行避難について」  
【柏原市】



「ペットといっしょに災害への備え」  
【大阪府】



凡例 指定緊急避難場所兼 指定避難所 指定緊急避難場所 福祉避難所

施設名	所在地	指定緊急避難場所				指定避難所	福祉避難所
		地震	洪水	土砂災害	大規模火災		
26 堅上コミュニティ会館	青谷2072	●	●	●	●	●	
27 玉手小学校	円明町1-1	●	●		●	●	
28 玉手地域コミュニティ会館	玉手町9-1	●			●		
29 玉手中学校	玉手町20-17	●		●	●	●	
30 たまたこども園	玉手町12-30	●			●		
31 体育館 (柏原オーエンスアリーナ)	玉手町25-80		●		●	●	
32 国分合同会館	国分本町2-7-2		●	●	●	●	
33 国分小学校	国分本町6-11-4	●	●	●	●	●	
34 こくぶこども園	国分本町6-11-28	●			●		
35 国分東コミュニティ会館	国分本町7-4-78	●			●		
36 国分中学校	国分本町7-1-20	●	●	●	●	●	
37 (旧)国分東小学校	国分東条町3704-1	●	●		●	●	
38 農業総合地域センター	国分東条町7-4		●	●	●	●	
39 旭ヶ丘小学校	旭ヶ丘3-4896	●	●	●	●	●	
40 学校法人玉手山学園 (学園総合体育館)	旭ヶ丘3-13-48	●	●		●	●	
41 学校法人玉手山学園	旭ヶ丘3-11-1						●
42 市民交流センター (wakka)	安堂町115-1						●

# マイ・タイムライン

## 大雨や台風時に備えて避難計画をたてておきましょう

記入例

風水害から身を守る!

「マイ・タイムライン」をつくってみよう!

知って備え	住んでいる地区の災害リスクを知る	MEMO ●住んでいる地域:土砂災害警戒区域 ○川浸水想定区域	<b>チェック</b> ほかにも… 総合防災マップ(本誌)を確認しましょう! 避難するときに配慮が必要な家族や支援してくれる隣人などを考えてみましょう!
	避難場所・経路を調べる	●避難場所:○小学校 ●移動手段:徒歩 ●移動時間:30分	
	警報等の内容を調べてどんな行動をとるか知る	●避難開始のタイミング: 高齢者等避難が発令されたとき	
	災害発生前後の情報収集方法を調べる	●情報収集先:ラジオのニュース 大阪府のHP	
	避難スイッチ	※前もって避難するタイミングを決めておこう。 ●警戒レベル3で必ず避難 ●川の水位が○mを超えたら避難する 等	

風水害から身を守る!

「マイ防災マップ」を作ってみよう!

作成の流れ

- 1.自宅から避難経路の地図を記入し、避難経路を決める。
- 2.避難訓練の際に、避難経路を歩き、周囲の状況(周囲より地盤が低くないか? 街灯は十分に設置されているか?など)を確認する。
- 3.避難訓練の際に確認した避難所・経路の状況より避難経路の見直しをする。

ポイント

- 避難行動要支援者は早めに避難する
- 非常時持出品を携帯する(P.16)
- 近隣住民と避難する
- 周囲に注意して避難する
- 動きやすい服装で避難する
- 移動手段は徒歩

マイ・タイムライン

状況	警戒レベル	あなたの行動
気象状況悪化のおそれ	<b>レベル1</b> 早期注意情報 (気象庁が発表)	<ul style="list-style-type: none"> <li>テレビやインターネットで天気予報をチェック</li> <li>家族の今後の予定や居場所を確認</li> <li>非常用持出品を確認</li> <li>家の周りに風でとばされるようなものがないか確認</li> </ul>
気象状況悪化	<b>レベル2</b> 大雨・洪水注意報等 (気象庁が発表)	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターネットで雨量や河川の水位を確認</li> <li>避難場所や交通手段を再確認</li> <li>携帯電話の充電を確認</li> </ul>
災害発生のおそれ	<b>レベル3</b> 高齢者等避難 (市が発令)	<ul style="list-style-type: none"> <li>離れている家族や知人に避難することを連絡</li> <li>避難場所へ避難開始</li> <li>携帯電話で最新の避難所の状況や雨量を確認</li> </ul>
災害発生のおそれ高い	<b>レベル4</b> 避難指示 (市が発令)	<ul style="list-style-type: none"> <li>避難完了</li> <li>ラジオ、携帯電話等で最新の状況を確認</li> </ul>
災害発生又は切迫	<b>レベル5</b> 緊急安全確保 (市が発令)	<ul style="list-style-type: none"> <li>万が一、避難が出来ない場合は自宅の上の階や、崖から離れた部屋に移動するなど少しでも身の安全を確保する</li> </ul>

チェック

必要に応じてマイ・タイムラインを見直してみましょう!

マイ・タイムライン

**記入例**

避難場所: 国分小学校  
電話番号: 072-977-1205

避難場所: 国分合同会館  
電話番号: 072-978-6001

避難時メモ  
ルートはアンダーパスになっているから危険!  
夜間は河内国分駅は夜間(午後12時頃~午前5時)はシャッターが閉まるから通行できない!

# 非常時持出品・備蓄品

リュックサックなどに入れておき、避難しなければならないときに持ち出す「非常時持出品」と、避難後の生活を支える「備蓄品」の2段階で準備しておく必要があります。

リストを参考に、個人や家庭に必要なものをしっかり準備しておきましょう。

## 非常時持出品

- 携帯電話
- 水
- 食品(ごはん(アルファ米など)、レトルト食品、ビスケット、チョコ、乾パンなど:最低3日分の用意!)
- 防災用ヘルメット・防災ずきん
- 衣類・下着
- レインウェア
- 紐なしのズック靴
- 懐中電灯(手動充電式が便利)
- 携帯ラジオ(手動充電式が便利)
- 予備電池・携帯充電器
- マッチ・ろうそく
- 救急用品(ばんそうこう、包帯、消毒液、常備薬など)
- 使い捨てカイロ
- ブランケット

- 軍手
- 洗面用具
- 歯ブラシ・歯磨き粉
- タオル
- ペン・ノート

避難の際に  
持ち出す  
もの!

感染対策にも有効です!!

- マスク
- 手指消毒用アルコール
- 石けん・ハンドソープ
- ウェットティッシュ
- 体温計

一緒に持ち出そう!!

- 貴重品(通帳、現金、パスポート、運転免許証、保険証、病院の診察券、マイナンバーカードなど)

### 子供がいる家庭の備え

- ミルク(キューブタイプ)
- 使い捨て哺乳瓶
- 離乳食
- 携帯カトラリー
- 子供用紙オムツ
- お尻ふき
- 携帯用お尻洗浄機
- ネックライト
- 抱っこひも
- 子供の靴

### 女性の備え

- 生理用品
- おりものシート
- サニタリーショーツ
- 中身の見えないごみ袋
- 防犯ブザー/ホイッスル

### 高齢者がいる家庭の備え

- 大人用パンツ
- 杖
- 補聴器
- 入れ歯
- 入れ歯用洗浄剤
- 男性用吸水パッド
- デリケートゾーンの洗浄剤
- 持病の薬
- お薬手帳のコピー

### ペット用

- 飼育用ケージ・リード
- ペットフード
- トイレ用品 など

家に  
備えておく  
もの!

- 食料や水  
(最低3日分!できれば1週間分)×家族分  
保存期間の長いものを多めに買って置き、消費したら補充するという習慣にしていれば、常に食料の備蓄が可能!
- 生活用品  
例えば、ティッシュ、トイレトペーパー、ラップ、ゴミ袋、ポリタンク、携帯用トイレ、ガソリンや灯油、カセットコンロ…など

食料品・生活消耗品の備蓄には「ローリングストック法」が有効です。

ローリングストック法とは、定期的(1か月に1、2度)に食べて、食べた分を買い足し備蓄していく方法。食べながら備えるために消費期限が短いレトルト食品等も非常食として扱うことができます。消費期限を考えながら計画的に消費し、消費した分は新たに購入するようにしましょう。

ほかにも、家庭に必要なものは日ごろから備えておきましょう。

# 地域防災活動

## 自助・共助・公助とは

災害に対する予防・応急復旧、復旧・復興には、住民の皆様と行政機関等がそれぞれ役割を果たし、協力・連携して対策にあたるのが重要です。特に被害を最小限に抑えるためには「自助・共助・公助」の効率的な組み合わせが重要です。

### 自助 自分の身は自分で守る

飲料水、食料等の備蓄、防災知識、技術の修得、危険回避のための自主防災など、普段からの災害に対する準備をします。

### 共助 自分たちの町は自分たちで守る

自主防災組織の結成、活動の促進、訓練への参加、互いに住民同士が協力し、助け合います。

### 協力体制の構築

### 公助 公的な援助

行政機関等(国、大阪府、柏原市、消防、警察、自衛隊など)の活動です。各機関とも災害の発生からできるだけ早く応急対策活動にあたるように備えています。

自助・共助・公助の連携が必要です

## 自主防災組織の協力



### 自主防災組織とは

地域住民が連携し、自主的に防災活動を行う組織のことをいいます。大地震のような大規模な災害時に備え、地域住民が連携して地域の被害を最小限に抑えることが自主防災組織の役割です。

### 平常時の活動

- ① 防災知識の普及啓発
- ② 防災訓練や地域の防災安全点検の実施
- ③ 防災資機材の備蓄

### 災害時の活動

- ① 地域住民への避難の呼びかけ・誘導
- ② 負傷者の救出・救護
- ③ 初期消火活動 ④ 避難所の運営

## 避難行動要支援者の避難誘導のポイント

避難行動要支援者は避難所までの移動に時間がかかるので、早めに避難を始めましょう。

### 高齢者・傷病者

あらかじめ支援者を決め、複数人で対応し、車いすや担架を使うほか緊急時はおぶって避難する。

### 目の不自由な人

まずは声をかけ、誘導するときは、腕を貸してゆっくりと歩く。できるだけ状況を言葉にして伝える。

### 耳の不自由な人

お互いに顔が向き合う形で、大きく口を動かし話しかける。伝わりにくい場合は身ぶり、筆談により伝える。

### 車いす利用者

階段では2人以上で援助し、上りは前向き、下りは後ろ向きに移動する。ひとりの時はおんぶして避難。

### 知的障がいや精神障がいのある人

状況の理解が難しい場合やパニックなどを起こしている場合は、声かけをして落ち着かせて、手を引くなどして誘導する。

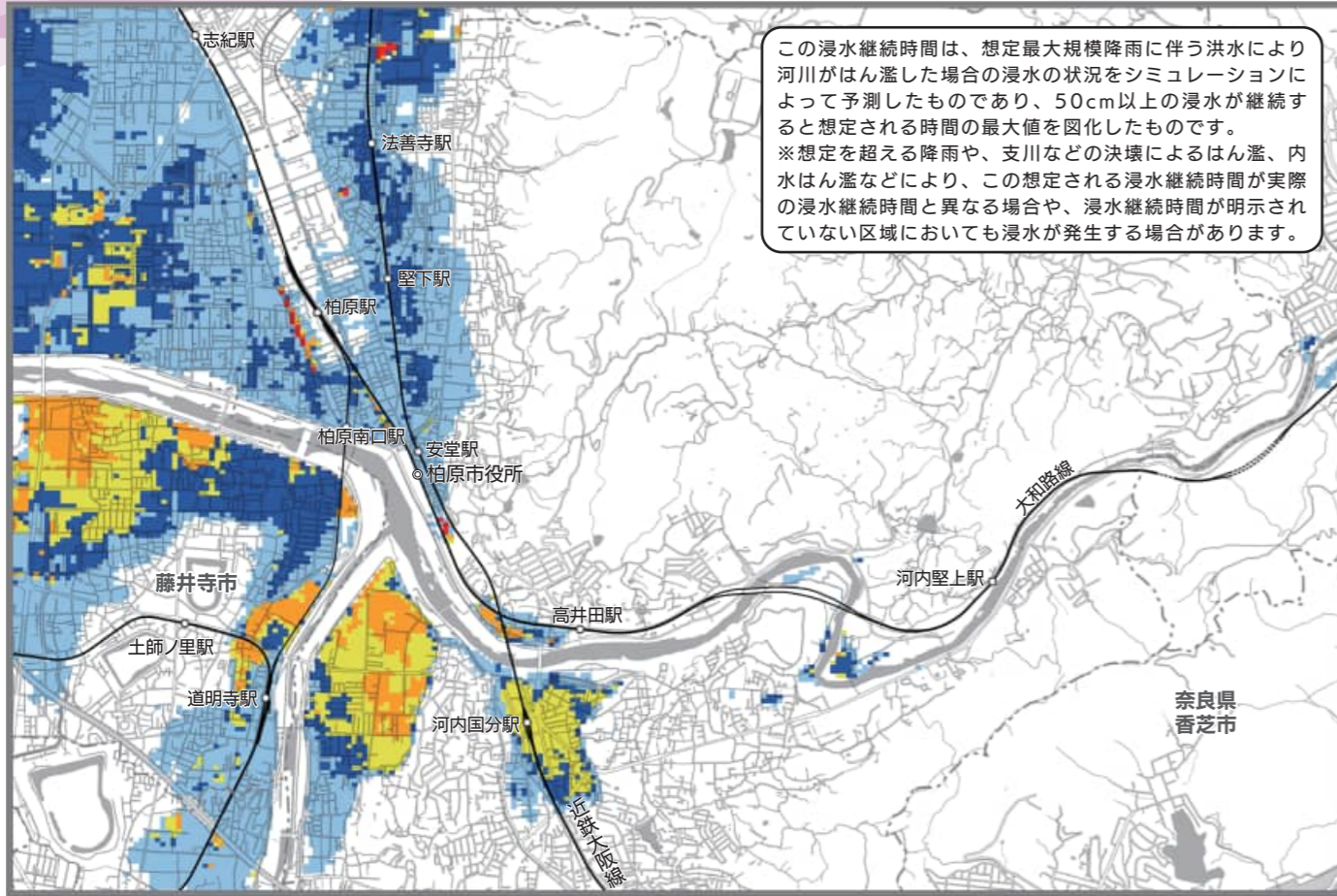
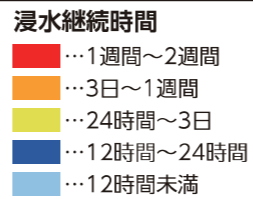
## 要配慮者利用施設一覧

要配慮者利用施設とは、社会福祉施設、学校、医療施設その他の主として防災上の配慮を要する方々が利用する施設であり、その一覧については市のホームページに掲載しております。



詳細はこちら

# 浸水継続時間 (大和川)



この浸水継続時間は、想定最大規模降雨に伴う洪水により河川がはん濫した場合の浸水の状況をシミュレーションによって予測したものであり、50cm以上の浸水が継続すると想定される時間の最大値を図化したものです。  
※想定を超える降雨や、支川などの決壊によるはん濫、内水はん濫などにより、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

## ～河川の浸水想定区域について～

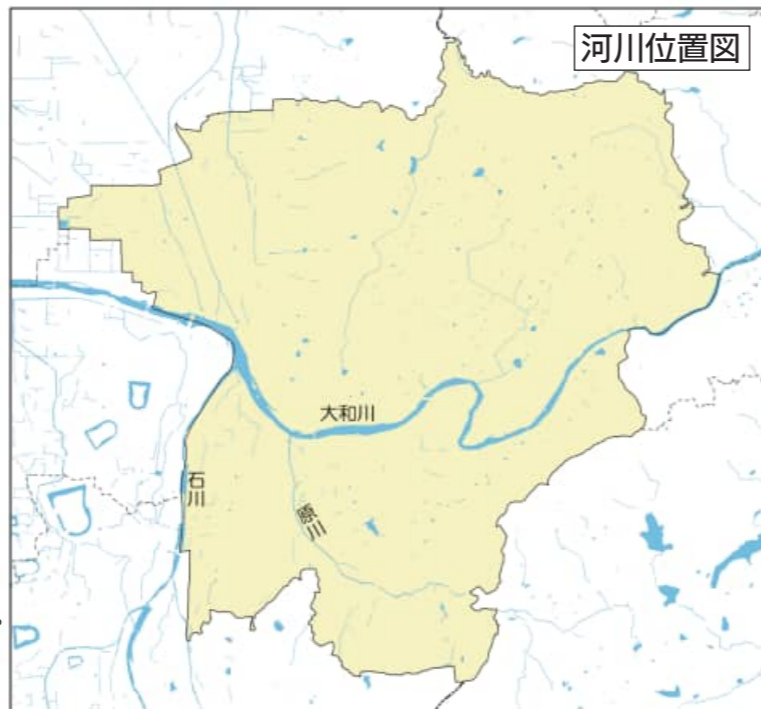
このマップでは、水防法の規定に基づき想定し得る最大規模の降雨による氾濫時の状況を予測し、洪水浸水想定区域、浸水深を掲載しています。なお、支川の決壊による氾濫、内水による氾濫などは考慮していないため、着色がない箇所でも浸水する場合や浸水深が実際と異なる場合がありますので、注意してください。各河川の解析条件等は次のとおりです。

- 大和川 12時間雨量 316mm  
(国土交通省近畿地方整備局 大和川河川事務所 平成28年)
- 石川 24時間雨量 724mm、  
1時間最大雨量 195.5mm  
(大阪府富田林土木事務所 令和2年)
- 原川 24時間雨量 1,150.0mm、  
1時間最大雨量 142mm  
(大阪府八尾土木事務所 令和3年)

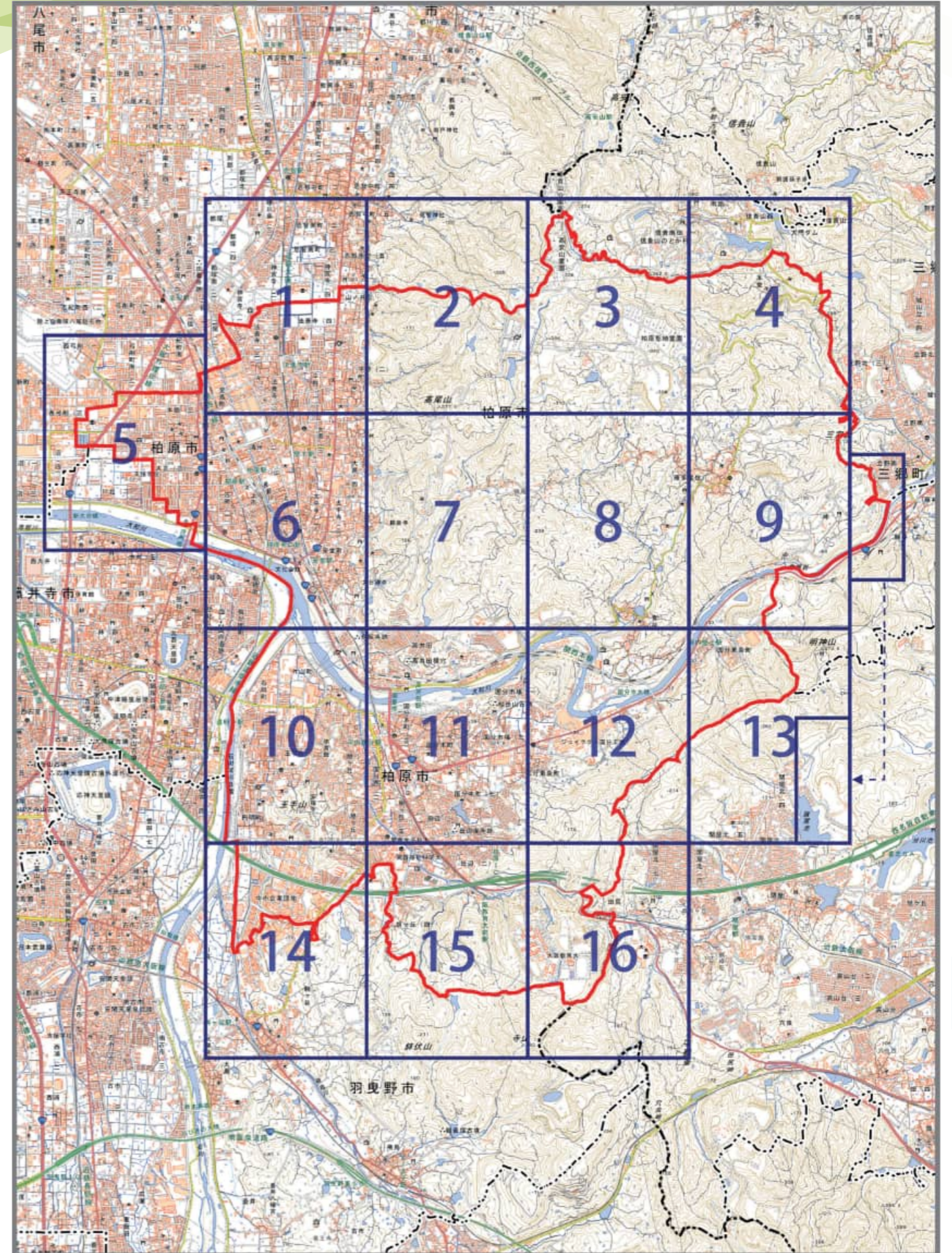
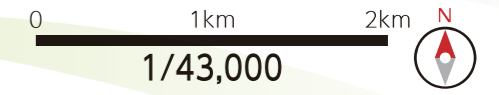
## ～家屋倒壊等氾濫想定区域～

氾濫流	木造家屋が倒壊するような堤防決壊等に伴う氾濫流の発生が想定される区域。
河岸浸食	家屋の基礎を支える地盤が流出し、家屋が倒壊するような河岸侵食の発生が想定される区域。

早期かつ確実に立退き避難することが必要となる区域です。  
※各リスクの区域は目安であり、境界付近では誤差が生じることがあります。正確な位置については、それぞれの情報を管理する各機関の窓口でご確認ください。



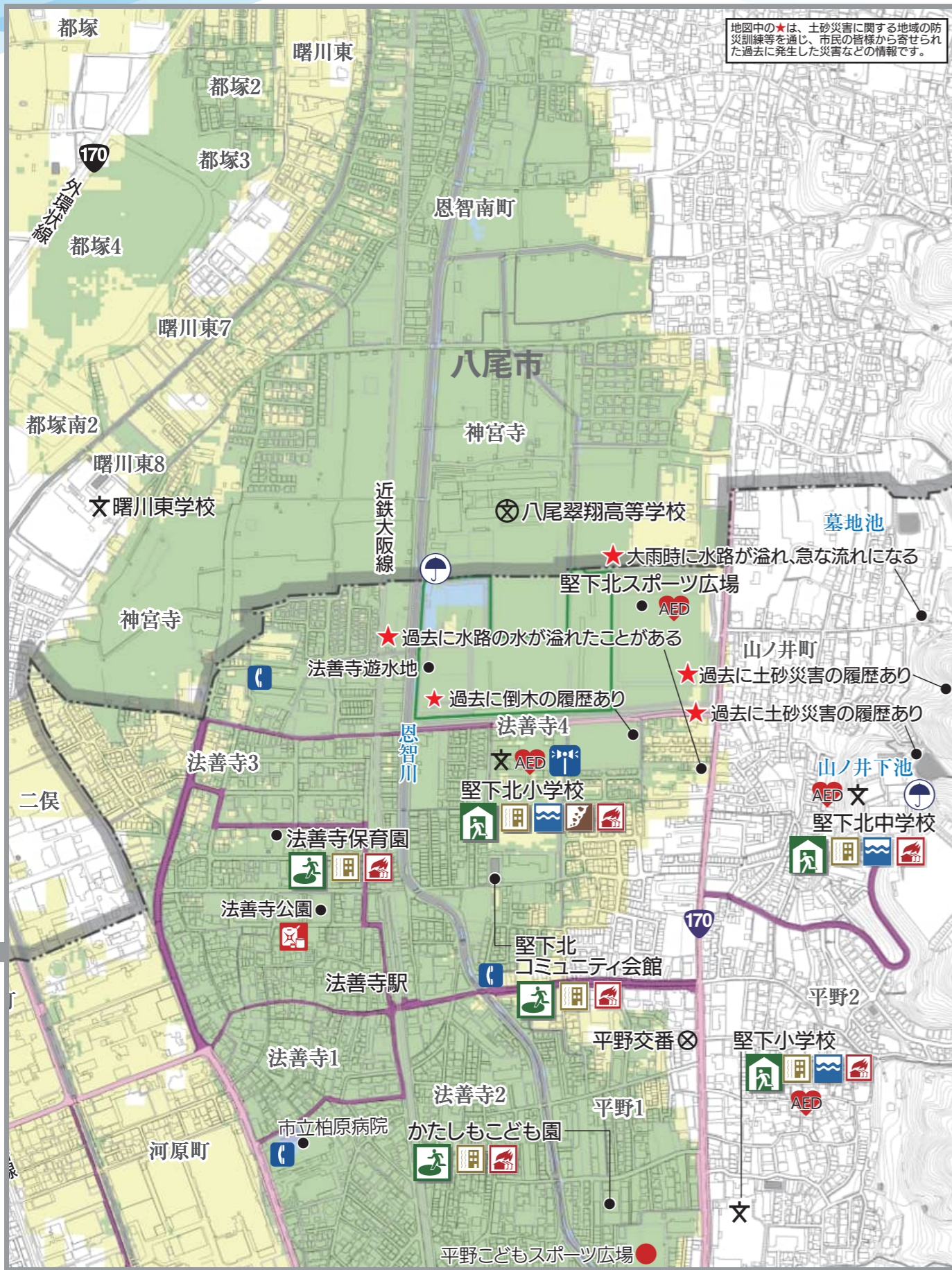
# 索引図



# 洪水①



浸水した場合に想定される水深(洪水)		家屋倒壊等 氾濫想定区域	
■ …5.0m以上	■ …0.5m～3.0m未満	■ 氾濫流	■ 河岸浸食
■ …3.0m～5.0m未満	■ …0.5m未満		



地図中の★は、土砂災害に関する地域の防災訓練等を通じ、市民の皆様から寄せられた過去に発生した災害などの情報です。

# 内水・土砂災害①



浸水した場合に 想定される水深(内水)		土砂災害	
■ …3.0m～5.0m未満	■ …0.5m～3.0m未満	■ 土砂災害警戒区域(急傾斜)	■ 土砂災害警戒区域(土石流)
■ …0.5m未満		■ 土砂災害特別警戒区域(急傾斜)	■ 土砂災害特別警戒区域(土石流)
		■ 土砂災害警戒区域(地すべり)	



内水による浸水想定区域は、大雨によって柏原市内の道路側溝、雨水桝や水路などから溢れた雨水により発生した浸水の範囲や浸水深を示したものであり、浸水想定は算定基準となる想定最大規模雨量(1時間雨量147mm)が柏原市全域に降った場合を想定し、コンピュータによる解析ソフトの結果を基に作成しています。  
なお、想定を超える降雨、河川の外水氾濫は考慮していないため、着色がない箇所でも浸水する場合や浸水深が実際と異なる場合がありますので、注意してください。

ハザードマップ

ハザードマップ

# 洪水②



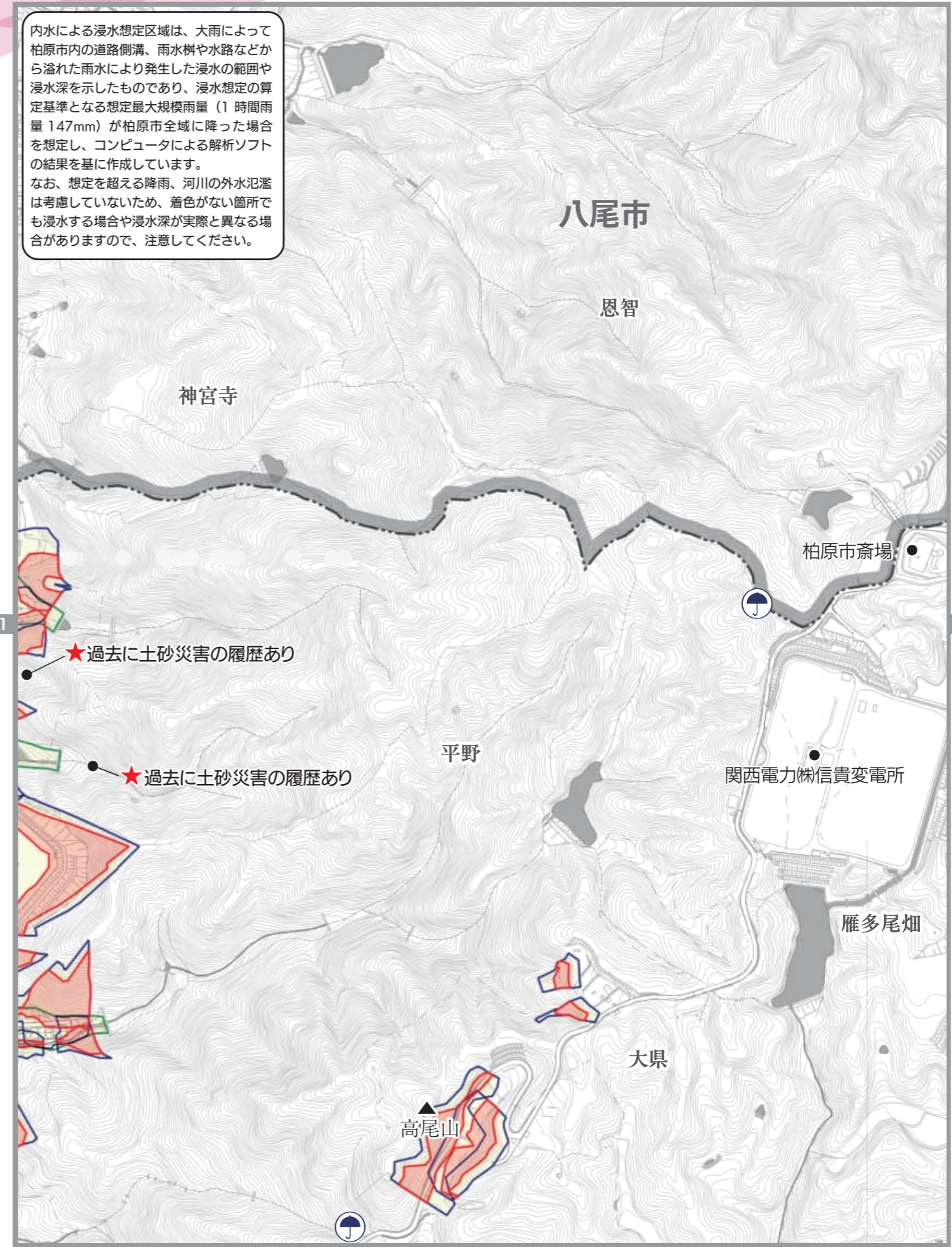
浸水した場合に想定される水深(洪水)		家屋倒壊等 氾濫想定区域	
■ …5.0m以上	■ …0.5m～3.0m未満	■ 氾濫流	■ 河岸浸食
■ …3.0m～5.0m未満	■ …0.5m未満		



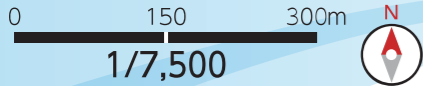
# 内水・土砂災害②



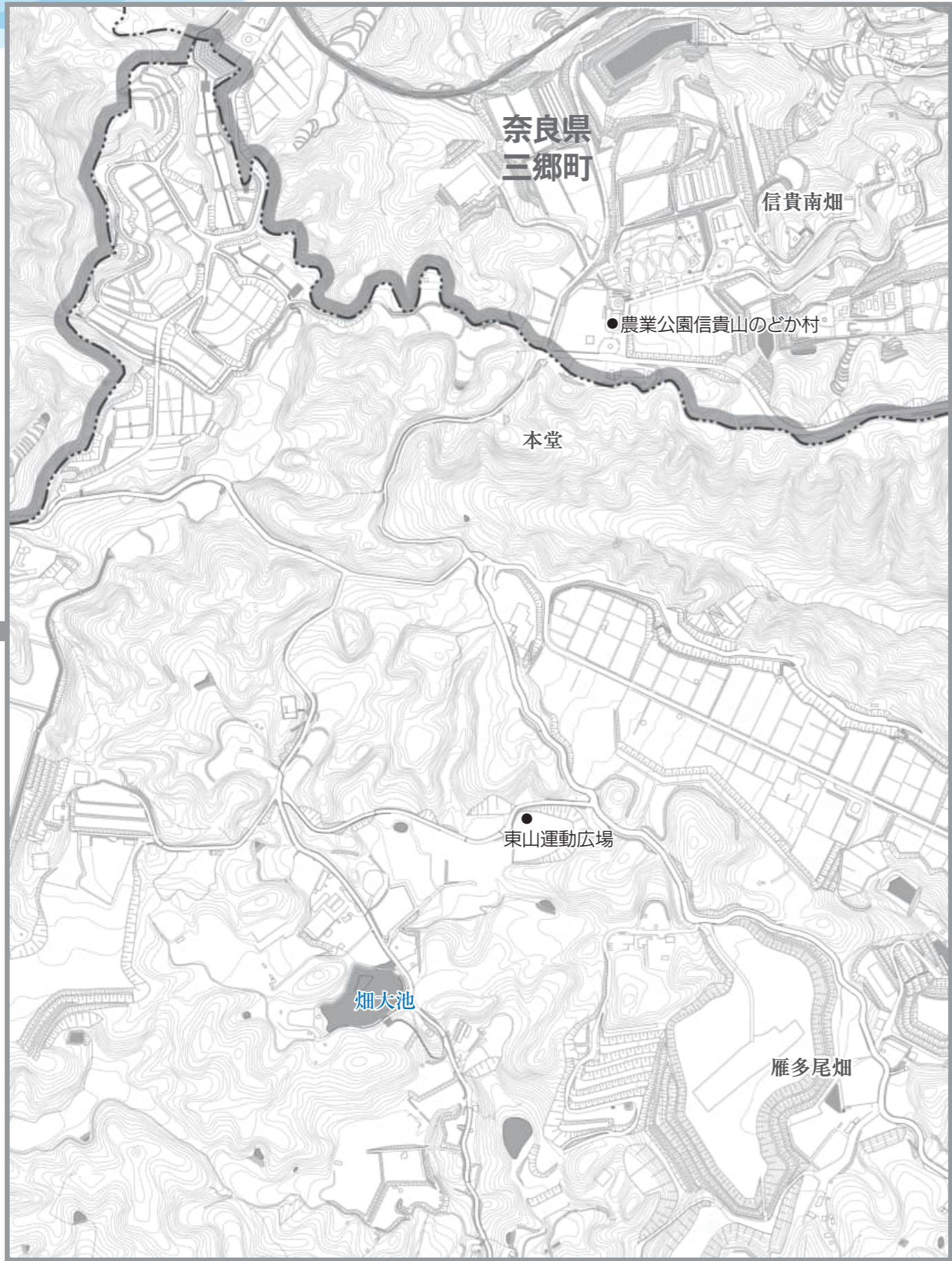
浸水した場合に 想定される水深(内水)		土砂災害	
■ …3.0m～5.0m未満	■ …0.5m～3.0m未満	■ 土砂災害警戒区域(急傾斜)	■ 土砂災害警戒区域(土石流)
■ …0.5m未満		■ 土砂災害特別警戒区域(急傾斜)	■ 土砂災害特別警戒区域(土石流)
		■ 土砂災害警戒区域(地すべり)	



# 洪水③



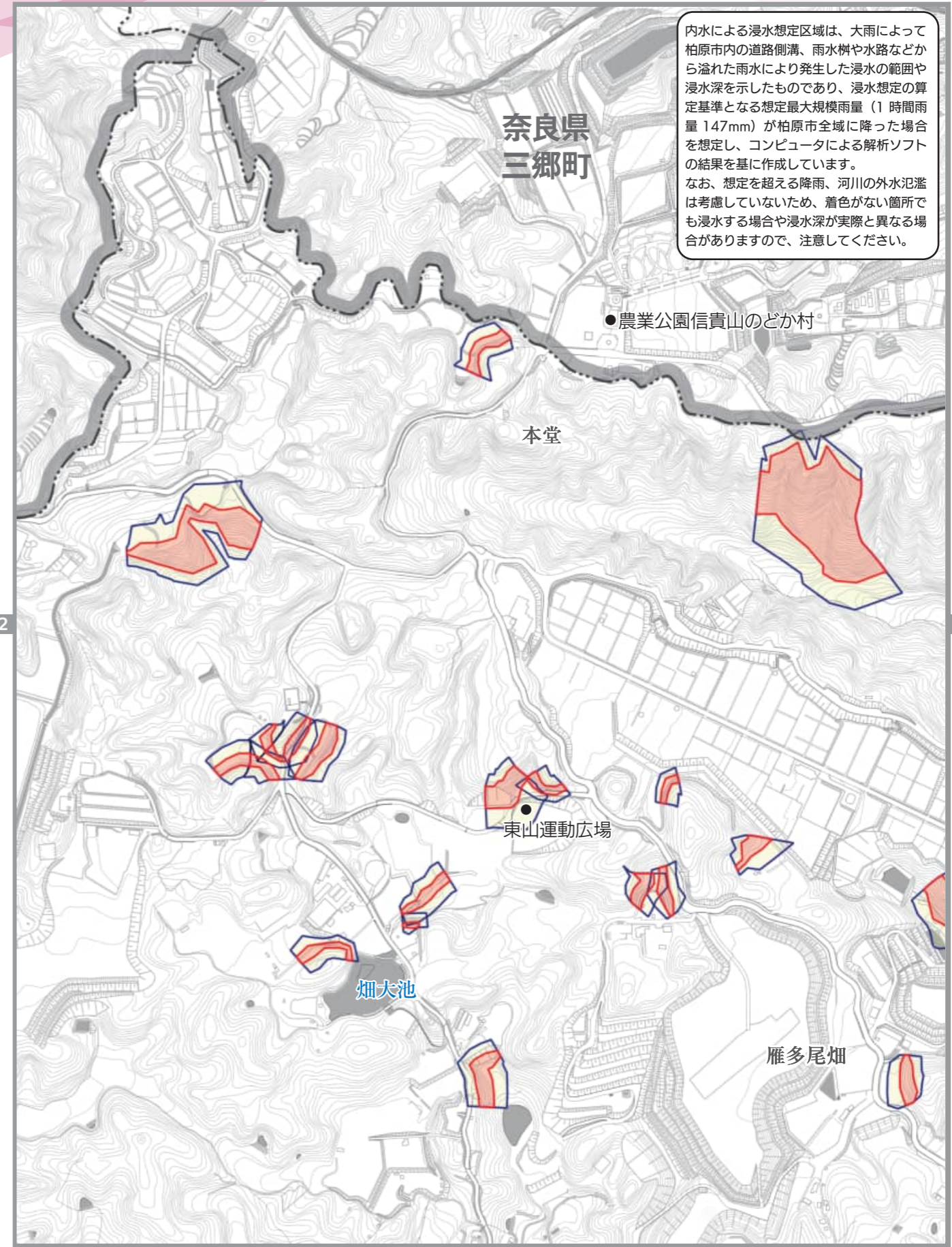
浸水した場合に想定される水深(洪水)		家屋倒壊等 氾濫想定区域	
■ …5.0m以上	■ …0.5m～3.0m未満	■ 氾濫流	■ 河岸浸食
■ …3.0m～5.0m未満	■ …0.5m未満		



# 内水・土砂災害③



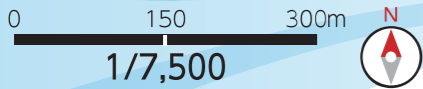
浸水した場合に 想定される水深(内水)	土砂災害
■ …3.0m～5.0m未満	■ 土砂災害警戒区域(急傾斜)
■ …0.5m～3.0m未満	■ 土砂災害特別警戒区域(急傾斜)
■ …0.5m未満	■ 土砂災害警戒区域(土石流)
	■ 土砂災害特別警戒区域(土石流)
	■ 土砂災害警戒区域(地すべり)



- 指定緊急避難場所 兼 指定避難所
- 指定緊急避難場所
- 福祉避難所
- 広域緊急交通路
- 地域緊急交通路
- 緊急避難場所へ通じる比較的広い道路
- 左記の災害種別に表示(地震・洪水・土砂災害・大規模火災)

- AED
- 消防団詰所
- 防災資材庫
- 屋外スピーカー
- 公衆電話
- 水位観測所
- 雨量観測所
- ヘリポート
- 避難地
- 非常通信協力隊基地局
- 水防倉庫
- 消火ポンプ
- 消火ポンプ
- 広域避難地
- 災害注意ポイント
- アンダーパス

# 洪水④



浸水した場合に想定される水深(洪水)



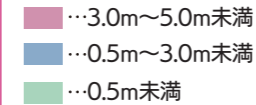
家屋倒壊等  
氾濫想定区域



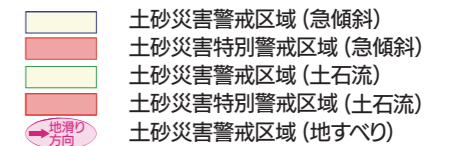
# 内水・土砂災害④



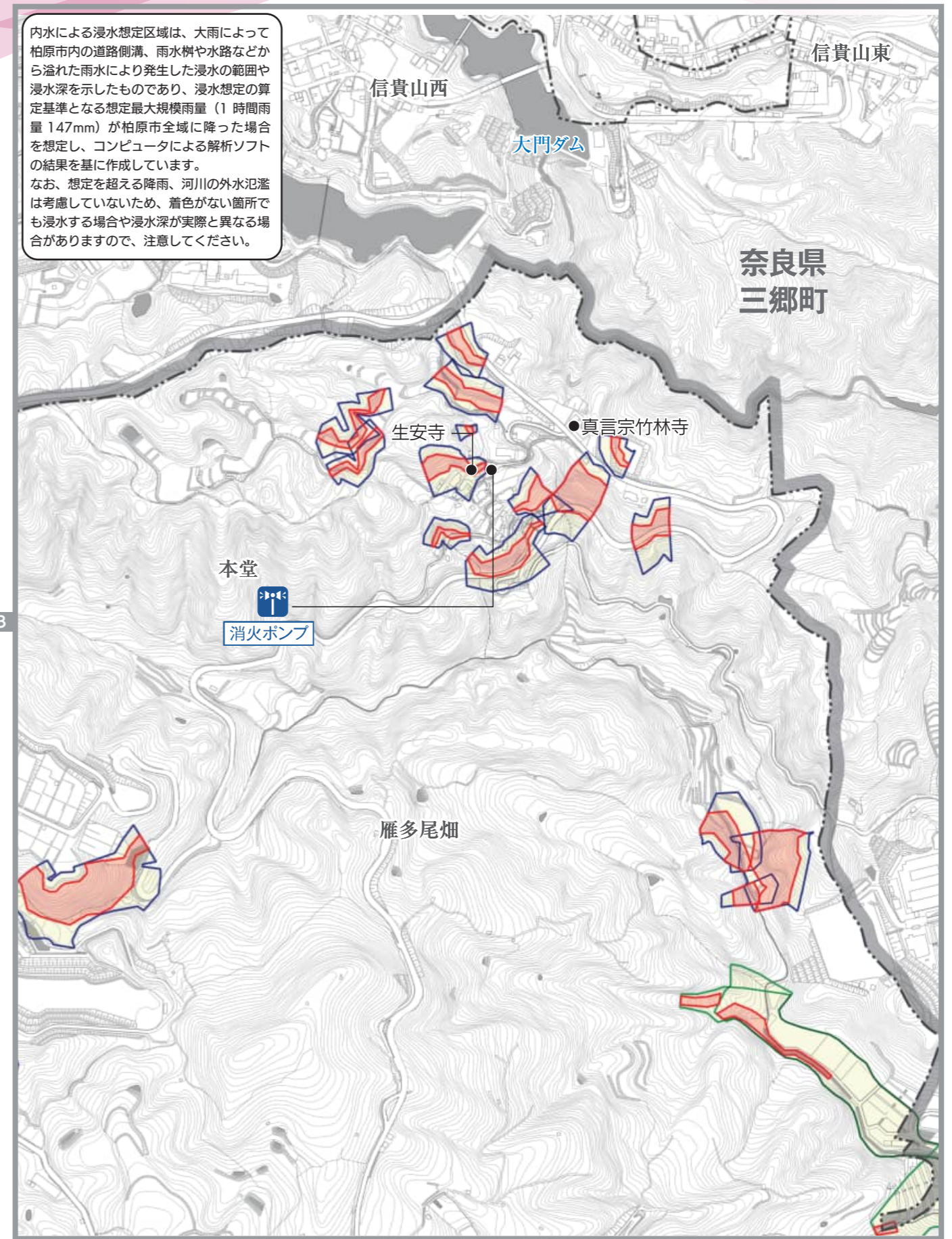
浸水した場合に  
想定される水深(内水)



土砂災害



内水による浸水想定区域は、大雨によって柏原市内の道路側溝、雨水桝や水路などから溢れた雨水により発生した浸水の範囲や浸水深を示したものであり、浸水想定は算定基準となる想定最大規模雨量（1時間雨量147mm）が柏原市全域に降った場合を想定し、コンピュータによる解析ソフトの結果を基に作成しています。  
なお、想定を超える降雨、河川の外水氾濫は考慮していないため、着色がない箇所でも浸水する場合や浸水深が実際と異なる場合がありますので、注意してください。



ハザードマップ

ハザードマップ

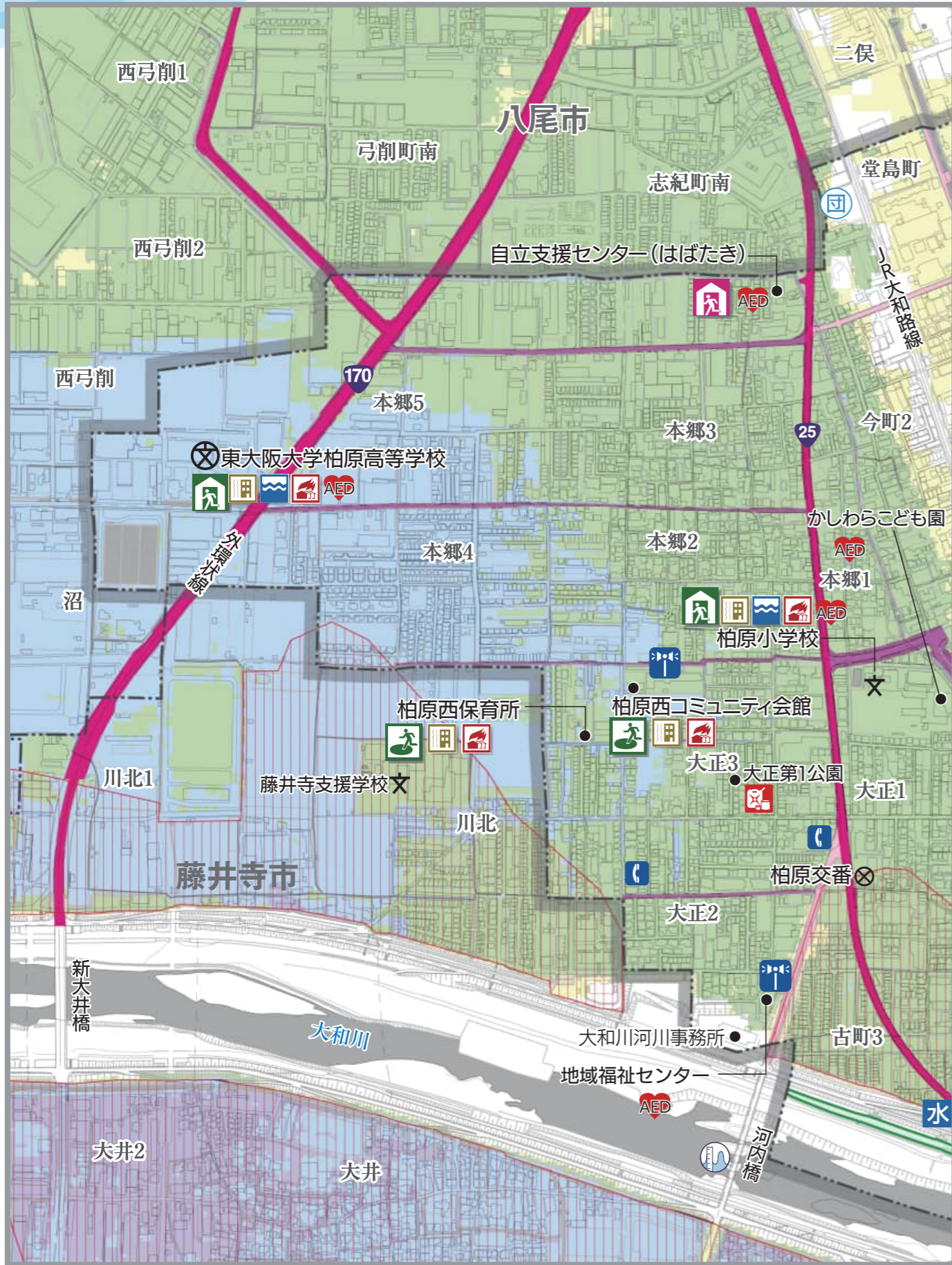
- 指定緊急避難場所 兼 指定避難所
- 指定緊急避難場所
- 福祉避難所
- 広域緊急交通路
- 地域緊急交通路
- 緊急避難場所へ通じる比較的広い道路
- 左記の災害種別に表示(地震・洪水・土砂災害・大規模火災)

- AED AED
- 消防団詰所
- 防災資材庫
- 屋外スピーカー
- 公衆電話
- 水位観測所
- 雨量観測所
- ヘリポート
- 避難地
- 非常通信協力隊基地局
- 水防倉庫
- 消火ポンプ
- 消火ポンプ
- 広域避難地
- 災害注意ポイント
- アンダーパス

# 洪水⑤

0 150 300m  
1/7,500

- 浸水した場合に想定される水深(洪水)
- …5.0m以上
  - …3.0m~5.0m未満
  - …0.5m~3.0m未満
  - …0.5m未満
- 家屋倒壊等  
氾濫想定区域
- 氾濫流
  - 河岸浸食

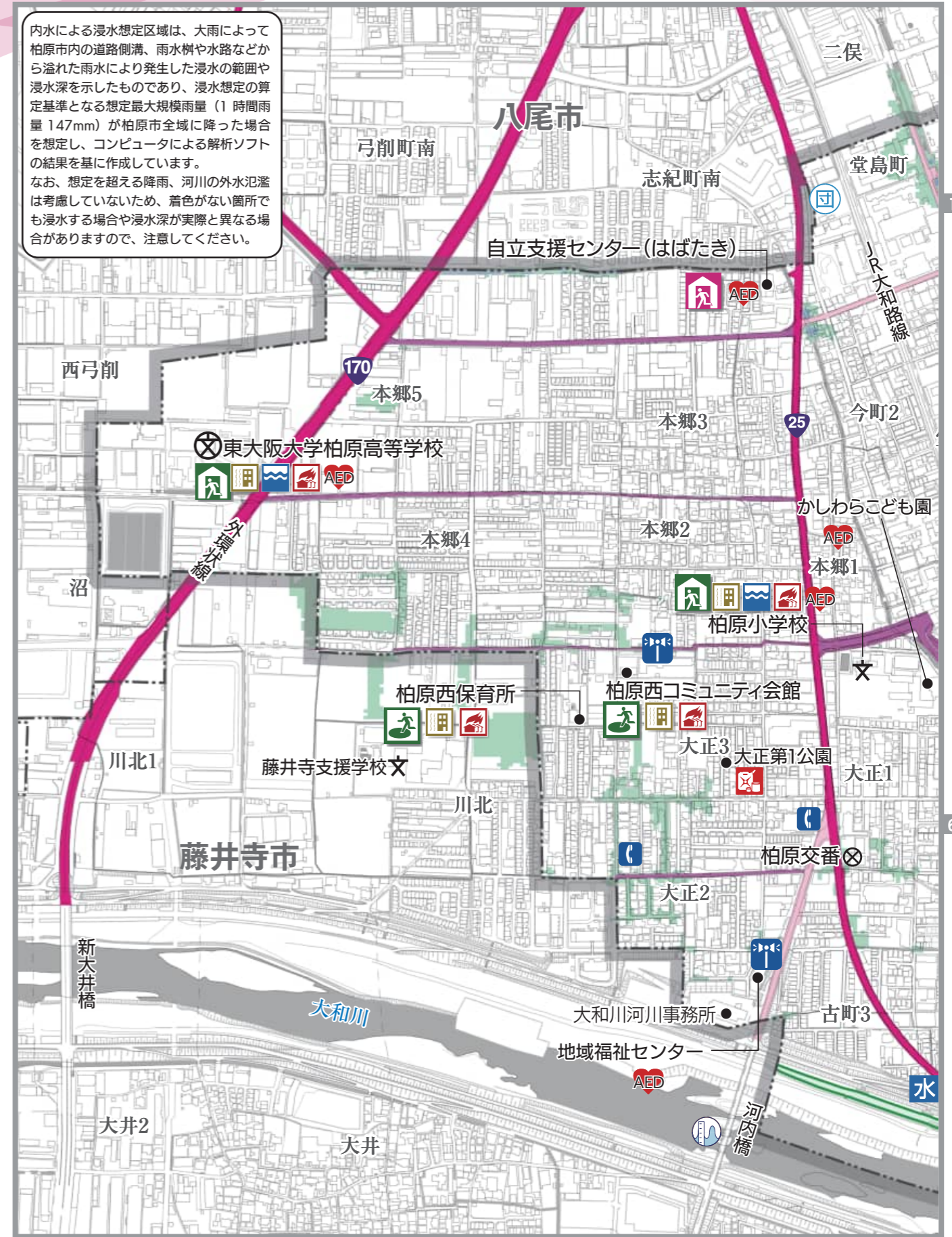


# 内水・土砂災害⑤

0 150 300m  
1/7,500

- 浸水した場合に  
想定される水深(内水)
- …3.0m~5.0m未満
  - …0.5m~3.0m未満
  - …0.5m未満
- 土砂災害
- 土砂災害警戒区域(急傾斜)
  - 土砂災害特別警戒区域(急傾斜)
  - 土砂災害警戒区域(土石流)
  - 土砂災害特別警戒区域(土石流)
  - 土砂災害警戒区域(地すべり)

内水による浸水想定区域は、大雨によって柏原市内の道路側溝、雨水桝や水路などから溢れた雨水により発生した浸水の範囲や浸水深を示したものであり、浸水想定は想定最大規模雨量(1時間雨量147mm)が柏原市全域に降った場合を想定し、コンピュータによる解析ソフトの結果を基に作成しています。  
なお、想定を超える降雨、河川の外水氾濫は考慮していないため、着色がない箇所でも浸水する場合や浸水深が実際と異なる場合がありますので、注意してください。



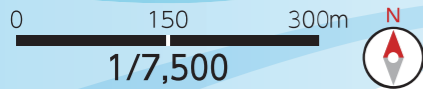
ハザードマップ

ハザードマップ

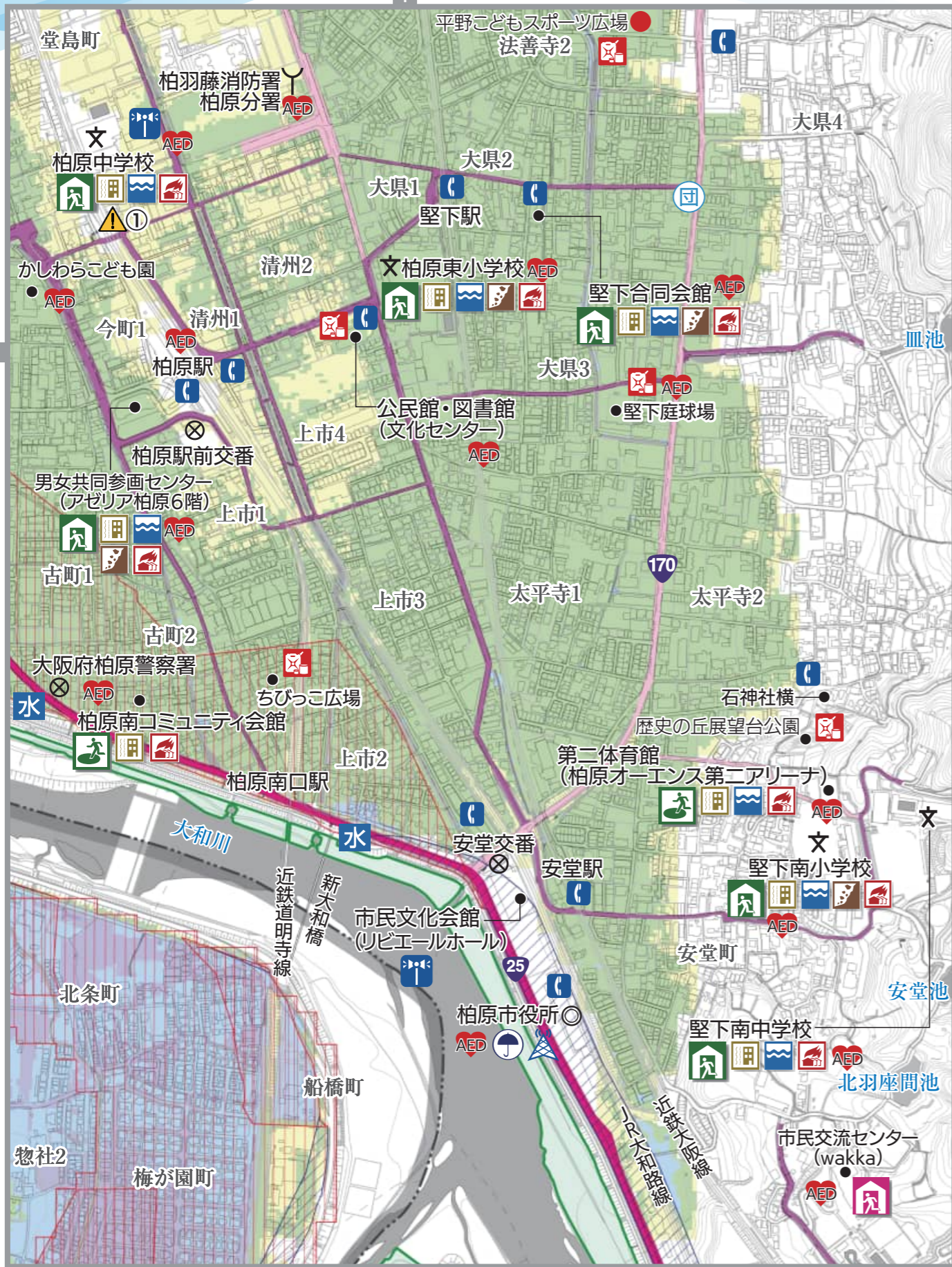
- 指定緊急避難場所 兼 指定避難所
- 指定緊急避難場所
- 福祉避難所
- 左記の災害種別に表示(地震・洪水・土砂災害・大規模火災)
- 広域緊急交通路
- 地域緊急交通路
- 緊急避難場所へ通じる比較的広い道路

- AED
- 消防団詰所
- 防災資材庫
- 屋外スピーカー
- 公衆電話
- 水位観測所
- 雨量観測所
- ヘリポート
- 避難地
- 非常通信協力隊基地局
- 水防倉庫
- 消火ポンプ
- 消火ポンプ
- 広域避難地
- 災害注意ポイント
- アンダーパス

# 洪水6



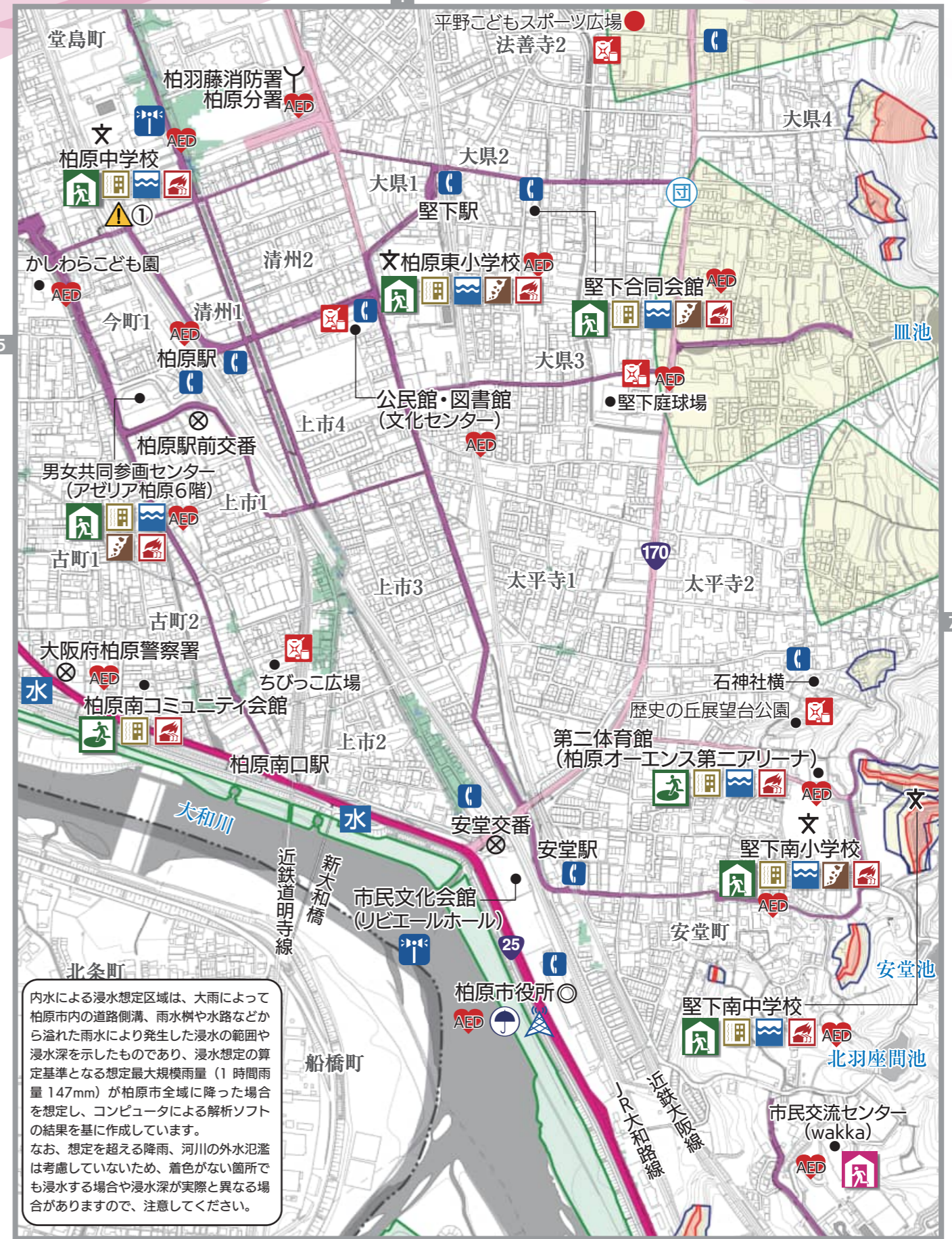
浸水した場合に想定される水深(洪水)		家屋倒壊等 氾濫想定区域	
■ …5.0m以上	■ …0.5m~3.0m未満	■ 氾濫流	■ 河岸浸食
■ …3.0m~5.0m未満	■ …0.5m未満		



# 内水・土砂災害6



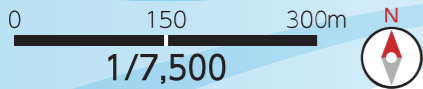
浸水した場合に 想定される水深(内水)		土砂災害	
■ …3.0m~5.0m未満	■ …0.5m~3.0m未満	■ 土砂災害警戒区域(急傾斜)	■ 土砂災害警戒区域(土石流)
■ …0.5m未満		■ 土砂災害特別警戒区域(急傾斜)	■ 土砂災害特別警戒区域(土石流)
		■ 土砂災害警戒区域(地すべり)	



- 指定緊急避難場所 兼 指定避難所
- 指定緊急避難場所
- 福祉避難所
- 広域緊急交通路
- 地域緊急交通路
- 緊急避難場所へ通じる比較的広い道路
- 左記の災害種別に表示(地震・洪水・土砂災害・大規模火災)

- AED
- 消防団詰所
- 防災資材庫
- 屋外スピーカー
- 公共電話
- 水位観測所
- 雨量観測所
- ヘリポート
- 避難地
- 非常通信協力隊基地局
- 水防倉庫
- 消火ポンプ
- 消火ポンプ
- 広域避難地
- 災害注意ポイント
- アンダーパス

# 洪水7



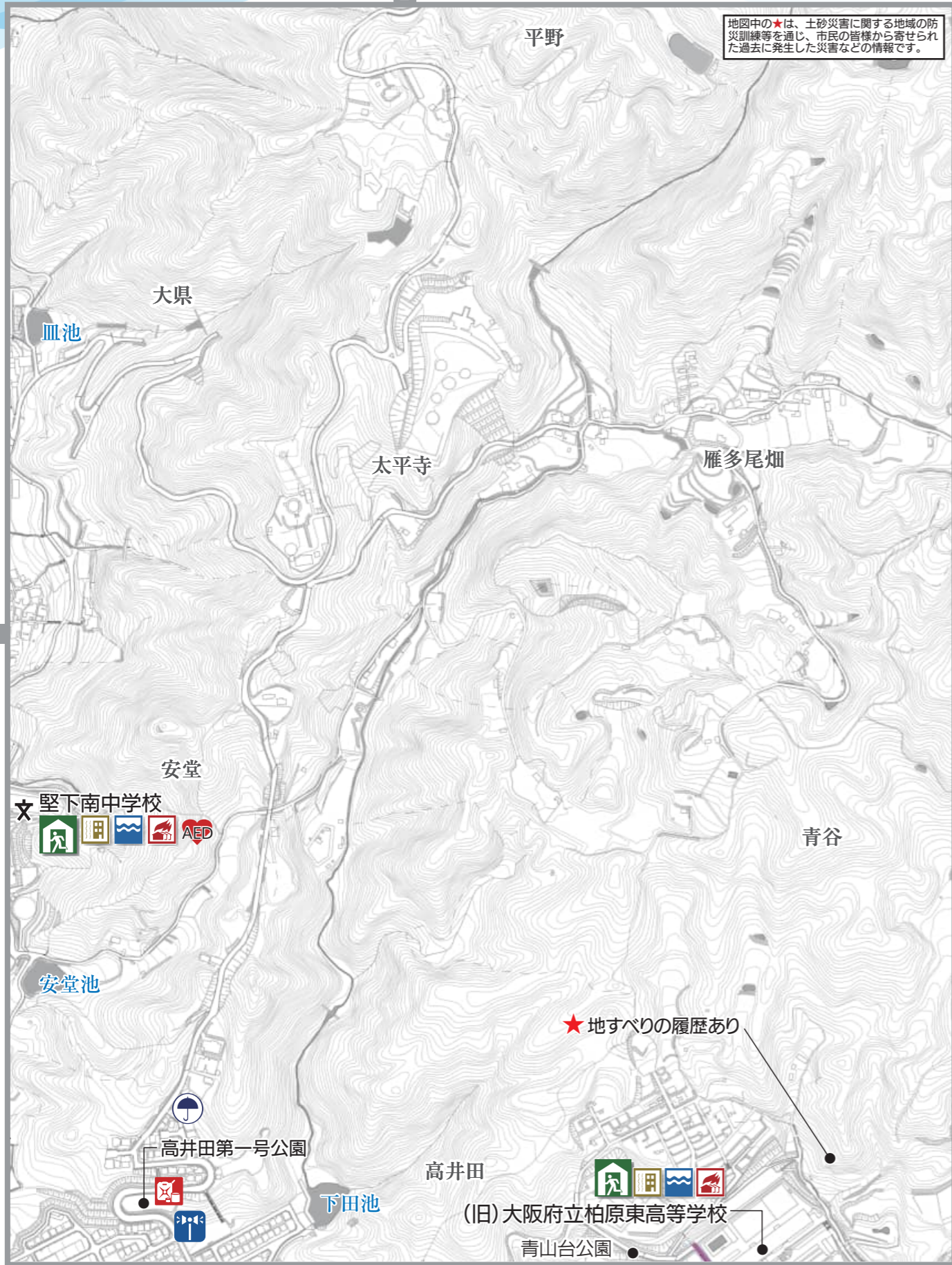
浸水した場合に想定される水深(洪水)

- …5.0m以上
- …3.0m~5.0m未満
- …0.5m~3.0m未満
- …0.5m未満

家屋倒壊等  
氾濫想定区域

- 氾濫流
- 河岸浸食

地図中の★は、土砂災害に関する地域の防災訓練等を通じ、市民の皆様から寄せられた過去に発生した災害などの情報です。



# 内水・土砂災害7



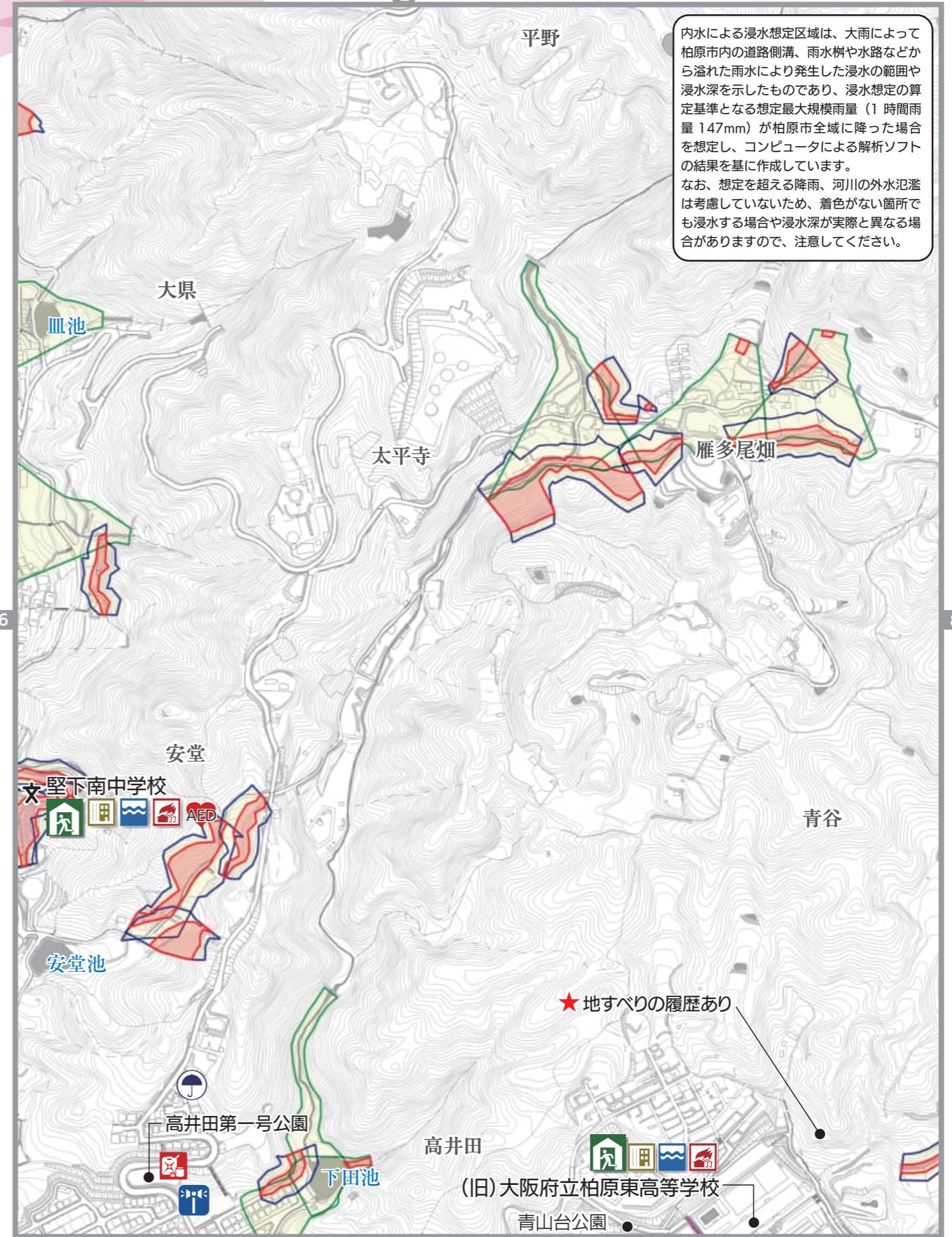
浸水した場合に  
想定される水深(内水)

- …3.0m~5.0m未満
- …0.5m~3.0m未満
- …0.5m未満

土砂災害

- 土砂災害警戒区域(急傾斜)
- 土砂災害特別警戒区域(急傾斜)
- 土砂災害警戒区域(土石流)
- 土砂災害特別警戒区域(土石流)
- 土砂災害警戒区域(地すべり)

内水による浸水想定区域は、大雨によって柏原市内の道路側溝、雨水桝や水路などから溢れた雨水により発生した浸水の範囲や浸水深を示したものであり、浸水想定の設定基準となる想定最大規模雨量(1時間雨量147mm)が柏原市全域に降った場合を想定し、コンピュータによる解析ソフトの結果を基に作成しています。  
なお、想定を超える降雨、河川の外水氾濫は考慮していないため、着色がない箇所でも浸水する場合や浸水深が実際と異なる場合がありますので、注意してください。



ハザードマップ

ハザードマップ

- 指定緊急避難場所 兼 指定避難所
- 指定緊急避難場所
- 福祉避難所
- 広域緊急交通路
- 地域緊急交通路
- 緊急避難場所へ通じる比較的広い道路
- 左記の災害種別に表示(地震・洪水・土砂災害・大規模火災)

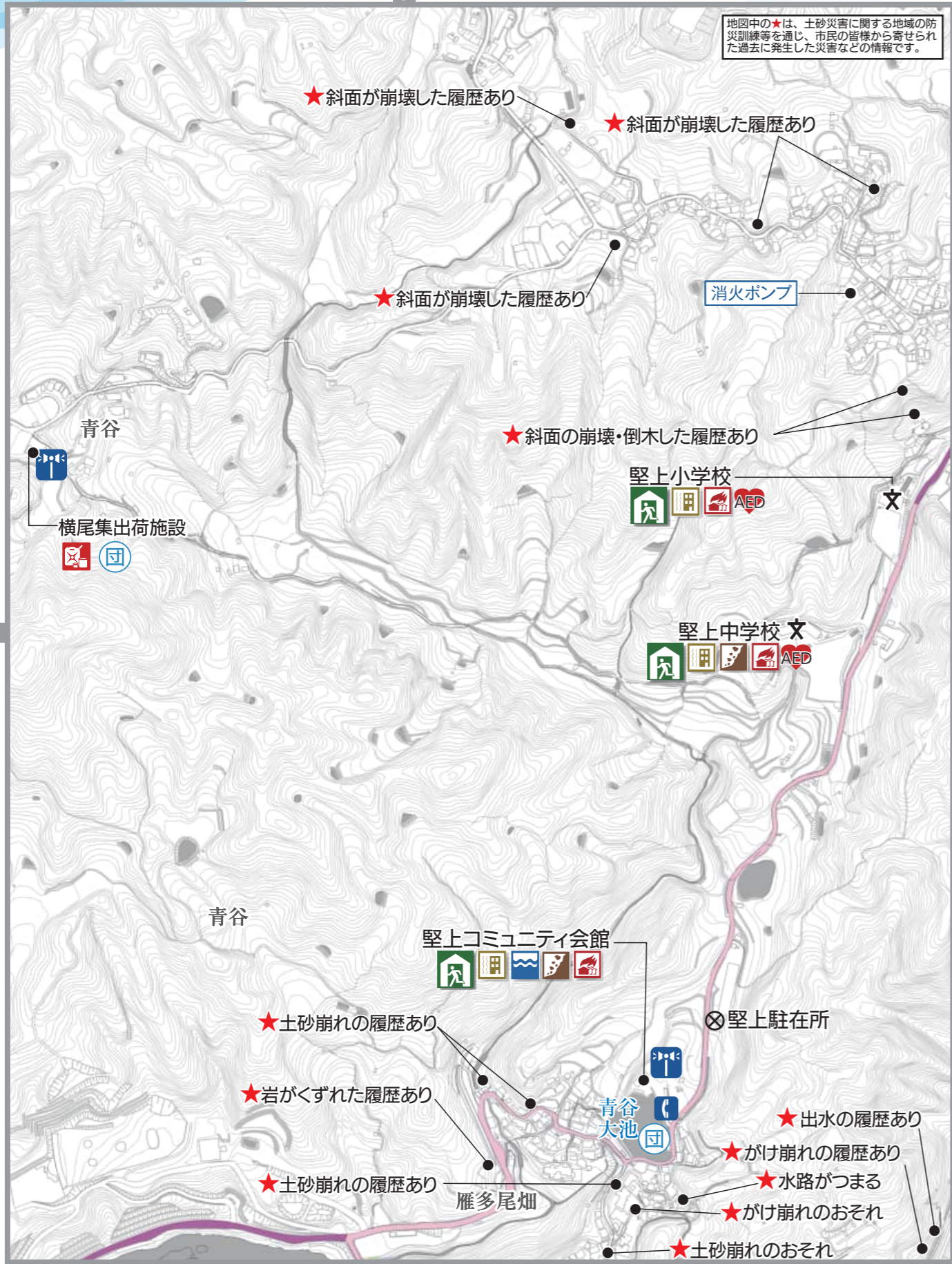
- AED AED
- 消防団詰所
- 防災資材庫
- 屋外スピーカー
- 公衆電話
- 水位観測所
- 雨量観測所
- ヘリポート
- 避難地
- 非常通信協力隊基地局
- 水防倉庫
- 消火ポンプ
- 消火ポンプ
- 広域避難地
- 災害注意ポイント
- アンダーパス

# 洪水⑧



浸水した場合に想定される水深(洪水)		家屋倒壊等 氾濫想定区域	
■ …5.0m以上	■ …0.5m~3.0m未満	■ 氾濫流	■ 河岸浸食
■ …3.0m~5.0m未満	■ …0.5m未満		

地図中の★は、土砂災害に関する地域の防災訓練等を通じ、市民の皆様から寄せられた過去に発生した災害などの情報です。

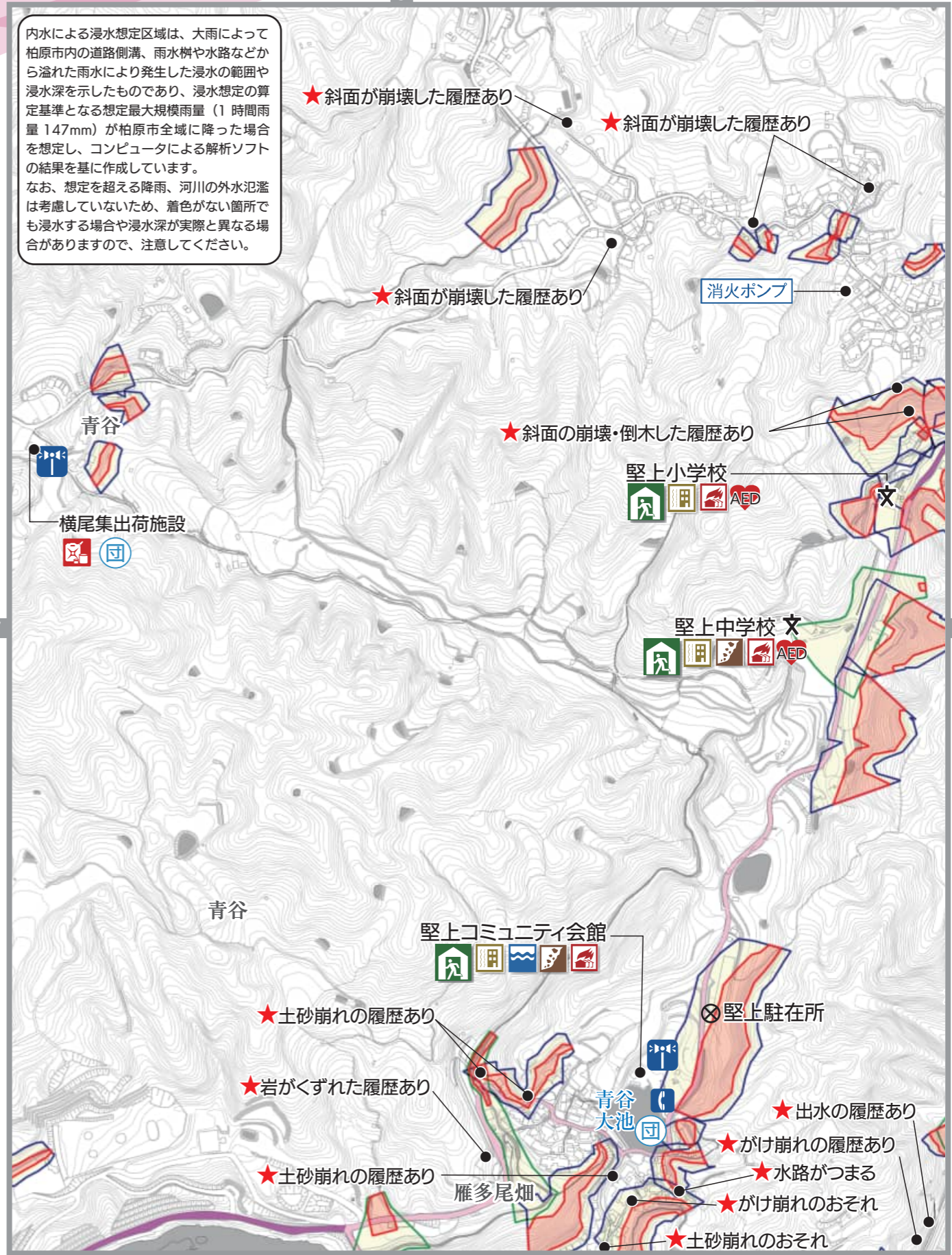


# 内水・土砂災害⑧



浸水した場合に 想定される水深(内水)		土砂災害	
■ …3.0m~5.0m未満	■ …0.5m~3.0m未満	■ 土砂災害警戒区域(急傾斜)	■ 土砂災害特別警戒区域(急傾斜)
■ …0.5m~3.0m未満	■ …0.5m未満	■ 土砂災害警戒区域(土石流)	■ 土砂災害特別警戒区域(土石流)
		■ 土砂災害警戒区域(地すべり)	

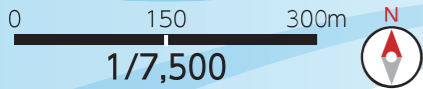
内水による浸水想定区域は、大雨によって柏原市内の道路側溝、雨水桝や水路などから溢れた雨水により発生した浸水の範囲や浸水深を示したものであり、浸水想定算定基準となる想定最大規模雨量(1時間雨量147mm)が柏原市全域に降った場合を想定し、コンピュータによる解析ソフトの結果を基に作成しています。  
なお、想定を超える降雨、河川の外水氾濫は考慮していないため、着色がない箇所でも浸水する場合や浸水深が実際と異なる場合がありますので、注意してください。



指定緊急避難場所 兼 指定避難所	指定緊急避難場所	福祉避難所	広域緊急交通路
左記の災害種別に表示(地震・洪水・土砂災害・大規模火災)			地域緊急交通路
			緊急避難場所へ通じる比較的大きな道路

AED	消防団詰所	防災資材庫	屋外スピーカー	公共電話	水位観測所	雨量観測所	ヘリポート
避難地	非常通信協力隊基地局	水防倉庫	消火ポンプ	消火ポンプ	広域避難地	災害注意ポイント	アンダーパス

# 洪水⑨



浸水した場合に想定される水深(洪水)

- …5.0m以上
- …3.0m~5.0m未満
- …0.5m~3.0m未満
- …0.5m未満

家屋倒壊等  
氾濫想定区域

- 氾濫流
- 河岸浸食



地図中の★は、土砂災害に関する地域の防災訓練等を通じ、市民の皆様から寄せられた過去に発生した災害などの情報です。

# 内水・土砂災害⑨

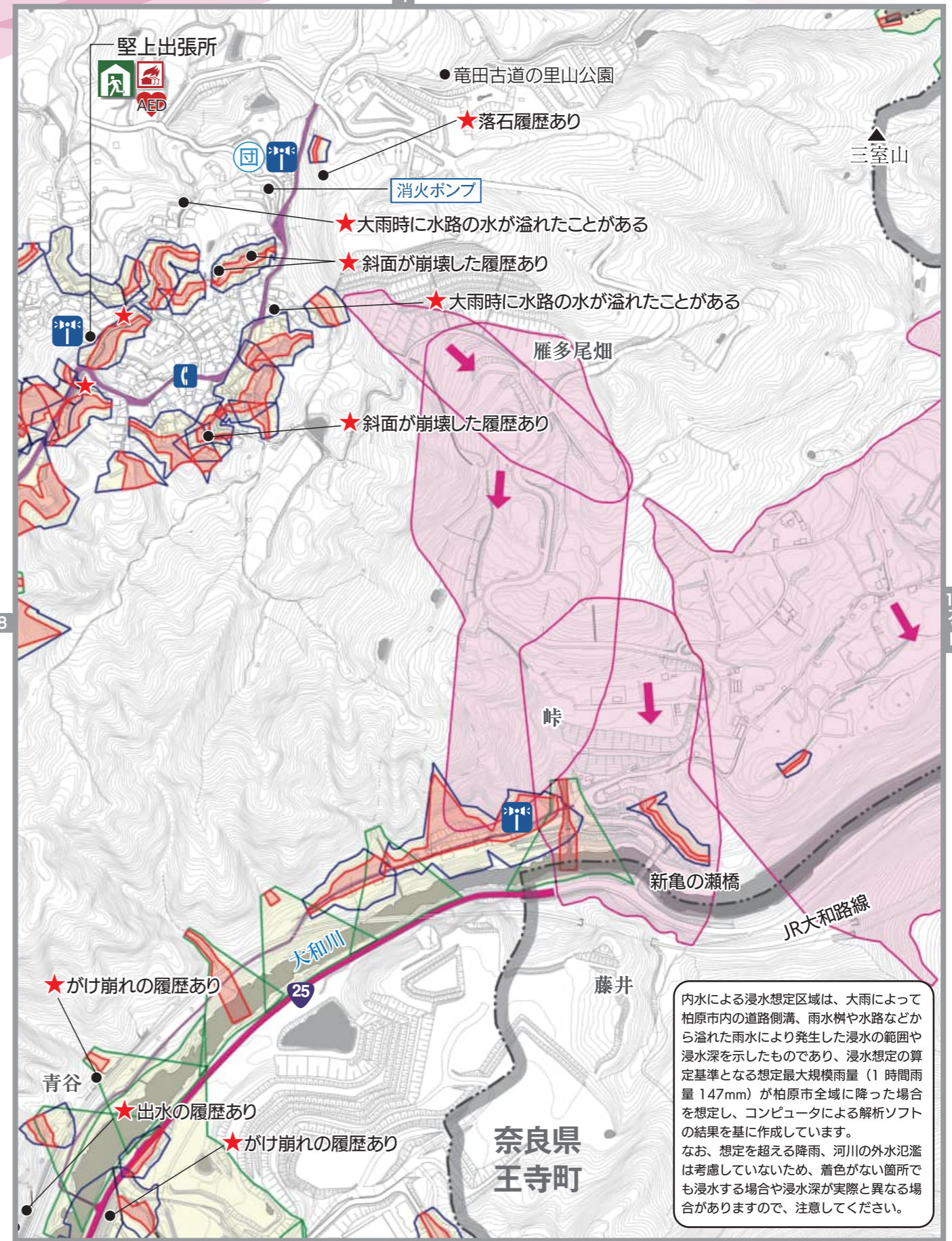


浸水した場合に  
想定される水深(内水)

- …3.0m~5.0m未満
- …0.5m~3.0m未満
- …0.5m未満

土砂災害

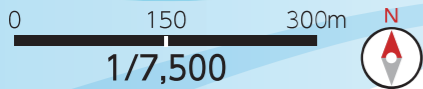
- 土砂災害警戒区域(急傾斜)
- 土砂災害特別警戒区域(急傾斜)
- 土砂災害警戒区域(土石流)
- 土砂災害特別警戒区域(土石流)
- 土砂災害警戒区域(地すべり)



内水による浸水想定区域は、大雨によって柏原市内の道路側溝、雨水桝や水路などから溢れた雨水により発生した浸水の範囲や浸水深を示したものであり、浸水想定は算定基準となる想定最大規模雨量(1時間雨量147mm)が柏原市全域に降った場合を想定し、コンピュータによる解析ソフトの結果を基に作成しています。なお、想定を超える降雨、河川の外水氾濫は考慮していないため、着色がない箇所でも浸水する場合や浸水深が実際と異なる場合がありますので、注意してください。

- AED AED
- 消防団詰所
- 防災資材庫
- 屋外スピーカー
- 公共電話
- 水位観測所
- 雨量観測所
- ヘリポート
- 避難地
- 非常通信協力隊基地局
- 水防倉庫
- 消火ポンプ
- 広域避難地
- 災害注意ポイント
- アンダーパス

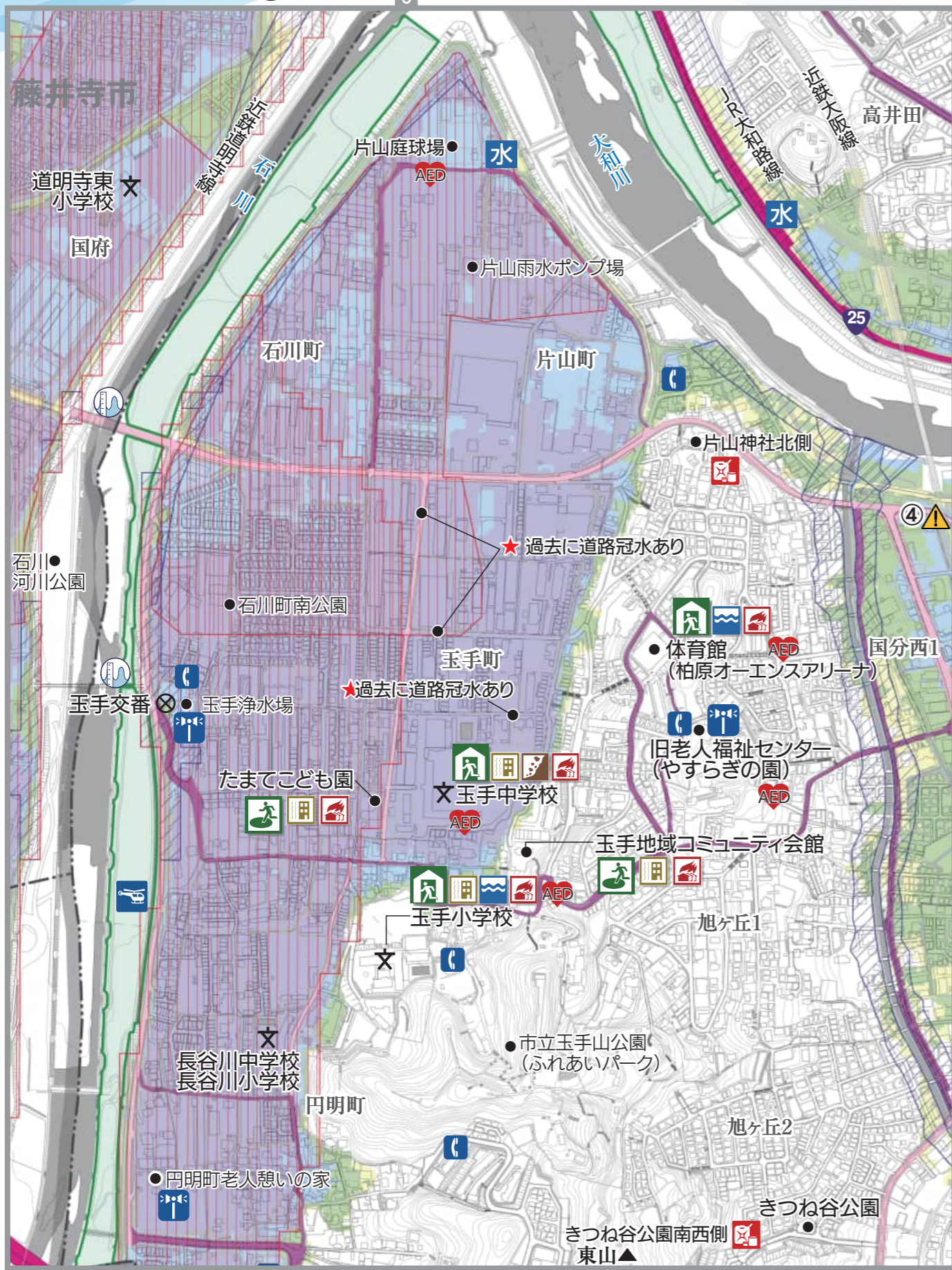
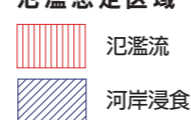
# 洪水10



浸水した場合に想定される水深(洪水)



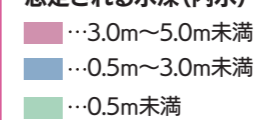
家屋倒壊等  
氾濫想定区域



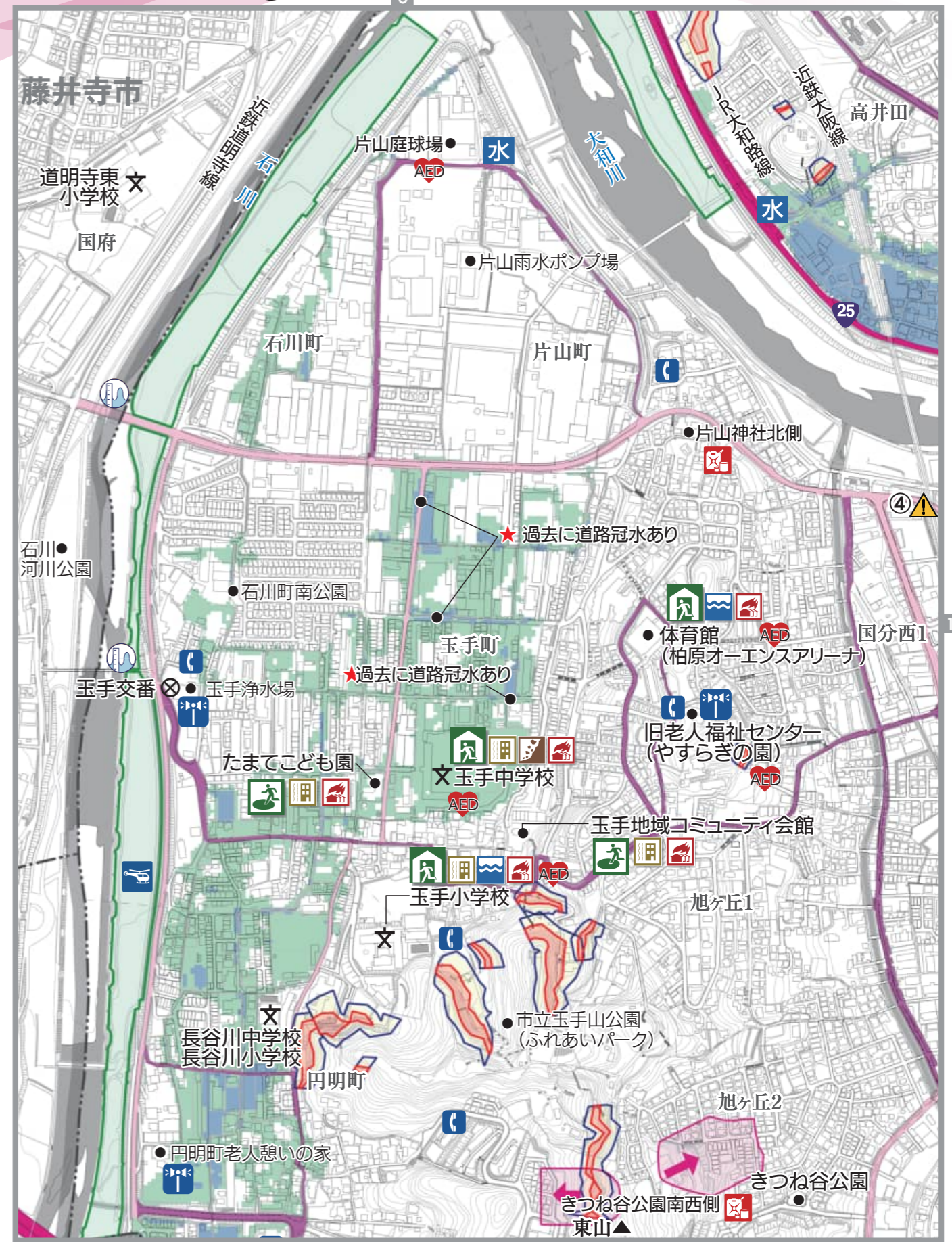
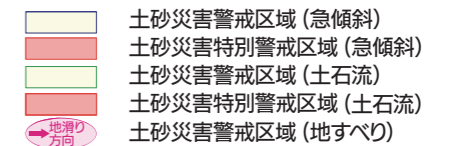
# 内水・土砂災害10



浸水した場合に  
想定される水深(内水)



土砂災害



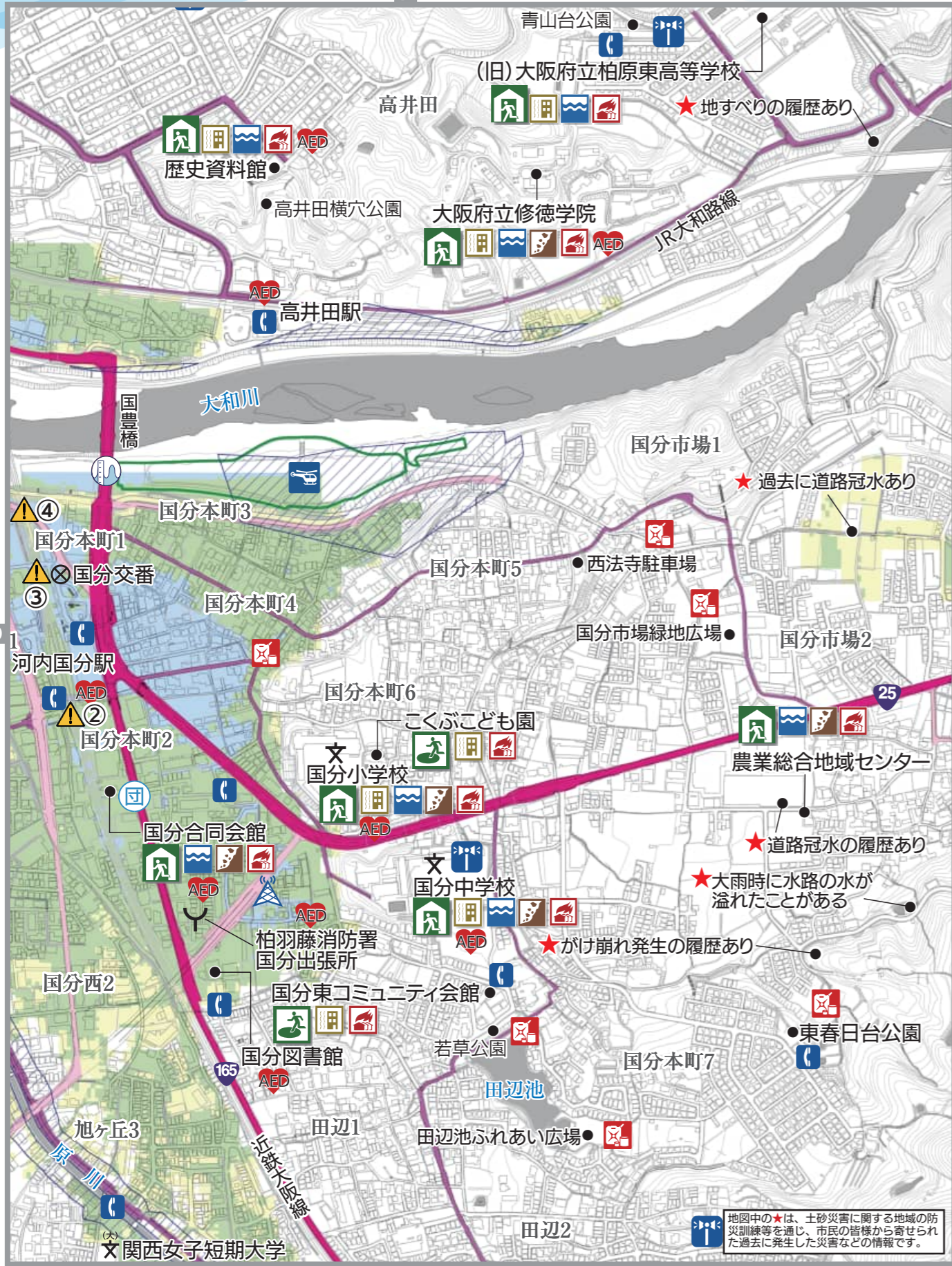
- 指定緊急避難場所 兼 指定避難所
- 指定緊急避難場所
- 福祉避難所
- 広域緊急交通路
- 地域緊急交通路
- 緊急避難場所へ通じる比較的大きな道路
- 左記の災害種別に表示(地震・洪水・土砂災害・大規模火災)

- AED
- 消防団詰所
- 防災資材庫
- 屋外スピーカー
- 公共電話
- 水位観測所
- 雨量観測所
- ヘリポート
- 避難地
- 非常通信協力隊基地局
- 水防倉庫
- 消火ポンプ
- 消火ポンプ
- 広域避難地
- 災害注意ポイント
- アンダーパス

# 洪水

0 150 300m  
1/7,500

浸水した場合に想定される水深(洪水)		家屋倒壊等 氾濫想定区域	
■ …5.0m以上	■ …0.5m~3.0m未満	■ 氾濫流	■ 河岸浸食
■ …3.0m~5.0m未満	■ …0.5m未満		

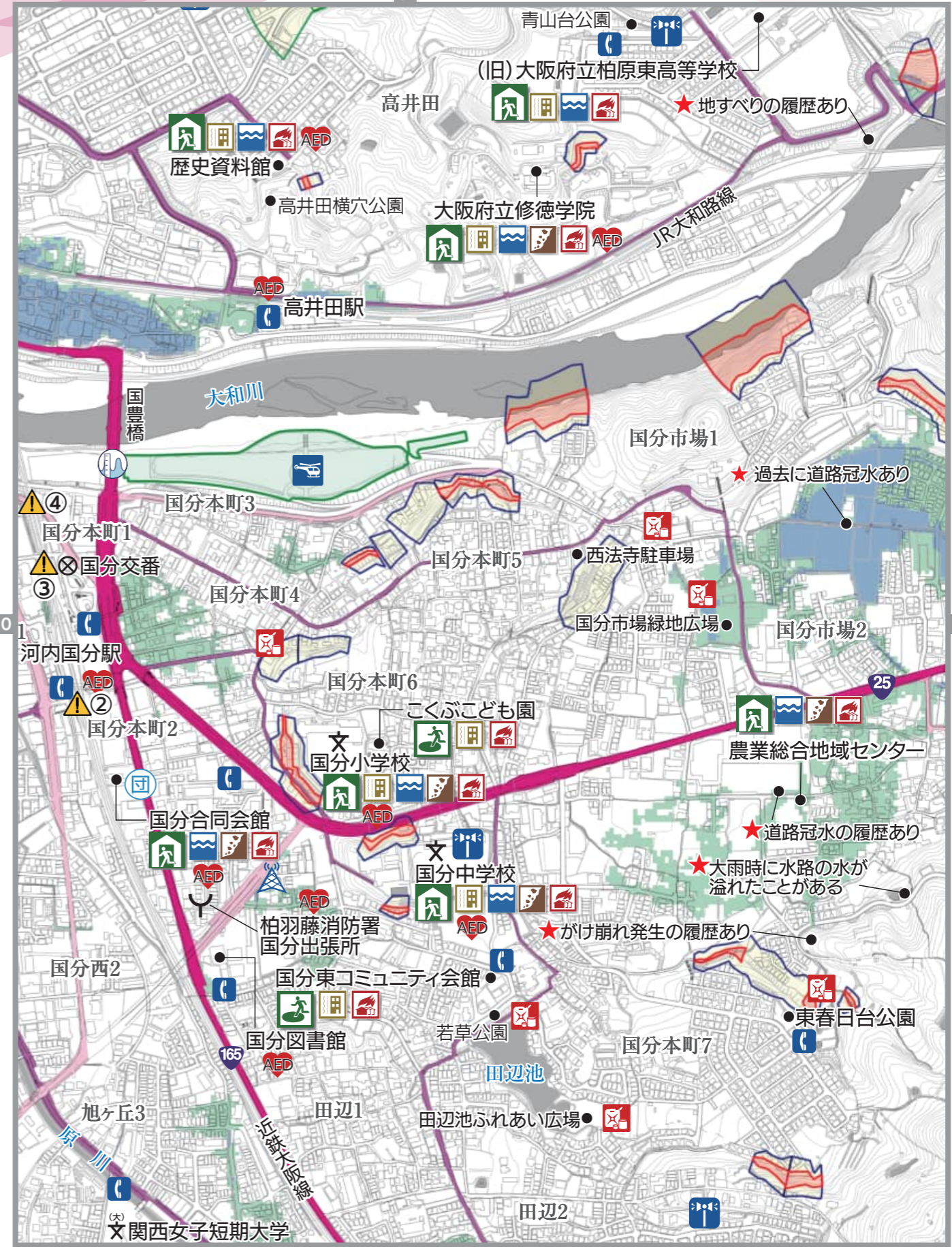


指定緊急避難場所 兼 指定避難所 指定緊急避難場所 福祉避難所  
 左記の災害種別に表示(地震・洪水・土砂災害・大規模火災) 広域緊急交通路  
 地域緊急交通路 緊急避難場所へ通じる比較的大きい道路

# 内水・土砂災害

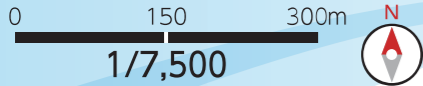
0 150 300m  
1/7,500

浸水した場合に 想定される水深(内水)		土砂災害	
■ …3.0m~5.0m未満	■ …0.5m~3.0m未満	■ 土砂災害警戒区域(急傾斜)	■ 土砂災害特別警戒区域(急傾斜)
■ …0.5m~3.0m未満	■ …0.5m未満	■ 土砂災害警戒区域(土石流)	■ 土砂災害特別警戒区域(土石流)
		● 土砂災害警戒区域(地すべり)	

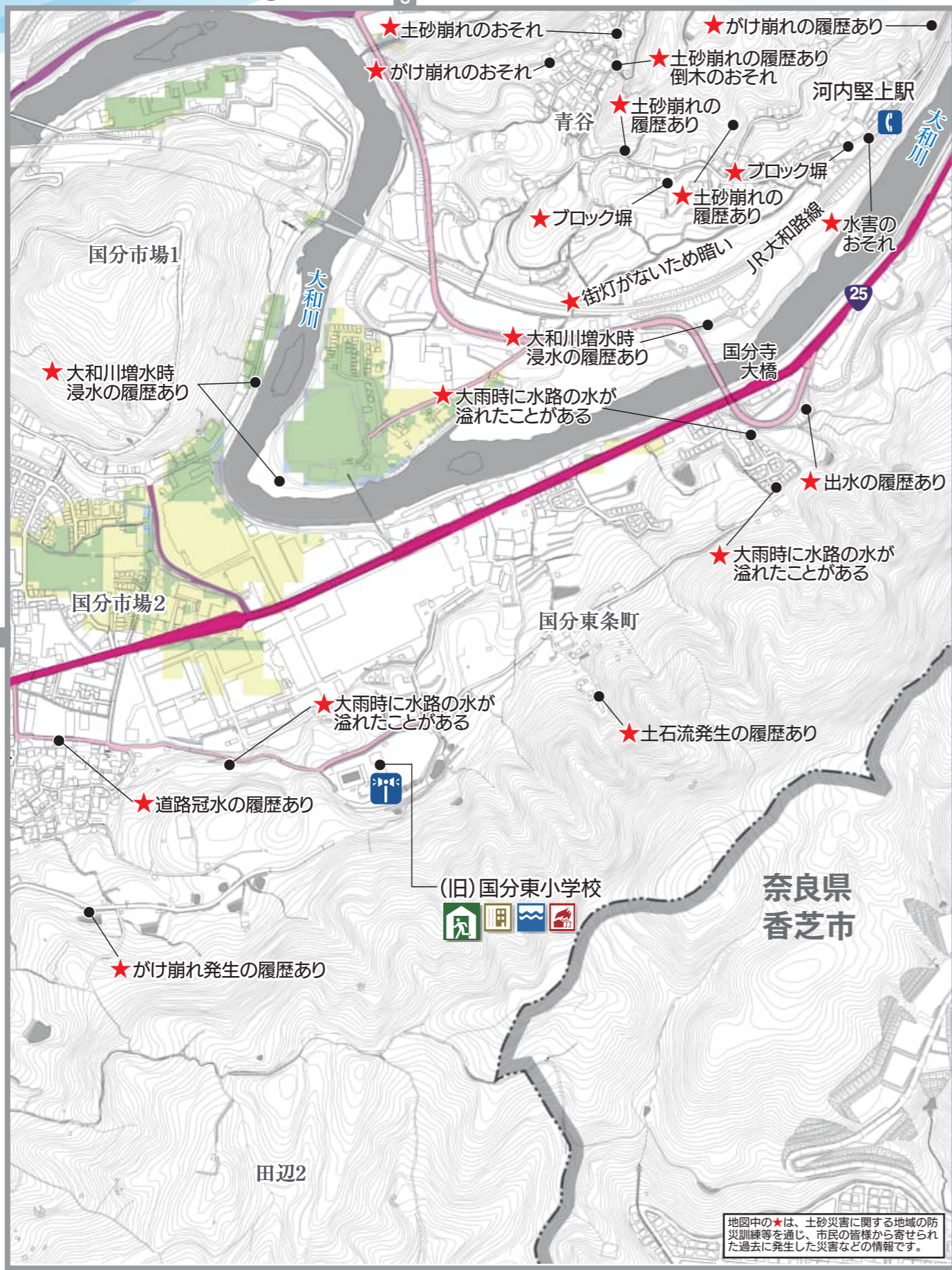


AED AED 消防団詰所 防災資材庫 屋外スピーカー 公共電話 水位観測所 雨量観測所 ヘルポート  
 ● 避難地 非常通信協力隊基地局 水防倉庫 消火ポンプ 消火ポンプ 広域避難地 災害注意ポイント アンダーパス

# 洪水12



浸水した場合に想定される水深(洪水)		家屋倒壊等 氾濫想定区域	
■ …5.0m以上	■ …0.5m~3.0m未満	■ 氾濫流	■ 河岸浸食
■ …3.0m~5.0m未満	■ …0.5m未満		

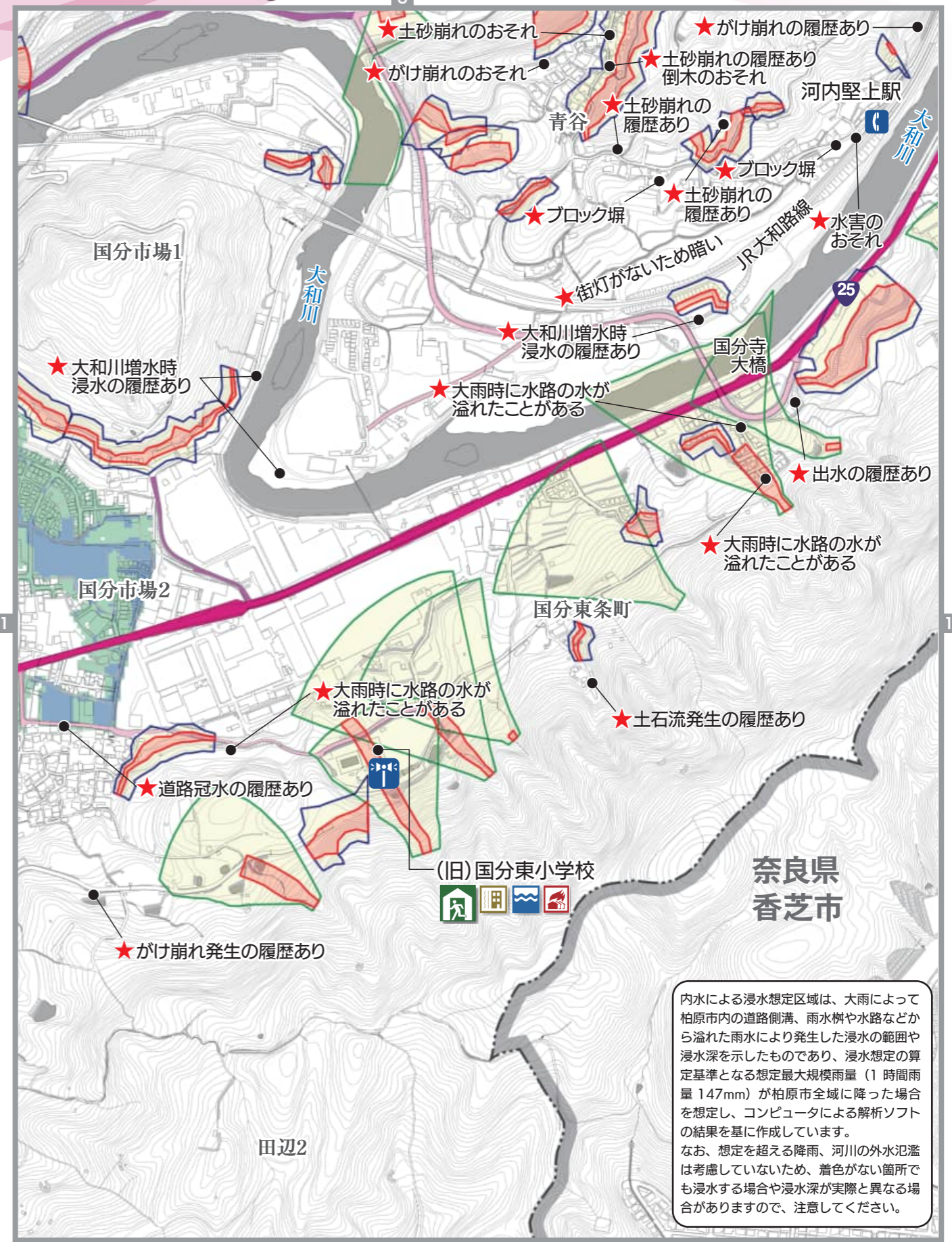


地図中の★は、土砂災害に関する地域の防災訓練等を通じ、市民の皆様から寄せられた過去に発生した災害などの情報です。

# 内水・土砂災害12



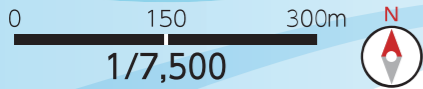
浸水した場合に 想定される水深(内水)		土砂災害	
■ …3.0m~5.0m未満	■ …0.5m~3.0m未満	■ 土砂災害警戒区域(急傾斜)	■ 土砂災害警戒区域(土石流)
■ …0.5m未満		■ 土砂災害特別警戒区域(急傾斜)	■ 土砂災害特別警戒区域(土石流)
		■ 土砂災害警戒区域(地すべり)	



内水による浸水想定区域は、大雨によって柏原市内の道路側溝、雨水樹や水路などから溢れた雨水により発生した浸水の範囲や浸水深を示したものであり、浸水想定は算定基準となる想定最大規模雨量(1時間雨量147mm)が柏原市全域に降った場合を想定し、コンピュータによる解析ソフトの結果を基に作成しています。なお、想定を超える降雨、河川の外水氾濫は考慮していないため、着色がない箇所でも浸水する場合や浸水深が実際と異なる場合がありますので、注意してください。

- AED AED
- 消防団詰所
- 防災資材庫
- 屋外スピーカー
- 公衆電話
- 水位観測所
- 雨量観測所
- ヘリポート
- 避難地
- 非常通信協力隊基地局
- 水防倉庫
- 消火ポンプ
- 消火ポンプ
- 広域避難地
- 災害注意ポイント
- アンダーパス

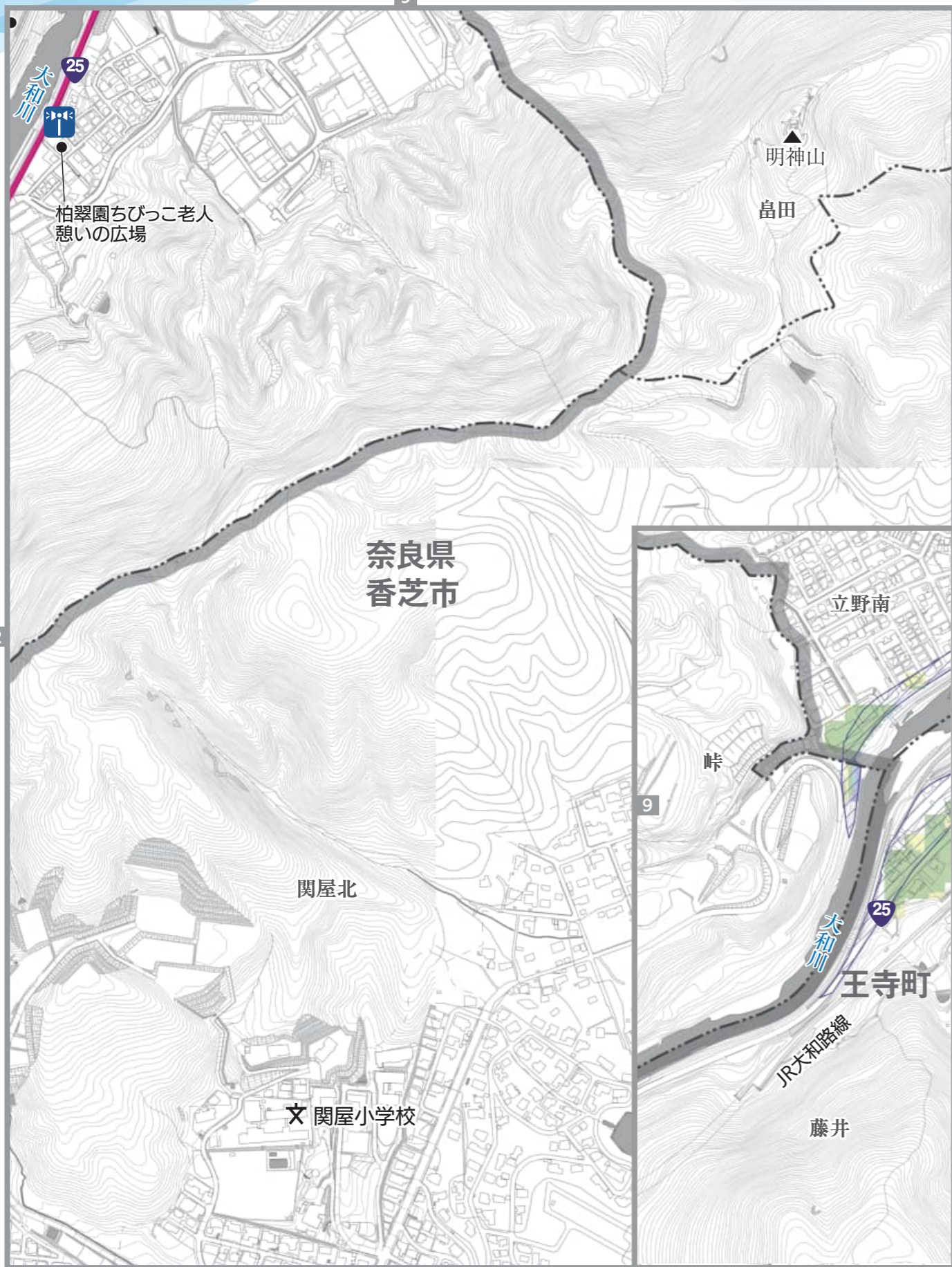
# 洪水13



浸水した場合に想定される水深(洪水)



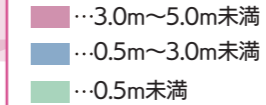
家屋倒壊等  
氾濫想定区域



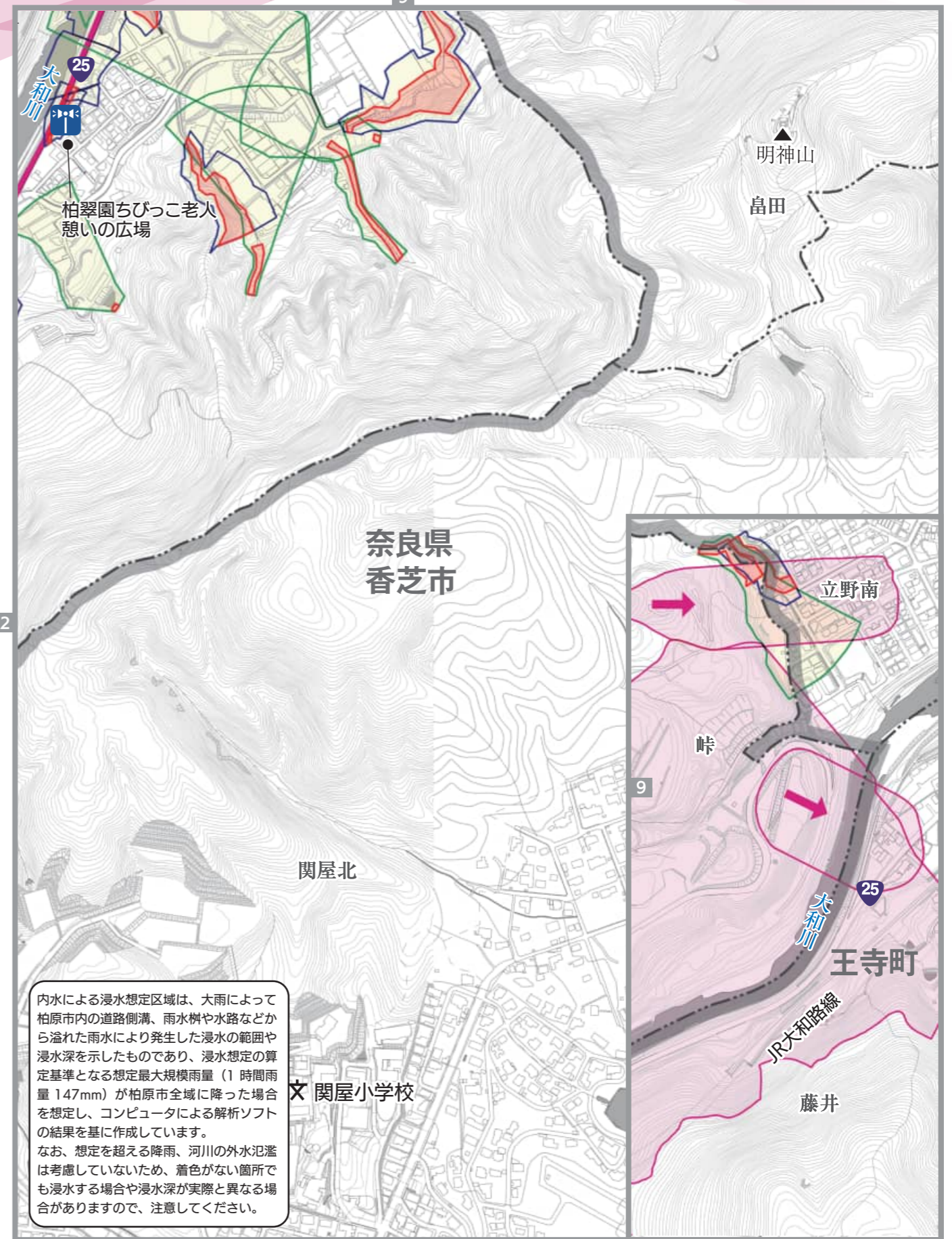
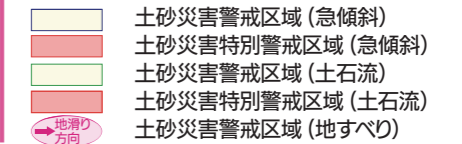
# 内水・土砂災害13



浸水した場合に  
想定される水深(内水)



土砂災害



# 洪水14

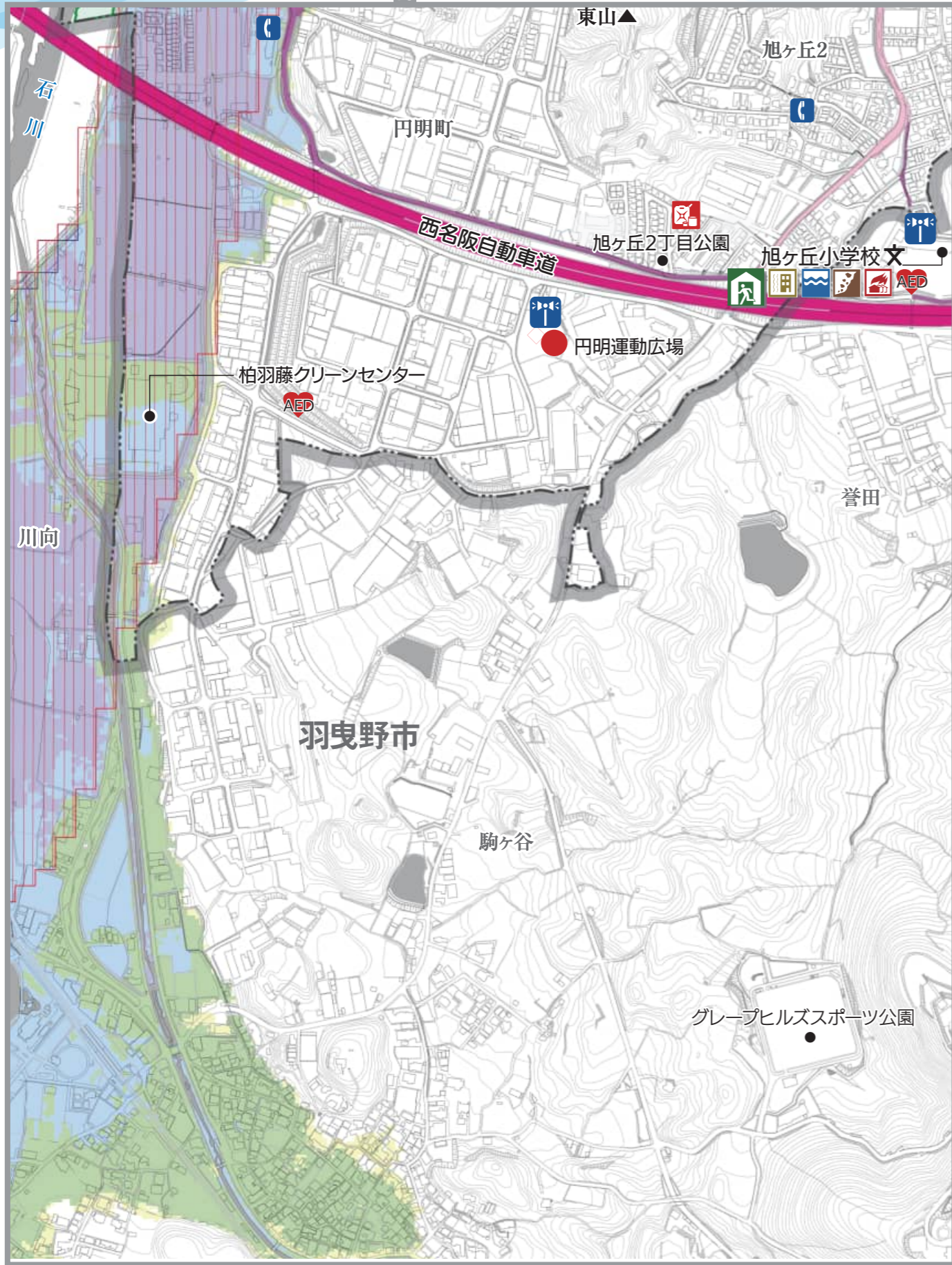
0 150 300m  
1/7,500

浸水した場合に想定される水深(洪水)

- …5.0m以上
- …3.0m~5.0m未満
- …0.5m~3.0m未満
- …0.5m未満

家屋倒壊等  
氾濫想定区域

- 氾濫流
- 河岸浸食



# 内水・土砂災害14

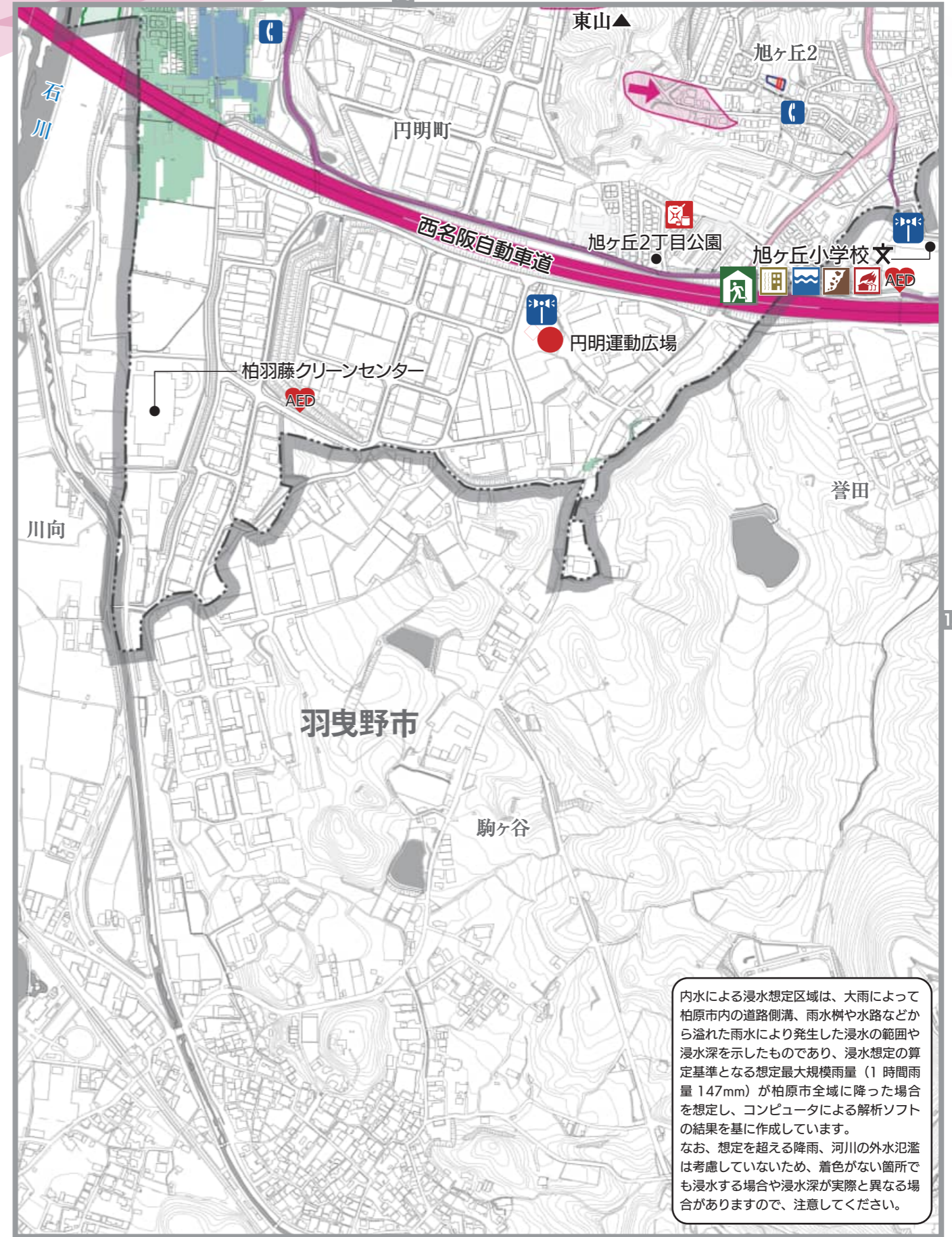
0 150 300m  
1/7,500

浸水した場合に  
想定される水深(内水)

- …3.0m~5.0m未満
- …0.5m~3.0m未満
- …0.5m未満

土砂災害

- 土砂災害警戒区域(急傾斜)
- 土砂災害特別警戒区域(急傾斜)
- 土砂災害警戒区域(土石流)
- 土砂災害特別警戒区域(土石流)
- 土砂災害警戒区域(地すべり)



内水による浸水想定区域は、大雨によって柏原市内の道路側溝、雨水桝や水路などから溢れた雨水により発生した浸水の範囲や浸水深を示したものであり、浸水想定は算定基準となる想定最大規模雨量(1時間雨量147mm)が柏原市全域に降った場合を想定し、コンピュータによる解析ソフトの結果を基に作成しています。なお、想定を超える降雨、河川の外水氾濫は考慮していないため、着色がない箇所でも浸水する場合や浸水深が実際と異なる場合がありますので、ご注意ください。

- 指定緊急避難場所 兼 指定避難所
- 指定緊急避難場所
- 福祉避難所
- 左記の災害種別に表示(地震・洪水・土砂災害・大規模火災)
- 広域緊急交通路
- 地域緊急交通路
- 緊急避難場所へ通じる比較的広い道路

- AED AED
- 消防団詰所
- 防災資材庫
- 屋外スピーカー
- 公共電話
- 水位観測所
- 雨量観測所
- ヘリポート
- 避難地
- 非常通信協力隊基地局
- 水防倉庫
- 消火ポンプ
- 消火ポンプ
- 広域避難地
- 災害注意ポイント
- アンダーパス

# 洪水15

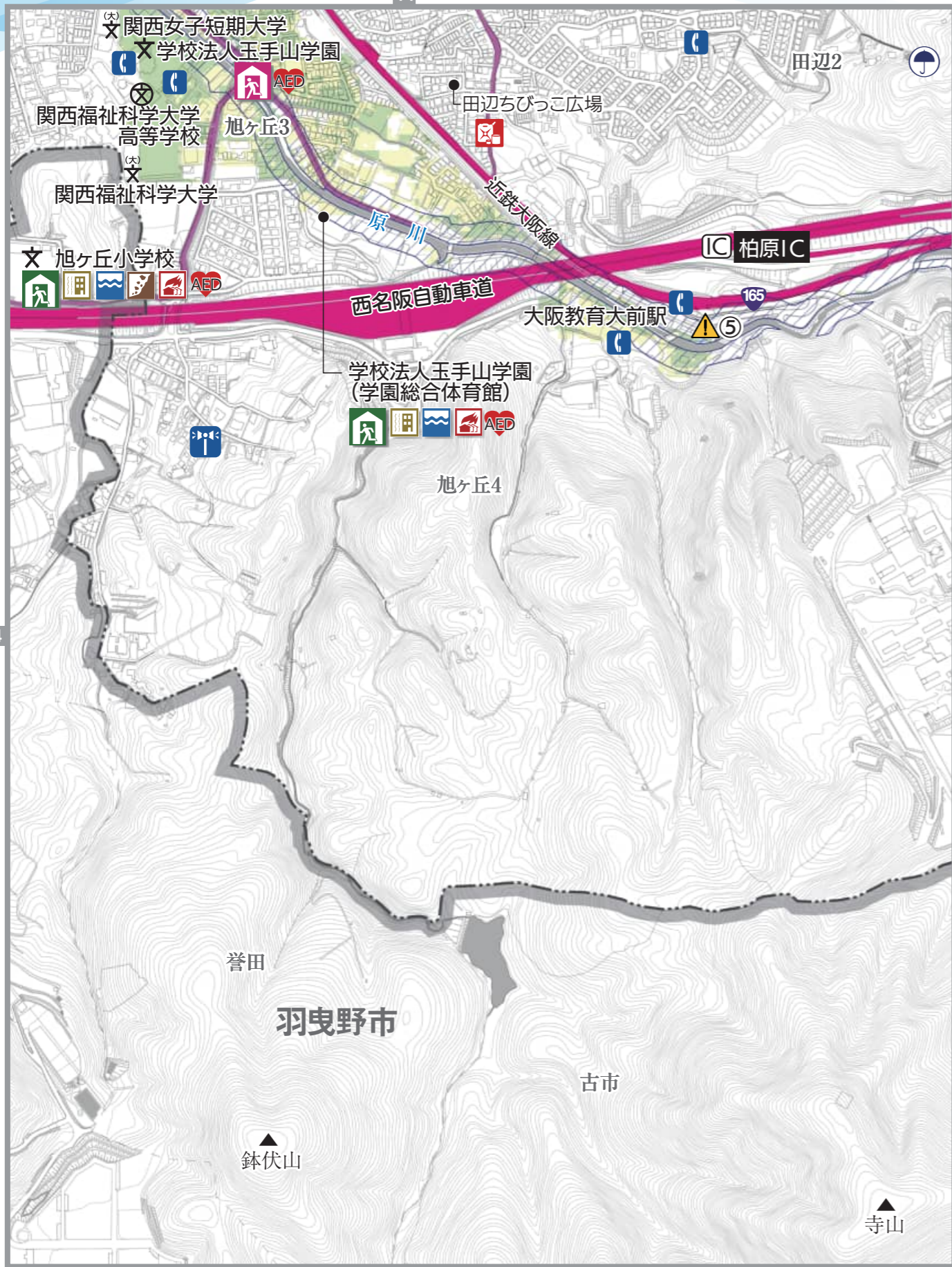
0 150 300m  
1/7,500

浸水した場合に想定される水深(洪水)

- …5.0m以上
- …3.0m~5.0m未満
- …0.5m~3.0m未満
- …0.5m未満

家屋倒壊等  
氾濫想定区域

- 氾濫流
- 河岸浸食



# 内水・土砂災害15

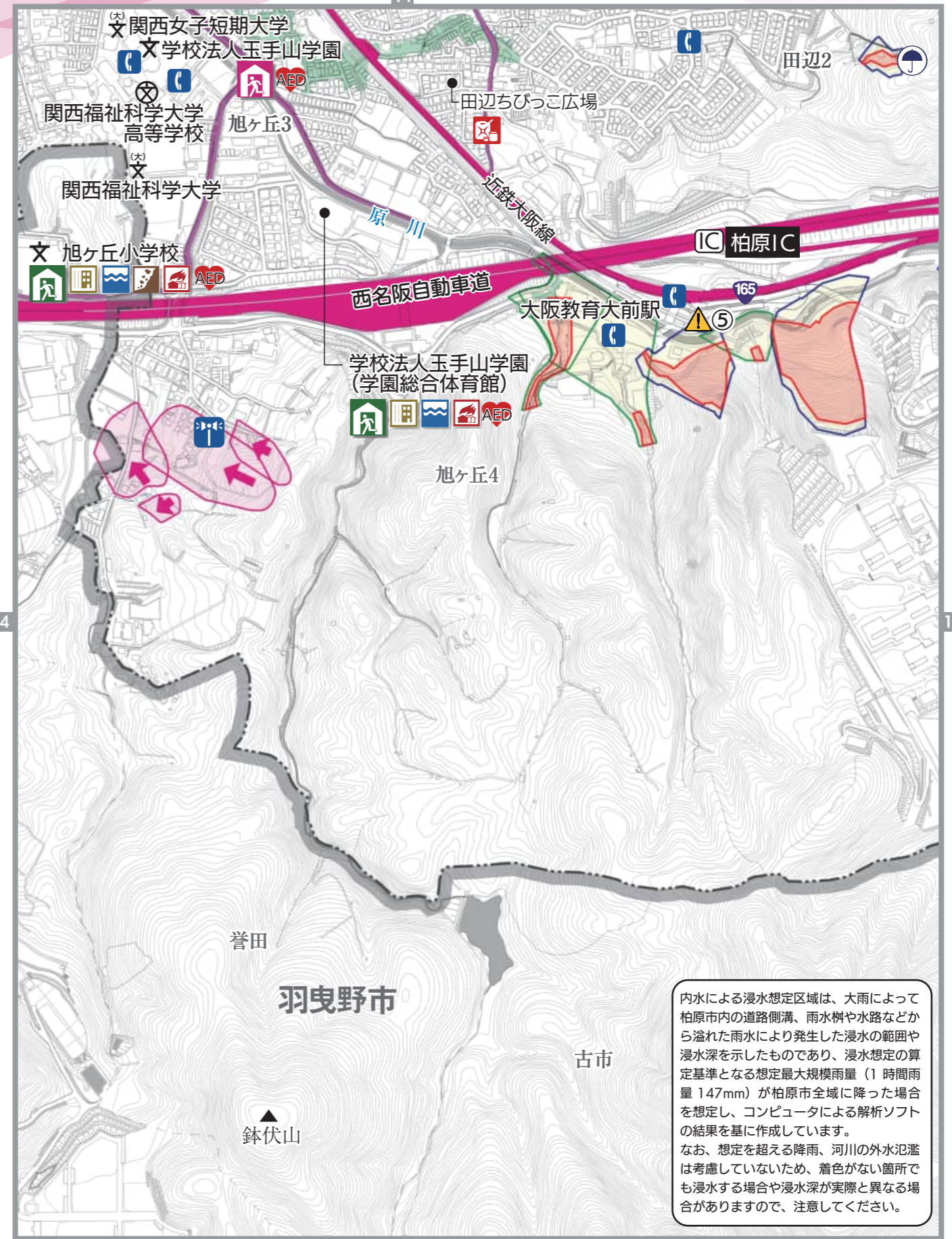
0 150 300m  
1/7,500

浸水した場合に  
想定される水深(内水)

- …3.0m~5.0m未満
- …0.5m~3.0m未満
- …0.5m未満

土砂災害

- 土砂災害警戒区域(急傾斜)
- 土砂災害特別警戒区域(急傾斜)
- 土砂災害警戒区域(土石流)
- 土砂災害特別警戒区域(土石流)
- 土砂災害警戒区域(地すべり)



内水による浸水想定区域は、大雨によって柏原市内の道路側溝、雨水樹や水路などから溢れた雨水により発生した浸水の範囲や浸水深を示したものであり、浸水想定は算定基準となる想定最大規模雨量(1時間雨量147mm)が柏原市全域に降った場合を想定し、コンピュータによる解析ソフトの結果を基に作成しています。なお、想定を超える降雨、河川の外水氾濫は考慮していないため、着色がない箇所でも浸水する場合や浸水深が実際と異なる場合がありますので、ご注意ください。

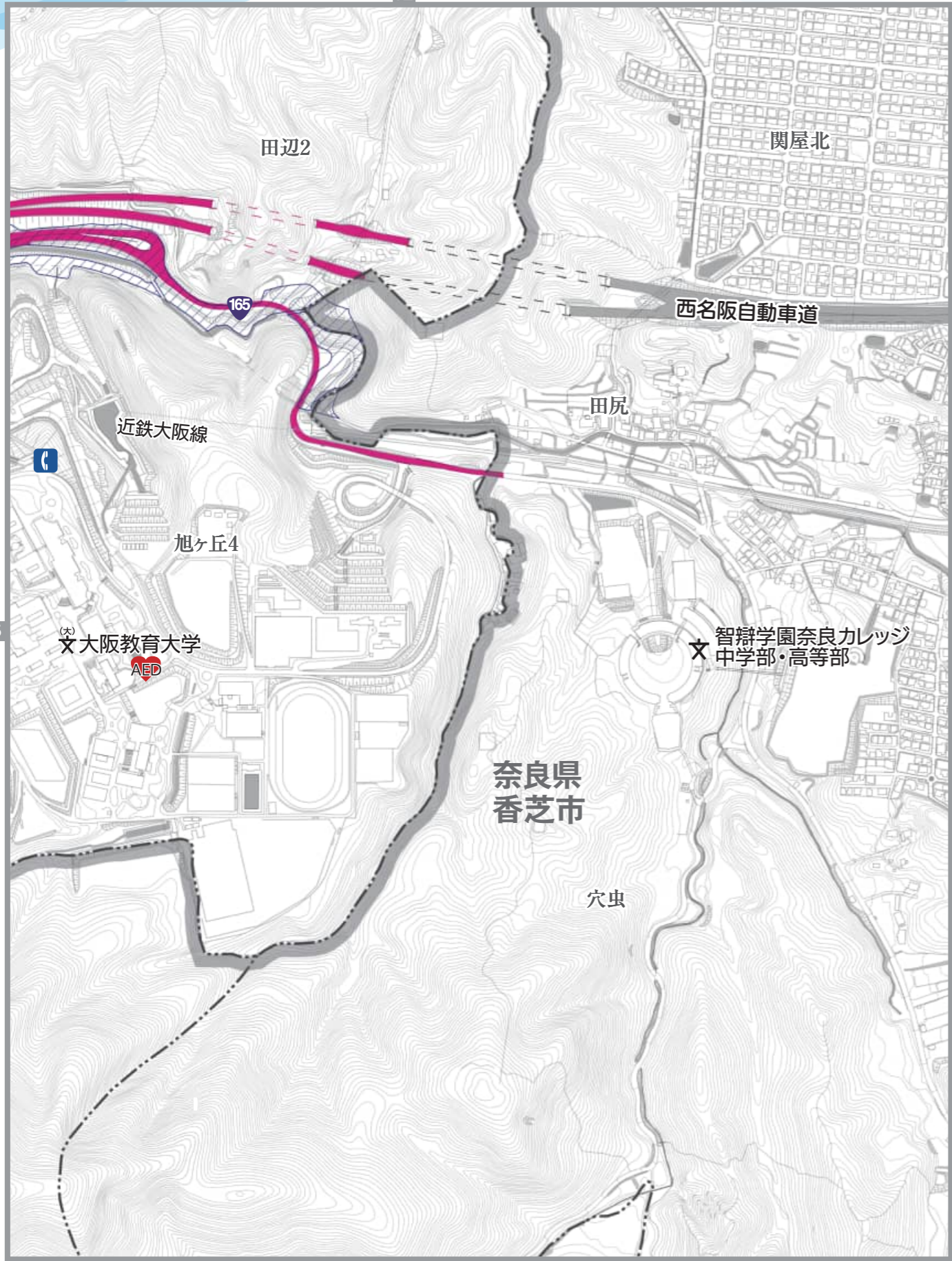
- 指定緊急避難場所 兼 指定避難所
- 指定緊急避難場所
- 福祉避難所
- 左記の災害種別に表示(地震・洪水・土砂災害・大規模火災)
- 広域緊急交通路
- 地域緊急交通路
- 緊急避難場所へ通じる比較的大きな道路

- AED
- 消防団詰所
- 防災資材庫
- 屋外スピーカー
- 公共電話
- 水位観測所
- 雨量観測所
- ヘリポート
- 避難地
- 非常通信協力隊基地局
- 水防倉庫
- 消火ポンプ
- 消火ポンプ
- 広域避難地
- 災害注意ポイント
- アンダーパス

# 洪水16



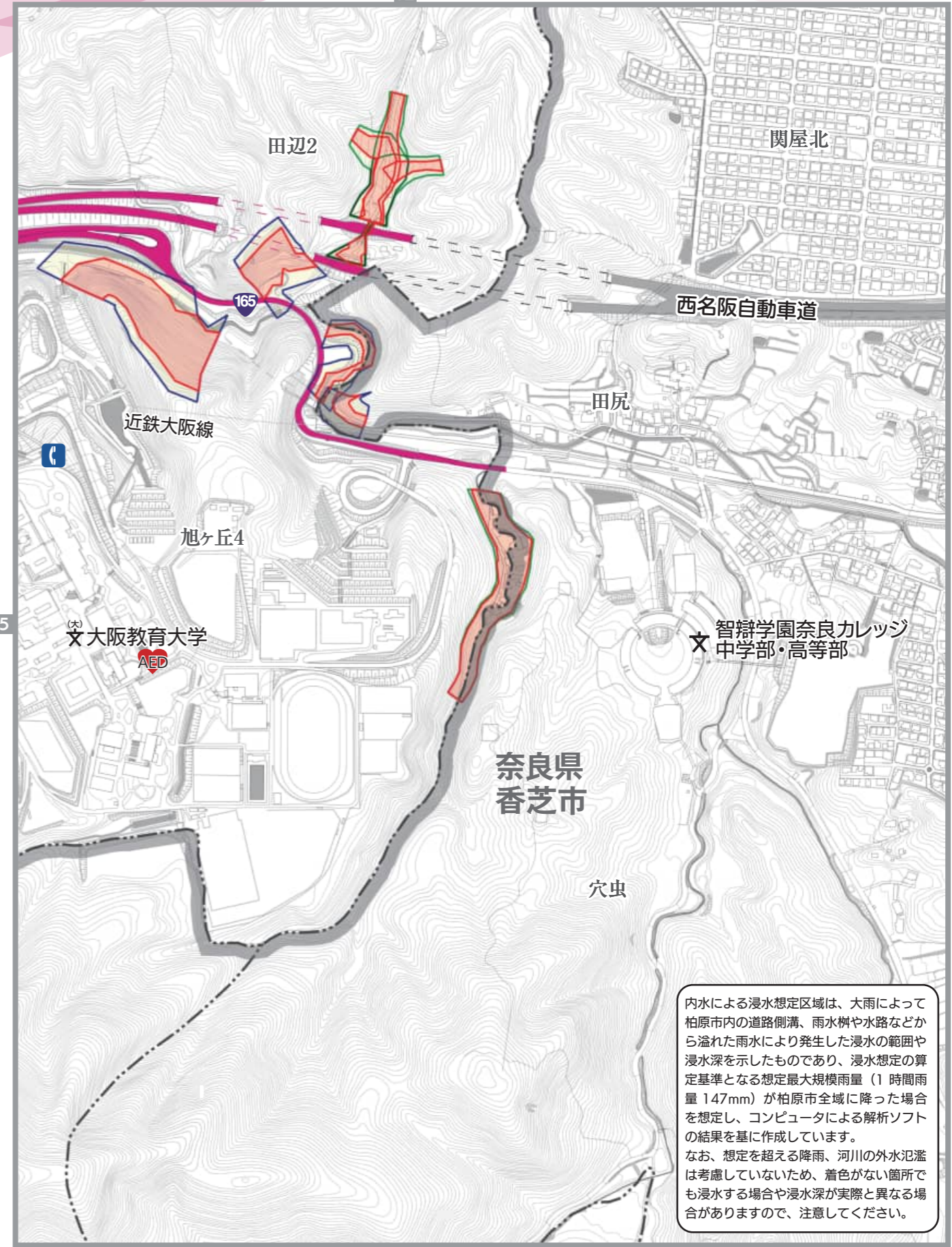
浸水した場合に想定される水深(洪水)		家屋倒壊等 氾濫想定区域	
■ …5.0m以上	■ …0.5m~3.0m未満	■ 氾濫流	■ 河岸浸食
■ …3.0m~5.0m未満	■ …0.5m未満		



# 内水・土砂災害16



浸水した場合に 想定される水深(内水)		土砂災害	
■ …3.0m~5.0m未満	■ …0.5m~3.0m未満	■ 土砂災害警戒区域(急傾斜)	■ 土砂災害特別警戒区域(急傾斜)
■ …0.5m~3.0m未満	■ …0.5m未満	■ 土砂災害警戒区域(土石流)	■ 土砂災害特別警戒区域(土石流)
		■ 土砂災害警戒区域(地すべり)	



内水による浸水想定区域は、大雨によって柏原市内の道路側溝、雨水樹や水路などから溢れた雨水により発生した浸水の範囲や浸水深を示したものであり、浸水想定は算定基準となる想定最大規模雨量(1時間雨量147mm)が柏原市全域に降った場合を想定し、コンピュータによる解析ソフトの結果を基に作成しています。  
なお、想定を超える降雨、河川の外水氾濫は考慮していないため、着色がない箇所でも浸水する場合や浸水深が実際と異なる場合がありますので、注意してください。

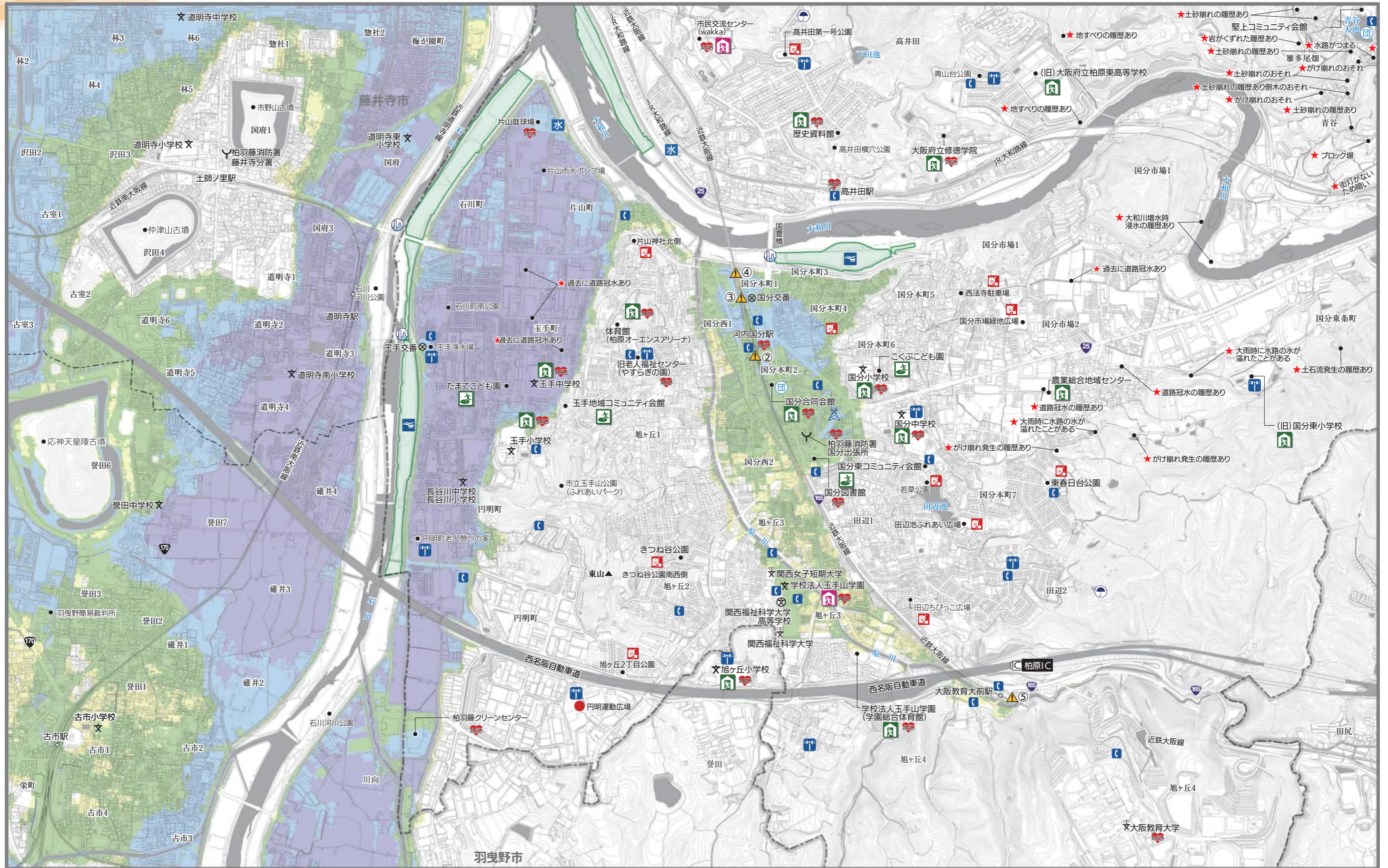
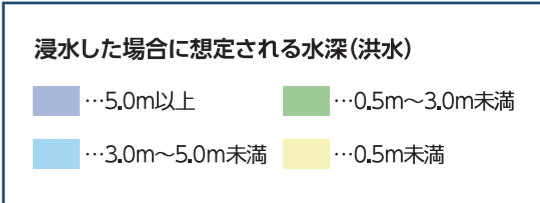
ハザードマップ

ハザードマップ

指定緊急避難場所 兼 指定避難所	指定緊急避難場所	福祉避難所	広域緊急交通路
左記の災害種別に表示(地震・洪水・土砂災害・大規模火災)			地域緊急交通路
			緊急避難場所へ通じる比較的広い道路

AED AED	消防団詰所	防災資材庫	屋外スピーカー	公共電話	水位観測所	雨量観測所	ヘリポート
避難地	非常通信協力隊基地局	水防倉庫	消火ポンプ	消火ポンプ	広域避難地	災害注意ポイント	アンダーパス

# 石川・原川の洪水



- 指定緊急避難場所 兼 指定避難所
- 指定緊急避難場所
- 福祉避難所

- AED
- 消防団詰所
- 防災資材庫
- 屋外スピーカー
- 公衆電話
- 水位観測所
- 雨量観測所
- ヘリポート
- 避難地
- 非常通信協力隊基地局
- 水防倉庫
- 消火ポンプ
- 広域避難地
- 災害注意ポイント
- アンダーパス

ハザードマップ

ハザードマップ

# ため池災害

## もしも、ため池の堤防が壊れたら

### ■はん濫シミュレーションについて

本ハザードマップ作成にあたり、万が一の事態のため池が決壊した場合、最大でどの程度の被害範囲となるかを知るために、最悪の状況を想定した被害予測を行いました。地図上では、想定される最大の浸水範囲と深さを示しています。

#### ため池決壊想定イメージ



大規模地震により堤防が破損、大雨で増水

亀裂や堤防全面の滑落など

大雨などでため池の水位低下が困難

亀裂や堤防全面の滑落箇所から漏水など

破損した堤防が貯水に耐え切れず「決壊」

堤防破損箇所が脆くなり水が土砂とともに一気に押し流される

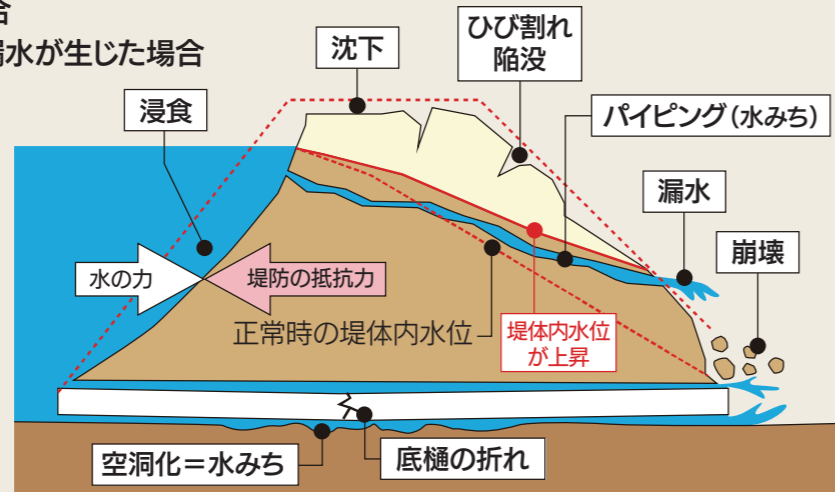
### ■こんなとき、ため池が危ない!!

#### 大雨時

- 急激な水位上昇により、流水が堤体を越えようとする場合
- 漏水が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合
- 堤体が陥没し、漏水が生じた場合

#### 地震時(震度4以上)

- 堤体の陥没やひび割れが発生し、急激な漏水量の増加や漏水に濁りが生じた場合

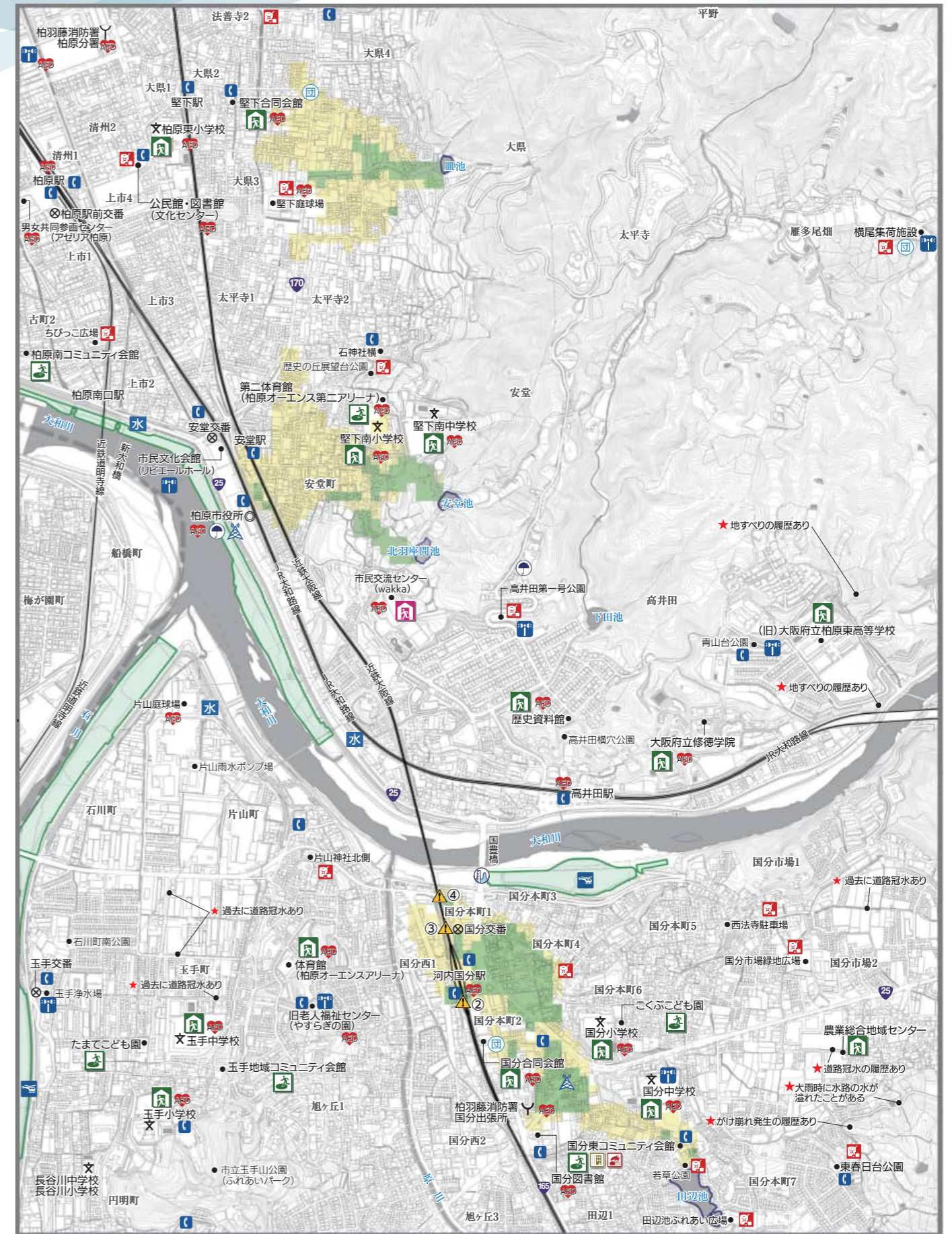


# ため池ハザードマップ

0 250 500m  
1/14,200

#### 凡例

- …0.5m~3.0m未満
- …0.5m未満

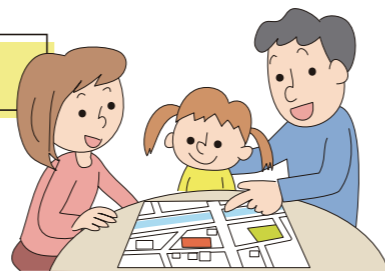


# 避難所生活

避難所では、限られた空間の中で、たくさんの方々が生活します。  
ルールを守り、住民が主体的に避難所運営に関わり、良好な環境を保ちましょう。

## 避難場所の所在の確認

- 地域のどこが指定避難所となっているのかを確認しておきましょう。
- 災害時の被災状況等によっては、最寄りの指定避難所が開設できない場合があります。何ヶ所か避難所を確認しておきましょう。



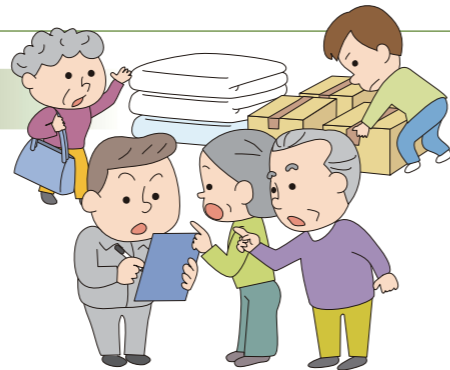
## 避難所生活

### 生活ルールを守りましょう

- 起床や就寝の時間、トイレの使い方、喫煙場所、ペット同伴の可否など避難所のルールを守りましょう。
- ほかの人の居住スペースに立ち入ったり、のぞいたり、大声をあげたりするのはマナー違反です。

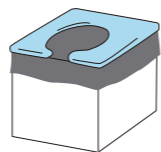
### 役割分担して運営に参加しましょう

- 避難者もできる範囲で、受け付けや清掃、炊き出し、物資の配布など役割分担をしましょう。
- 助け合いながら避難所運営に参加しましょう。



### 健康や衛生の管理に気を付けましょう

- エコノミークラス症候群を予防するために、適度な運動と水分補給をしましょう。
- 感染症を予防するため、手洗い・うがいをしましょう。換気、マスク、十分な睡眠も有効です。
- 熱中症予防のため、水分補給、室温調整、衣服の工夫をしましょう。
- 食中毒の予防のため、手洗い、消毒、賞味・消費期限の確認をしましょう。
- トイレや浴室などの衛生を保ちましょう。発災後にトイレが使用できない場合に備えて簡易トイレなども備蓄しておくとう便利です。



### 犯罪に気を付けましょう

- 避難所では窃盗や詐欺、性犯罪、押し売りなどの犯罪に注意して、怪しい人を見かけたら、警察官や施設担当者に連絡しましょう。

# わが家の防災メモ

## 家族で決めた避難場所(集合場所)


## 家族で決めた連絡方法


## 家族の連絡先

名前	生年月日	電話番号(携帯・会社学校)	住所	メモ

## 家族の緊急情報・救急メモ

名前	血液型	持病・アレルギー	常備薬	かかりつけ医療機関

メモ

## 災害時の緊急連絡先

名前	続柄(叔父・叔母等)	電話番号(携帯・会社学校)	住所	メモ

追加メモ

## 緊急ダイヤル

消 防(火事・救急車・救助)	119	関西電力送配電	0800-777-3081
警 察	110	柏原市役所	072-972-1501(代表)
大阪ガス(ガス漏れ)	0120-5-19424	柏原警察署	072-970-1234
大阪ガス(お客様センター)	0120-5-94817	大阪南消防組合	072-958-0119
災害用伝言ダイヤル	171		

## 柏原市総合防災マップ

発行：柏原市

◆お問い合わせ先  
柏原市役所 〒582-8555 大阪府柏原市安堂町1番55号 TEL 072-972-1501(代表)  
※掲載内容は、令和8年2月現在のものです。  
発行後、掲載情報に変更がある場合もありますのでご了承ください。  
無断で複写・転載することをご遠慮ください。著作権者に無断で本誌の全部、または一部を複製及び転載することは、著作権法により禁止されています。  
「測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R7JHs 871」

©KASHIWARA CITY

令和8年3月発行

### 【お断り】

本文の地図は2022年3月発行の柏原市航空測量図をもとに作成しております。作成には細心の注意を払って編集作業を行っておりますが、日々変化する現状と地図面とが一致しない場合があります。また、目標名称などは見易さを優先し正式名称などを一部割愛しております。何卒ご了承くださいませ。各リスクの区域は目安であり、境界付近では誤差が生じることがあります。正確な位置については、それぞれの情報を管理する各機関の窓口でご確認ください。